# 第3期保健事業実施計画(データヘルス計画) 令和6年度~令和11年度

令和6年 3月 木祖村

## 【目次】

第1章	保健事業実施計画(データヘルス計画)の基本的事項	1
1. 背景	· 目的	1
2. 計画	の位置づけと基本的な考え方	1
3. 計画	期間	5
4. 関係	者が果たすべき役割と連携	5
<i>∞</i>	ᄔᅚᆫᄼᆖᄺᆉᇰᅕᄔᄺᄑᄭᄮᅚᆫᄼᄳᄱᆉᇰᅕᅝᄞᅉᇝᄱᄼᅕᄱ	-
	共通して評価すべき指標及び共通して把握すべき情報等の経年変化 者の特性	
(1)人		/
	日 保被保険者の構成	
	保被保険者(年齢階層別)の推移	
(4)高		
	<del>副に平</del> 指標の状況 指標の状況	8
	均寿命・健康寿命	
	因	
	型	
	標準化死亡比	
	護	12
	∽ 要介護(要支援)認定率	
イ	介護給付費	
ウ	介護度別認定状況	
エ	介護認定者の有病状況	
才	介護認定新規申請の原因疾患	
(4)医	療費	16
ア	医療費概要	
(	ア)総医療費	
(	イ)一人当たり医療費	
(	ウ)年齢調整後一人当たり医療費	
イ	高額医療費分析	
(	ア)高額レセプト(80 万円以上)状況	
(	イ)人工透析患者の医療費	
ウ	医療費分析	
(	ア)生活習慣病関連疾患の医療費	
(	イ)疾患別一人当たり医療費	
エ	その他医療費分析	
(	ア)歯科医療費	
(	イ)後期高齢者医療費	

(5)	有病状況	26
	(ア)脳血管疾患	
	(イ)虚血性心疾患	
	(ウ)人工透析	
	(工)高血圧症	
	(才)糖尿病	
	(カ)脂質	
(6)	建診有所見・質問票の状況	33
ア	度高血圧以上	
1	H b A 1 c 8.0%以上	
ウ	メタボリックシンドローム該当者	
エ	メタボリックシンドローム予備群該当者	
才	健診有所見の状況	
	(ア) BMI	
	(イ)腹囲	
	(ウ)中性脂肪	
	( <b>工</b> ) H b A 1 c	
	(才)血糖值	
	(カ)収縮期血圧	
	(キ)拡張期血圧	
	(ク) HDLコレステロール	
	(ケ) LDLコレステロール	
	(コ)クレアチニン(腎機能)	
カ	質問票の状況	
	(ア)喫煙	
	(イ)飲酒(毎日)	
	(ウ) 飲酒(3合以上)	
	(エ) 20 歳から 10kg 以上の体重増加	
	(オ)睡眠で休息がとれていない	
	特定健康診査・特定保健指導等の状況	53
	特定健康診査受診率	
	特定保健指導実施率	
	特定保健指導対象者の減少率	
3. 第2	2期計画に係る評価及び考察	62
第3章	<ul><li>健康指標の分析による健康課題の設定</li></ul>	62
	東課題の抽出	
	宗設定及び進捗管理	
	······································	

第4章 特定健診・特定保健指導の実施(法廷義務)	65
1. 第四期特定健診等実施計画	65
2. 目標値の設定	65
3. 対象者の見込	65
4. 特定健診の実施	65
5. 特定保健指導の実施	66
6. 個人情報の保護	70
7. 結果の報告	70
8. 特定健康診査等実施計画の公表・周知	70
第5章 健康課題・共通評価指標における個別保健事	業71
1. 健康課題における個別保健事業	71
2. 共通評価指標における個別保健事業	78
第6章 計画の評価・見直し	80
1. 令和8年度中間評価	80
2. 令和 11 年度最終評価	
第7章 計画の公表・周知	82
第8章 個人情報の取扱い	82
(参考資料)	83

・第3期データヘルス計画 共通評価指標及び共通情報データ一覧

#### 第1章 基本的事項

#### 1. 背景·目的

平成 25 年 6 月 14 日に閣議決定された「日本再興戦略」では、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「計画」の作成、公表、事業実施、評価等を求めるとともに、市町村国保が同様の取組みを行うことを推進する。」とされました。平成 26 年 3 月、国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針(厚生労働省告示)(以下「国指針」という。)において市町村国保は、健康・医療情報を活用して PDCA サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画(データヘルス計画)を策定したうえで、保健事業の実施・評価・改善等を行うものとしました。

その後、平成30年4月から都道府県が財政運営の責任主体として共同保険者となり、また、令和2年7月閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020(骨太方針2020)」において、保険者のデータヘルス計画の標準化等の取組みの推進が掲げられ、令和4年12月に経済財政諮問会議における「新経済・財政再生計画 改革行程表2022」において、「保険者が策定するデータヘルス計画の手引き改訂等行うとともに、当該計画の標準化の進展にあたり、保険者共通の評価指標やアウトカムベースでの適正なKPIの設定を推進する。」と示されました。

このように、全ての保険者にデータヘルス計画の策定が求められ、効果的・効率的な保健事業の実施に向けて、標準化の取組みの推進や評価指標の設定の推進が進められています。

木祖村においては、国の指針に基づき、「第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)」を定め、被保険者の年代ごとの身体的な状況に応じた健康課題を的確に捉え、課題に応じた保健事業を実施することにより、健康の保持増進、生活の質(QOL)の維持及び向上が図られ、結果として、医療費の適正化及び保険者の財政基盤強化が図られることを目的とします。

#### 2. 計画の位置付けと基本的な考え方

第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者等が効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、特定健診等の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCA サイクルに沿って運用します。

計画は、健康増進法に基づく「基本的な方針」を踏まえるとともに、都道府県健康増進計画や市町村健康増進計画、都道府県医療費適正化計画、介護保険事業(支援)計画、高齢者保健事業の実施計画、国民健康保険運営計画、特定健康診査等実施計画と調和のとれたものとします。(図表 1)

また、「特定健診等実施計画」は保健事業の中核をなす特定健診及び特定保健指導の具体的な実施方法を定めるものであることから、保健事業実施計画(データヘルス計画)と一体的に策定します。

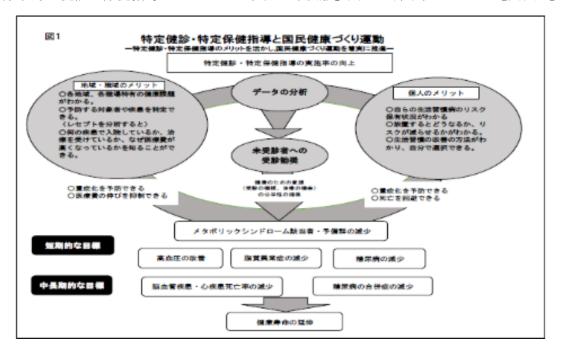
さらに、「標準的な健診・保健指導プログラム(令和6年度版)」(以下「プログラム」という。)は、高確法に基づく特定健診・特定保健指導を中心に、健康増進法の基づく生活習慣病対策を推進するための効果的な健診・保健指導を実施する際の留意点等を示したものであることから、基本的な考え方をプログラムに準じます。(図表2・3・4・5)

※標準的な健診・保健指導プログラム(令和6年度版)において中長期的な目標疾患は、 脳血管疾患・心疾患、糖尿病合併症の減少を用いる。(図表2参照)

○法定計画等の位置づけ

【図表 1】

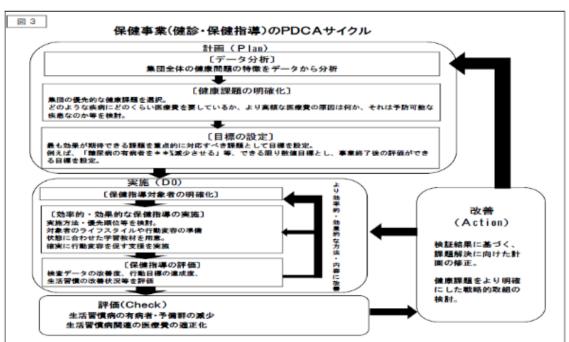
太正計画:	等の位置づけ					計画の番号は構造図Aと同じ	
		除法、国民健康保険法、共済組合法、労働安全衛生法 ■		16 医療費適正化計画		② 介護保険事業(支援)計画	
	B 健康増進計画	9 データヘルス計画 (保健事業実施計画)	5 特定健康診査等実施計画	<b>达</b> 冰	(地域医療構想含む)	71股体队李木\ <b>人</b> IX/们已	
法律	健康增進法 第8条、第9条 第6条 健康增進事業実施者(※)	国民健康保険法 健康保険法 高確法 第82条 第150条 第125条	高齢者の医療の確保に関する法律 第19条	高齢者の医療の確保に関する法律 第9条	医療法第30条	介護保険法 第116条、第117条、第118条	
基本的な指針	厚生労働省 健康局 会和5年4月改正 国民の健康の増進の総合的な 推進を図るための基本的な方針	厚生労働省 保険局 令和2年3月改正 「国民健康保験法に基づく保健事業の 実施等に関する指針の一部改正」	厚生労働省 保険局 <u>令和5年3月改正</u> 特定健康診査及び特定保健指導の適切 かつ有効な実施を図るための基本的な指針	厚生労働省 保険局 <u>令和5年改正予定</u> 医療費適正化に関する施策 について基本指針	厚生労働省 医政局 <b>令和5年3月改正</b> 医療提供体制の確保に関する 基本指針	厚生労働省 老健局 <u>令和5年改正予定</u> 介護保険事業に係る保険給付の円済 実施を確保するための基本的な指針	
艮拠・期間	法定 令和6~17年(12年) 指針 令和6~11年(6年) 2024年~2035年 2024~2029年		法定 令和6~11年(6年) 2024~2029年	法定 令和6~11年(6年) 2024~2029年	法定 令和6~11年(6年) 2024~2029年	法定 令和6~8年(3年) 2024~2026年	
十画策定者	都道府県:義務、市町村:努力義務	医療保険者	医療保険者:義務	都道府県:義務	都道府県:義務	市町村:義務、都道府県:義務	
基本的な考え方	全ての国民が健やかで心豊かに生活できる 持続可能な社会の楽現に向け、建一人取り 残さない健康づくりの展開とより実効性を持 つ取組の推進を通じて、国民の健康の増進 の総合的な推進を図る。	被保険者の健康の保持増進を目的に、健康・医療情報を活用しPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施を図るための保健事業実施計画を栄定、保健事業の実施及び評価を行う。	加入者の年齢構成、地域的条件等の実情を考慮し、特定健康診査の効率的かつ効果的に実施するための計画を作成。	持続可能な運営を確保するため、保険 者・医療関係者等の協力を得ながら、 住民の健康保持・医療の効率的な提 供の推進に向けた取組を進める。	医療機能の分化・連携の推進を通 じ、地域で切れ目のない医療の提 供、良質かつ適切な医療を効率的 に提供する体制を確保。	地域の実情に応じた介護給付等サービス提供体制の確保及び地域支援事業の計画的な実施を図る。 ・保険者機能強化 ・高齢者の自立支援・重度化防止	
対象年齢	ライフステージ(乳幼児期、責壮年期、高齢期) ライフコースアプローチ(胎児期から毛齢期 まで継時的)	被保険者全員 特に高齢者割合が最も高くなる時期に高齢期を迎える 現在の青年期・壮年期世代の生活習慣病の改善、 小児期からの健康な生活習慣づくりにも配慮	40歳~74歳	すべて	すべて	1号被保険者 65歳以上 2号被保険者 40~64歳 特定疾病(※) ※初老期の認知症、早老症、骨折・骨粗髭 パーキンソン病関連疾患、他神経系疾患	
	メタボリックシンドローム 内臓脂肪型肥満	メタボリックシンドローム 内臓脂肪型肥満	メタボリックシンドローム 内臓脂肪型肥満	メタボリックシンドローム	5疾病		
	糖 尿 病糖尿病腎症)	糖尿病	糖尿病	糖尿病等	糖尿病	要介護状態となることの予防	
対象疾病	循環器病 高血圧 脂質異常症	高 血 圧 脂質異常症	高 血 圧脂質異常症	生活習慣病の重症化予防		要介護状態の軽減·悪化防止 生活習慣病	
	虚血性心疾患脳血管疾患	虚血性心疾患 脳血管疾患	虚血性心疾患 脳血管疾患		心筋梗塞等の心血管疾患 脳 卒 中	虚血性心疾患·心不全 脳血管疾患	
	慢性閉塞性肺疾患(COPD) が ん ロコモーティブシンドローム 骨粗鬆症 こころの健康(うつ・不安)				が ん 精神疾患	認 知 症 フレイル 口腔機能、低栄養	
	「健康寿命の延伸」 「健康格差の縮小」	①事業全体の目標 中長期目標/短期目標の設定	①特定健診受診率	【入院医療費】 ・医療計画(地域医療構想)に基づく 存在機能の公長・連携の推進の成果	①5疾病・6事業に関する目標 ②在宅医療連携体制	①PDCAサイクルの活用にする保険 機能強化に向けた体制等	
野 価 51日東東日		健康日本21の指標等参考 (地質外段等 中長期目標/短期目標の設定 アウトム計解。アウトブル評価(アウトブル評価) 参考例 全都道府県で設定が延ましい指標例 アウトカム:メタボリックシンドローム減少率 HAA168%以上第の割合 アウトブル:特定健診実施率	②特定保健指導実施率 ③メタボリック該当者・予備群の減少	病床機能の分化・連携の推進の成果 を反映 【外来医療費】 【1特定儲益・保健推導の推進 2.糖尿病の重症化予防 3.後発展系列の使用促進 ④医素品の適正使用	(地域の実状に応じて設定)  「参集集 (①教急医療 (②災害時における医療 (③へ合性医療 (④関座視医療 (⑤小供医療 (⑥新興感染症発生・まん延時	(地域介護保険事業) ②自立支援·重度化防止等 (在宅底僚·介護通携、介護予防、 日常生活支援関連) ③介護保険運営の安定化	
補助金等		保健事業支援·評価委員会(事務局:国保達合 保険者努力支援制度(事業費·事業費運動分)3		保険者協議会(事務局:県、 保険者との	地域支援事業交付金 介護保険保険者努力支援交付金 保険者機能強化推進交付金		



注)本プログラムにおいては、保健指導により発症や重症化を予防でき、保健指導の成果を健診データ等の客観的標を用いて評価できるものを主な対象としている。データ分析を行い解決すべき課題や取組みが明確となり、分析に基づく取組みを実施していくことは、健康寿命の延命ひいては社会保障制度を持続可能なものとすることにつながる。

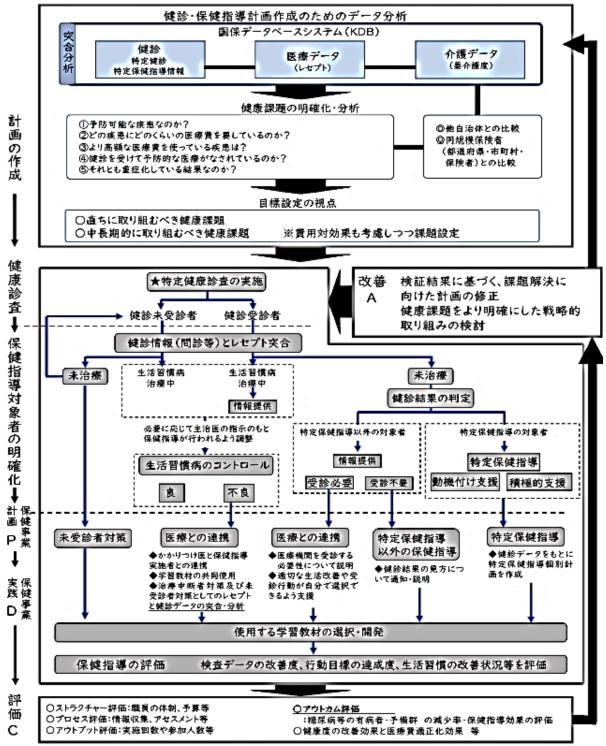
#### 〇保健事業(健診・保健指導)の PDCA サイクル

【図表3】



注)生活習慣病の有病者や予備群の減少を目的に、優先すべき健康課題を明確化しながら PDCA (計画 (Plan))、実施 (Do)、評価 (Check)、改善 (Actin) サイクルを意識した保健事業を展開していくことが必要。

生活習慣病予防のための標準的な健診・保健指導計画の流れ(イメージ)



標準的な健診・保健指導プログラム【R6年度版】P1-1~1-24、3-1~3-17、3-69~3-73、4-6~4-13、以生労働省様式 5 - 5 参考

注)生活習慣病予防のための標準的な健診・保健指導計画の流れ(イメージ)を具体的な実践の流れでまとめたもの。

【図表5】

ŧ	原準的な健診・保健指導プログラム	ム(H30年度版)に	おける基本的な考え方 (一部改変)
	老人保健法		高齢者の医療を確保する法律
	かつての健診・保健指導		現在の健診・保健指導
機能・ 保健指導 の関係	健診に付加した保健指導	最新の科学的知 誰と、課題抽出の	内臓脂肪型肥満に着且した生活習慣病予防のため の保健指導を必要とする者を抽出する健診
特徵	事業中心の保健指導	ための分析 (生活管情病に関	<b>結果を出す</b> 保健指導
目的	個別疾患の早期発見・早期治療	# & # (F 7 (2)	内臓脂肪の蓄積に着目した早期介入・行動変容 リスクの意像がある対象者に対し、医師、改進的、管理水質主要が 早期に介入し、生活管質の改善につながる保護指導を行う
内容	健診結果の伝達 理想的な生活習慣に係る一般的な情報提供		自己選択 対象者が任刑等の条件のメカニズムと生活習慣との関係を理解し、 生活習慣の改善を自らが選択し、実施する。
保健指導 の対象者	健診結果で「要指導」と指摘され、健康教育等の保健事業に参加した者	行動支容を促す手法	健診受診者と具止対し情報提供、必要度に応じ、 階層化された保健指導を提供 リスケに基づく優先等位をつけ、保健指導の必要性に応じて「情報提供」「職業付け支援」「機能的支援」を行う。
方法	<u>一時点</u> の健診結果のみに基づく保健指導 画一的な保健指導		健診結果の経年変化及び特束予測を踏まえた保健 指導 データ分析等を通じて集団としての健康及歴・股定し、目標 に沿った保健投資を計画的に実施 個人の健康結果を挟み解くともに、ライフスタイルを考慮した 保健指導
評価	アウトブッド(事業実施量)評価 実施回数や参加人数		アウトカム(結果) 評価 種屋病等の有病者・予備群の25%減少
実施主体	市町村		医療保険者

注)内臓脂肪の蓄積に着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導の基本的な考えを整理。

(R6年度版のプログラムからは削除されたが、基本的な考え方であるため参考までに掲示)

#### 3. 計画期間

計画期間については、国指針第5の5において、「特定健康診査等実施計画や健康増進計画との整合性を踏まえ、複数年とすること」としており、国民健康保険事業の実施計画(データヘルス計画)策定の手引きにおいて、他の保健医療機関関係の法定計画との整合性を考慮するとされ、特定健康診査等実施計画、医療費適正化計画や医療計画とが6年を一期としていることから、これらとの整合性を図るため、計画期間を令和6年度から令和11年度の6年間とします。

#### 4. 関係者が果たすべき役割と連携

#### (1) 実施主体関部局の役割

木祖村においては、被保険者の健康の保持増進を図り、保健事業の積極的な推進を図るために、住民福祉課国民健康保険係が主体となって、データヘルス計画を策定するが、住民の健康の保持増進には幅広い部局が関わっています。特に住民福祉課の保健師等の専門職と連携をして、村一体となって計画策定を進めていきます。保険者の健康課題を分析し、関係者一体となって、計画の策定等を決め、計画に基づき、効果的・効率的な保健事業を実施して、個別の保健事業の評価や計画の評価をし、必要に応じて、計画の見直しや次期計画に反映させます。

具体的には、住民福祉課 国民健康保険係、保健係、地域包括支援センターとも十分連携することが望ましく、計画期間を通じて PDCA サイクルに沿った確実な計画運用ができるよう、担当者が交代する際には経過等を含めて確実に引継ぎを行う等の体制を整えます。

#### (2) 関係機関との連携

計画の実効性を高めるため、計画の策定等において、関係機関との連携・協力が重要です。

計画の策定等を進めるに当たっては、共同保険者である都道府県のほか、国保連や国保連に設置される保健事業支援・評価委員会、地域の医師会等、保険者協議会、後期高齢者医療広域連合、健康保険組合等の他の医療保険者、地域の医療機関や大学等の社会資源等と連携、協力します。

また、都道府県は市町村国保の財政責任の運営主体となり共同保険者となることから 特に市町村国保の保険者機能の強化については、都道府県の関与が更に重要となります。 さらに、保険者等と地区医師会等地域の保健医療関係者との連携を円滑に行うために は、都道府県が都道府県医師会等との連携を推進することが重要です。

国保連と都道府県は、ともに市町村等の保険者等を支援する立場にあることから、平素から両者が積極的に連携に努めます。

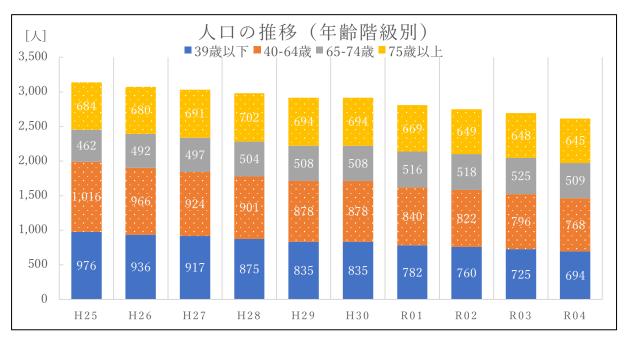
#### (3) 被保険者の役割

計画は、被保険者の健康の保持増進が最終的な目的であり、その実効性を高める上では、被保険者自身が状況を理解して主体的・積極的に取組むことが重要です。

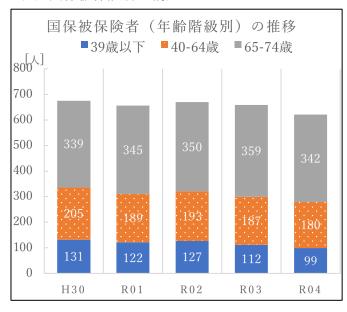
### 第2章 共通して評価すべき指標及び共通して把握すべき情報等の経年変化

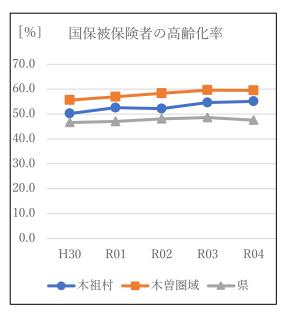
#### 1. 保険者の特性

#### (1) 人口



#### (2) 国保被保険者の構成

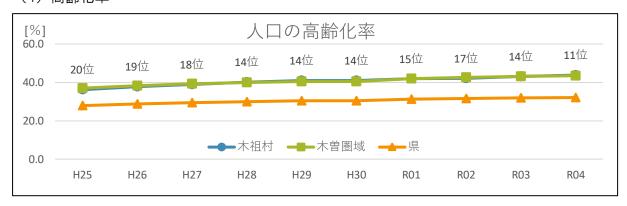




#### (3) 国保被保険者(年齢階級別)の推移

		39歳以下								40-64	歳			65-74歳					
年度	総数 [人]	計		男		女		計		男		女		計		男		女	
		人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]	人数[人]	率[%]										
H30	675	131	19.4	55	17.1	76	21.5	205	30.4	98	30.4	107	30.3	339	50.2	169	52.5	170	48.2
R01	656	122	18.6	51	16.6	71	20.4	189	28.8	91	29.5	98	28.2	345	52.6	166	53.9	179	51.4
R02	670	127	19.0	53	17.0	74	20.7	193	28.8	97	31.1	96	26.8	350	52.2	162	51.9	188	52.5
R03	658	112	17.0	48	15.6	64	18.2	187	28.4	96	31.3	91	25.9	359	54.6	163	53.1	196	55.8
R04	621	99	15.9	43	15.3	56	16.5	180	29.0	92	32.7	88	25.9	342	55.1	146	52.0	196	57.6

#### (4) 高齢化率



出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

木祖村の人口は平成25年度から年々減少しており、特に39歳以下と40~64歳の人口が減少しています。65~74歳と75歳以上の人口は横ばい傾向ですが、64歳以下の人口が減少しているため、人口に占める高齢者の割合は増加傾向です。

国保被保険者数は減少傾向です。人口構成では 39 歳以下と  $40\sim64$  歳が減少傾向です。平成 30 年度と令和 4 年度を比較すると 39 歳以下は 32 人、 $40\sim64$  歳は 25 人が減少しており、  $65\sim74$  歳は 3 人増加しています。

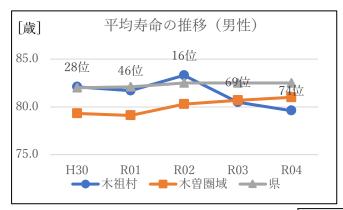
#### 2. 健康指標の状況

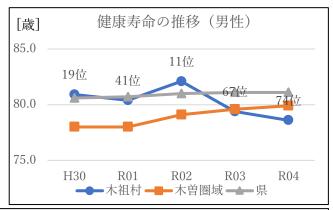
#### (1) 平均寿命·健康寿命

平均寿命は0歳が何年生きることができるかの期間であり、健康寿命は日常生活が制限されることなく生活できる期間です。

平均寿命と健康寿命の差は、日常生活に制限のある「不健康な期間」を示すため、健康寿命の延伸を図り、差を縮小していくことが医療費適正化やQOLの向上等につながります。

#### ア 男性

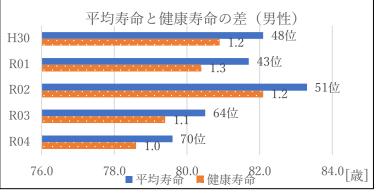




#### 平均寿命と健康寿命の差

					[歳]
	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	1.2	1.3	1.2	1.1	1.0
木曽圏域	1.3	1.1	1.2	1.1	1.1
県	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4

出典:長野県計画支援ツール

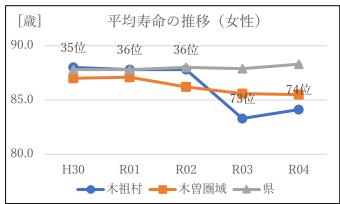


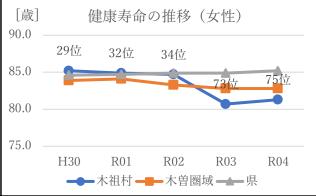
男性の平均寿命は平成30年度は82.1歳で、令和4年度は79.6歳と短縮しています。平成30年度は県より平均寿命は長いですが、令和4年度は県より2.9歳短くなっています。

健康寿命も同様に推移し、平成 30 年度は 80.9 歳ですが令和 4 年度は 78.6 歳で、県平均より 2.5 歳短く、県内順位は 74 位です。

平均寿命と健康寿命の差は1.0~1.3歳であり、木曽圏域と同水準です。

#### イ 女性

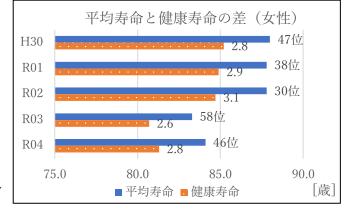




#### 平均寿命と健康寿命の差

					[歳]
	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	2.8	2.9	3.1	2.6	2.8
木曽圏域	3.1	3.0	2.9	2.8	2.7
県	3.2	3.1	3.1	3.0	3.1

出典:長野県計画支援ツール



#### 考察

女性の平均寿命は平成 30 年度 88.0 歳で、令和 4 年度は 84.1 歳と短縮しています。平成 30 年度は 県より平均寿命は長いですが、令和 4 年度は 4.2 歳県より短くなっています。

健康寿命も同様に推移し、平成 30 年度は 85.2 歳ですが令和 4 年度は 81.3 歳となっており、県より 3.9 歳短く、県内順位は 75 位です。

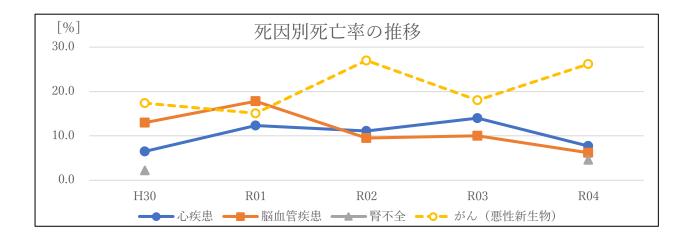
平均寿命と健康寿命の差は 2.6~3.1 歳であり、木曽圏域と同水準です。

#### (2) 死因

計画は医療費適正化に資することを目的にしているため、死因別死亡率は、計画の中長期 目標である心疾患、脳血管疾患、腎不全及び生活習慣との関連のあるがん(大腸・胃・肺) について把握していきます。

#### ア 死因別死亡率

, ,,												
	木祖村											
			列	艺亡率[%	6]				県内順位			
			H30	R01	R02	R03	R04	H30	R01	R02	R03	R04
	心疾患 脳血管疾患		6.5	12.3	11.1	14.0	7.7	76 位	56 位	68 位	41 位	76 位
			13.0	17.8	9.5	10.0	6.2	15 位	5 位	26 位	22 位	64 位
	Ę	肾不全	2.2				4.6	16 位	58 位	54 位	58 位	3 位
死因別	がん(語	悪性新生物)	17.4	15.1	27.0	18.0	26.2	68 位	74 位	19 位	61 位	7 位
	(再掲)	大腸がん		6.8	1.6	4.0	6.2					
		胃がん	2.2		3.2	6.0						
		肺がん		1.4	3.2		6.2					



					木曽圏域									
					歹	正亡率[%	o]		二次医療圏内順位					
				H30	R01	R02	R03	R04	H30	R01	R02	R03	R04	
		心疾患 脳血管疾患		16.8	17.5	14.9	15.3	14.5	6 位	5 位	6 位	3 位	6 位	
				10.7	7.4	7.0	6.7	6.7	2 位	1 位	2 位	2 位	4 位	
		Ę	肾不全	1.2	1.9	1.2	1.9	3.5	2 位	6 位	4 位	6 位	2 位	
死因	別	がん(語	がん(悪性新生物)		19.4	22.9	19.8	20.4	5 位	5 位	2 位	4 位	1位	
		(再掲)	大腸がん	3.0	2.4	2.3	1.9	3.3						
			胃がん	1.8	2.6	2.3	3.0	3.1						
			肺がん	2.8	3.0	3.1	3.4							

			県							
			死亡率[%]							
			H30	R01	R02	R03	R04			
	Ţ	心疾患	15.6	14.9	14.5	14.3	14.9			
	脳血管疾患		9.5	9.4	9.1	8.8	8.3			
	Ę	肾不全	1.6	1.5	1.5	1.6	1.7			
死因別	がん(語	悪性新生物)	24.8	24.2	25.1	24.1	22.2			
	(再掲)	大腸がん	3.6	3.3	3.4	3.3	3.2			
		胃がん	2.8	2.8	2.8	2.6	2.4			
		肺がん	4.1	4.1	4.3	4.2	3.9			

出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

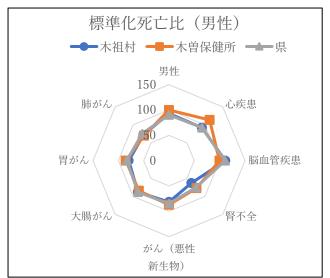
脳血管疾患の死亡率は令和 4 年は 6.2%と木曽圏域の 6.7%、県の 8.3%より低くなっていますが、 平成 30 年から令和 3 年までは木曽圏域・県より高くなっています。

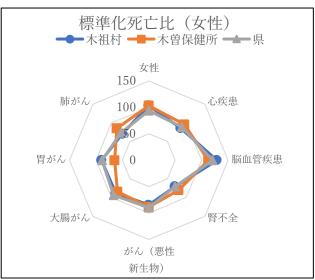
木曽圏域、県と同様にがんの死亡率が最も高くなっています。心疾患は木曽圏域、県より低いです。腎不全は令和元年から令和3年は0でしたが、令和4年は4.6%となっています。

#### イ 標準化死亡比

標準化死亡比とは、全国を 100 とした場合、その地域で年齢調整した上での死亡の起こりやすさを表したものです。例えば標準化死亡比が 120 の場合、全国に比較し 1.2 倍死亡が起こりやすくなっていることを表します。

	H25-	-H29		木祖村	木曽保健所	県
NH 모네		男性		93.133	100.01	90.47
性別		女性		103.543	103.158	93.804
	٠,	次疾患	男性	92.0	113.1	91.8
	,	7.大忠	女性	85.7	95.6	88.8
	RM d	血管疾患	男性	111.3	99.7	110.6
	加西亚	11日伏忠	女性	129.0	112.8	120.8
	男性 腎不全			62.8	76.8	74.9
	月介王		女性	70.2	80.0	70.3
灰田則	がん(悪性新生物) -		男性	81.6	87.1	84.9
死因別			女性	84.5	88.6	89.8
		十四-167	男性	87.1	84.2	87.2
		大腸がん	女性	88.2	83.9	94.0
	(五相)	田 払 /	男性	79.4	85.2	83.3
	(再掲)	胃がん	女性	89.4	64.5	88.5
		肺がん	男性	71.4	70.0	74.8
			女性	70. 5	85.2	73.8
					ப் #	:長野退計画支援ツール





出典:長野県計画支援ツール (データの集約は保健所単位)

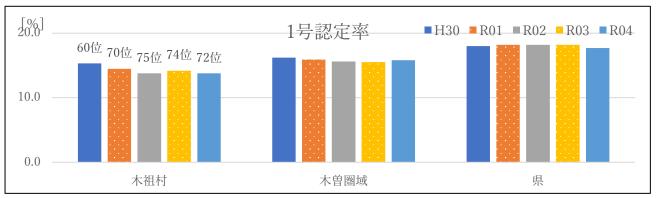
標準化死亡比では、脳血管疾患が男女共 100 を超えており、全国に比較して死亡が起こりやすくなっています。特に女性は 129.0 で、全国より 1.29 倍死亡が起こりやすいことを表しています。 心疾患、腎不全、がんについては男女共 100 を下回っており、全国より死亡が起こりづらく、また男女共に木曽保健所より低くなっています。

#### (3)介護

#### ア 要介護(要支援)認定率

	1号 (6	35 歳以上) 認定率	<b>率</b>	2号 (40~64 歳)認定率				
	木祖村	木祖村 木曽圏域 県		木祖村	木曽圏域	県		
H30	15.3	16.2	18.0	0.4	0.2	0.3		
R01	14.5	14.5 15.9		0.5	0.2	0.3		
R02	13.8	15.6	18.2	0.4	0.1	0.3		
R03	14.2	14.2 15.5		0.5	0.2	0.3		
R04	13.8	15.8	17.7	0.5	0.2	0.3		

出典:長野県計画支援ツール



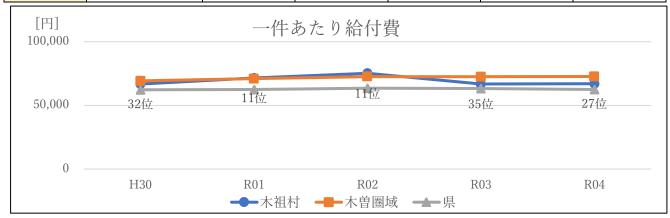
#### 考察

1号認定率 (65歳以上の方) は、平成 30年度から令和 4年度を通して木曽圏域、県より低く、令和 4年度の県内順位は72位です。

2 号認定率( $40\sim64$  歳の方)は  $0.4\sim0.5\%$  と、木曽圏域、県より高く、若くして介護認定を受ける方が多いという特徴があります。

#### イ 介護給付費

		H30	R01	R02	R03	R04	
	給付費総額[円]	343,411,275	337,094,123	331,372,104	329,293,510	321,524,966	
木祖村	一件当たり給付費 [円]	66,799	71,585	75,158	66,767	67,040	
		3,408,991,762	3,389,208,098	3,371,195,552	3,379,509,094	3,390,311,858	
木曽圏域	一件当たり給付費	69.238	70.962	72.628	72.459	72,671	
	[円]	00,200	70,302	72,020	72,400	72,071	
	給付費総額[円]	179,048,179,364	182,286,417,449	185,738,106,292	187,274,951,627	186,555,887,417	
県	一件当たり給付費	62,215	62,530	63,476	63,158	62.424	
	[円]	02,213	02,330	03,470	03,136	62,434	



出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

介護給付費総額は年々減少傾向にありますが、 一人当たり給付費は令和 4 年度は 6 万 7,040 円で木 曽圏域より少なく、県より多くなっており、県内順位は 27 位です。

#### ウ 介護度別認定状況

	(%)	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
	H30	0.6	4.5	21.9	28.1	17.4	14.6	12.9
+	R01	1.2	3.6	16.9	28.3	26.5	14.5	9.0
木祖村	R02	1.8	1.8	17.2	32.5	28.2	11.0	7.4
ďγJ	R03	0.6	2.5	13.5	30.1	27.6	14.1	11.7
	R04	0.6	2.5	19.1	29.0	24.7	16.7	7.4

		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
	H30	3.3	4.3	24.8	23.9	18.9	15.4	9.4
木	R01	3.8	4.7	25.0	23.4	19.6	15.3	8.2
木曽圏域	R02	3.6	4.7	26.0	23.7	20.0	14.5	7.5
域	R03	3.5	4.8	24.3	22.4	22.5	14.9	7.4
	R04	4.1	5.5	23.9	22.4	21.4	14.9	7.6

	[%]	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
	H30	10.9	13.5	21.4	16.7	13.5	13.9	10.2
	R01	11.0	13.3	21.5	16.7	13.3	14.1	10.1
県	R02	10.9	13.4	22.0	16.5	13.5	14.0	9.7
	R03	10.9	13.1	21.9	16.4	13.5	14.4	9.7
	R04	11.1	13.4	22.0	16.3	13.2	14.5	9.5

出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

介護度別認定状況は、要支援者及び要介護1までが県や木曽圏域と比較して少ないです。要介護2及び要介護3が県や木曽圏域と比較して高くなっています。

#### エ 介護認定者の有病状況

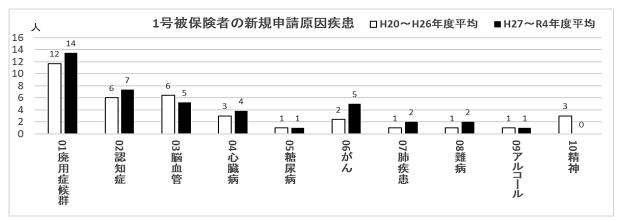
											木祖	木祖村	
			H30	)	R0	1	R0	2	R03	3	R04		
介数		ノセプト件	108	3	70		84		110		92		
			人数	率	人数	率	人数	率	人数[人]	率	人数[人]	率	
			[人]	[%]	[人]	[%]	[人]	[%]	八奴[八]	[%]	入致[八]	[%]	
ф	血管疾患		96	88.9	65	92.9	84	100.0	102	92.7	80	87.0	
	脳卒中		61	56.5	40	57.1	47	56.0	65	59.1	53	57.6	
		脳出血	17	15.7	24	34.3	34	40.5	43	39.1	24	26.1	
		脳梗塞	44	40.7	16	22.9	13	15.5	22	20.0	29	31.5	
	虚患	血性心疾	22	20.4	6	8.6	14	16.7	32	29.1	26	28.3	
	腎	不全	16	14.8	1	1.4	0	0.0	0	0.0	1	1.1	
	糖	尿病	43	39.8	35	50.0	46	54.8	57	51.8	49	53.3	
	峘	血圧	63	58.3	47	67.1	66	78.6	91	82.7	67	72.8	
	脂質異常症		59	54.6	37	52.9	46	54.8	55	50.0	33	35.9	
=3/0	知	走	28	25.9	12	17.1	13	15.5	22	20.0	29	31.5	
觬	が骨	·格疾患	93	86.1	59	84.3	84	100.0	92	83.6	68	73.9	

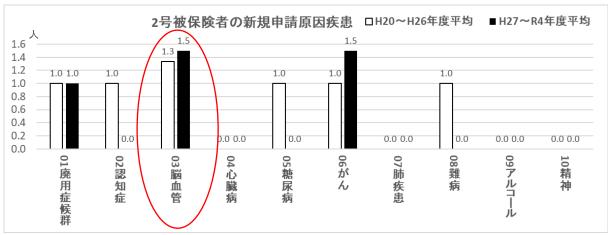
出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

介護認定者の有病状況は、血管疾患が最も多く 87~100%、次いで筋・骨格疾患が 73.9~100% となっています。血管疾患の中では高血圧が最も多く 58.3~82.7%、次いで脳卒中が 56.0~59.1%、糖尿病が 39.8~54.8%を占めています。

#### オ 介護認定新規申請の原因疾患





出典:「平成20~令和4年度木祖村介護保険データ」による

#### 考察

2号被保険者の新規申請原因疾患は、脳血管疾患やがんによる割合が高く、平成20~26年度平均に比べ、平成27~令和4年度は増加しています。

#### (4)医療費

医療費は国民健康保険の財政に影響する重要な指標です。増加した場合は、その要因は何かを検証し、予防的な取組みにより解消が可能なものであれば、医療費適正化に向けた取組みが必要です。

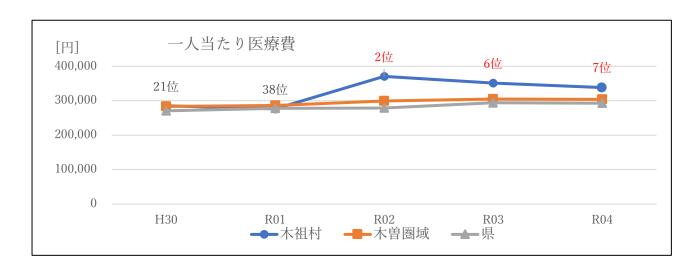
#### ア 医療費概要

#### (ア)総医療費

		H30	R01	R02	R03	R04
木祖村		215,502,750	203,481,760	271,761,260	259,077,110	243,337,780
	(再)入院	99,401,470	90,849,260	137,901,280	109,770,530	92,098,800
	(再)外来	116,101,280	112,632,500	133,859,980	149,306,580	151,238,980
木曽圏域		1,882,490,300	1,840,041,890	1,846,328,460	1,855,501,590	1,822,590,310
	(再)入院	752,997,060	753,803,970	748,387,510	696,156,150	708,015,510
	(再)外来	1,129,493,240	1,086,237,920	1,097,940,950	1,159,345,440	1,114,574,800
県		146,967,799,580	145,682,800,700	140,863,235,610	146,250,653,230	143,490,394,520
	(再)入院	59,009,867,330	58,262,212,160	56,233,785,590	58,494,346,930	56,299,724,400
	(再)外来	87,957,932,250	87,420,588,540	84,629,450,020	87,756,306,300	87,190,670,120

## (イ) 一人当たり医療費

	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	285,057	276,470	370,752	351,529	337,969
木曽圏域	283,550	285,943	299,097	305,031	304,374
県	270,783	278,252	279,170	294,202	293,164



#### (ウ) 年齢調整後一人当たり医療費

(円)

	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	289,176	297,532	297,005	314,931	314,446
木曽圏域	302,006	310,690	310,793	325,926	326,962
県	270,783	278,252	279,170	294,202	293,163

医療費総額は、令和2年が最も高く年々減少しています。

一人あたり医療費は、平成30年度と令和元年度は、木曽圏域と同水準でしたが、令和2年度に37万752円となり、前年度より9万4,282円増加し、県内順位2位に上昇しました。令和4年度は33万7,969円で、県内順位は7位、木曽圏域、県より高くなっています。

令和2年度以降、県内順位が7位以内を推移し、年齢調整から考えられる一人当たり医療費より 高い状況が続いています。

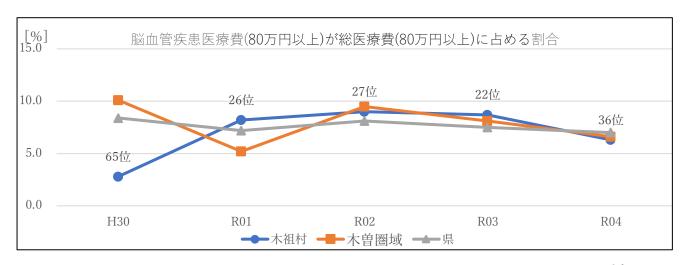
#### イ 高額医療費分析

高額医療費・人工透析等の医療費は、計画の中長期目標疾患である脳血管疾患、虚血性心疾患、腎不全の状況を把握し、また、重症化予防として何に優先的に取組むことが必要かを推測するために重要な指標となります。

(ア)高額レセプト(80万円以上)状況

#### a 脳血管疾患

		H30	R01	R02	R03	R04
	レセプト件数(80万円以上のうち 脳血管疾患主病)	1	3	4	4	3
	医療費(脳血管疾患主病)[円]	1,239,430	4,636,990	8,529,480	5,835,330	4,183,720
木祖村	レセプトー件あたり医療費(脳血管疾 患主病)[円]	1,239,430	1,545,663	2,132,370	1,458,833	1,394,573
	総医療費(80 万円以上)[円]	44,447,000	56,312,740	94,453,390	67,394,650	65,945,060
	総医療費(80万円以上)に占める割合[%]	2.8	8.2	9.0	8.7	6.3
	レセプト件数(80万円以上のうち 脳血管疾患主病)	32	15	34	28	26
	医療費(脳血管疾患主病)[円]	37,609,740	20,587,670	45,379,680	34,668,010	30,168,350
木曽圏域	レセプトー件あたり医療費(脳血管疾 患主病)[円]	1,175,304	1,372,511	1,334,696	1,238,143	1,160,321
	総医療費(80 万円以上)[円]	373,225,250	394,458,450	475,271,540	428,289,510	458,458,780
	総医療費(80万円以上)に占め る割合[%]	10.1	5.2	9.5	8.1	6.6
	レセプト件数(80万円以上のうち 脳血管疾患主病)	2,086	1,834	2,081	2,057	1,873
	医療費(脳血管疾患主病)[円]	2,858,398,130	2,499,410,590	2,870,803,480	2,803,895,410	2,594,901,810
県	レセプトー件あたり医療費(脳血管疾 患主病)[円]	1,370,277	1,362,819	1,379,531	1,363,099	1,385,425
	総医療費(80万円以上)[円]	33,954,886,410	34,564,456,280	35,604,208,850	37,631,701,530	37,243,674,620
	総医療費(80万円以上)に占め る割合[%]	8.4	7.2	8.1	7.5	7.0

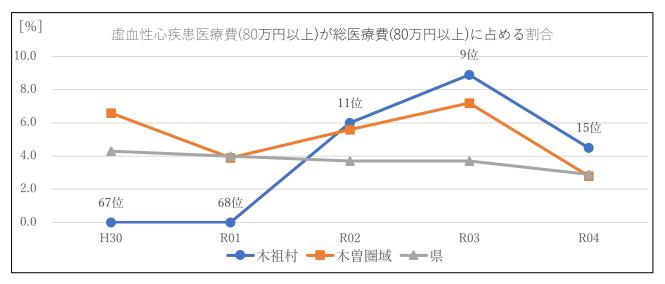


出典:長野県計画支援ツール

脳血管疾患の高額レセプト件数は令和元年度からは  $3\sim4$  件の横ばいで推移しており、県内順位は  $22\sim36$  位で推移しています。

#### b 虚血性心疾患

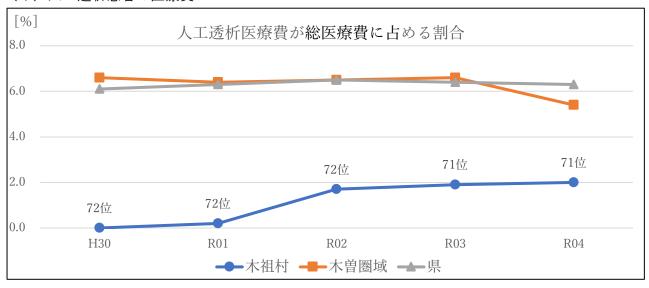
		H30	R01	R02	R03	R04
	レセプト件数(80万円以上のうち	0	0	4	4	2
	虚血性心疾患主病)	Ů	0	7	7	۷
+	医療費(虚血性心疾患主病)[円]	0	0	5,638,500	6,031,280	2,973,090
木祖村	レセプトー件当たり医療費[円]	0	0	1,409,625	1,507,820	1,486,545
ניד	総医療費(80万円以上)[円]	44,447,000	56,312,740	94,453,390	67,394,650	65,945,060
	総医療費(80万円以上)に占め	0.0	0.0	6.0	8.9	4.5
	る割合[%]	0.0	0.0	0.0	0.9	4.0
	レセプト件数(80万円以上のうち	13	12	16	17	9
	虚血性心疾患主病)	10	12	10	17	9
木	医療費(虚血性心疾患主病)[円]	24,674,680	15,431,510	26,456,260	30,976,270	12,993,580
木曽圏域	レセプトー件当たり医療費[円]	1,898,052	1,285,959	1,653,516	1,822,134	1,443,731
域	総医療費(80万円以上)[円]	373,225,250	394,458,450	475,271,540	428,289,510	458,458,780
	総医療費(80万円以上)に占め	6.6	3.9	5.6	7.2	2.8
	る割合[%]	0.0	0.0	0.0	7.2	2.0
	レセプト件数(80万円以上のうち	927	873	858	879	679
	虚血性心疾患主病)	321	070	030	070	073
	医療費(虚血性心疾患主病)[円]	1,452,581,430	1,382,356,090	1,310,254,350	1,408,264,760	1,087,558,190
県	レセプトー件当たり医療費[円]	1,566,970	1,583,455	1,527,103	1,602,121	1,601,706
	総医療費(80万円以上)[円]	33,954,886,410	34,564,456,280	35,604,208,850	37,631,701,530	37,243,674,620
	総医療費(80万円以上)に占め	4.3	4.0	3.7	3.7	2.9
	る割合[%]	4.3	4.0	3.7	3.7	2.9



出典:長野県計画支援ツール

平成30年度と令和元年度は虚血性心疾患の高額レセプトはありませんでしたが、令和2年度には4件、令和3年度には4件、令和4年度には2件あります。

#### (イ) 人工透析患者の医療費



#### 考察

人工透析医療費が総医療費に占める割合は、木曽圏域、県より低く、令和4年度の県内順位は71位です。

## ウ 医療費分析

## (ア)生活習慣病関連疾患の医療費

木祖村

		H30		R01		R02		R03		R04	
	総医療費	215,5	02,750	203,4	81,760	271,7	61,260	259,0	77,110	243,337,780	
	疾患名	医療費	率	医療費	率	医療費	率	医療費	率	医療費	率
	火心石	[円]	[%]	[円]	[%]	[円]	[%]	[円]	[%]	[円]	[%]
	脳出血	2,179,750	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4,241,490	1.7
	脳梗塞	1,234,950	0.6	4,058,620	2.0	2,703,890.0	1.0	5,254,610	2.0	706,190	0.3
_	狭心症	731,010	0.3	1,662,030	0.8	4,955,120.0	1.8	4,176,620	1.6	3,202,000	1.3
中長期目標	心筋梗塞	30,270	0.0	0	0.0	0	0.0	3,083,010	1.2	2,030,710	0.8
目標	慢性腎不全(透析有)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	慢性腎不全(透析無)	0	0.0	278,330	0.1	0	0.0	64,620	0.0	340,020	0.1
石	糖尿病	12,897,670	6.0	12,346,290	6.1	12,170,910	4.5	13,555,820	5.2	14,205,180	5.8
短期目標	高血圧症	10,916,240	5.1	11,024,140	5.4	11,427,770	4.2	11,065,640	4.3	10,134,320	4.2
標	脂質異常症	7,073,430	3.3	6,807,320	3.3	5,097,120	1.9	4,804,590	1.9	4,726,340	1.9
	高尿酸血症	223,890	0.1	99,100	0.0	76,200	0.0	138,140	0.1	96,180	0.0
7	脂肪肝	160,410	0.1	153,310	0.1	190,150	0.1	205,460	0.1	229,250	0.1
その他の疾患	動脈硬化症	33,080	0.0	150,370	0.1	1,630,470	0.6	71,670	0.0	3,480	0.0
の疾患	がん	26,283,400	12.2	28,951,770	14.2	45,794,550	16.9	55,231,270	21.3	54,625,050	22.4
芯	筋∙骨格	13,229,820	6.1	20,585,120	10.1	20,550,790	7.6	17,184,970	6.6	20,905,640	8.6
	精神	26,254,600	12.2	19,438,560	9.6	22,305,010	8.2	16,404,410	6.3	16,027,290	6.6
	県内順位	НЗ	0	R01		R02		R03		R04	
	脳出血	18 (	立	59 位		56 位		59 位		5 位	
	脳梗塞	66 1	立	19 位		54 位		17 位		69 位	
中長脚	狭心症	74 1	立	52 位		9 位		12 位		15 位	
中長期目標	心筋梗塞	52 1	立	51 位		52 位		2 位		6 位	

出典:長野県計画支援ツール

72 位

67 位

72 位

46 位

72 位

55 位

73 位

68 位

72 位

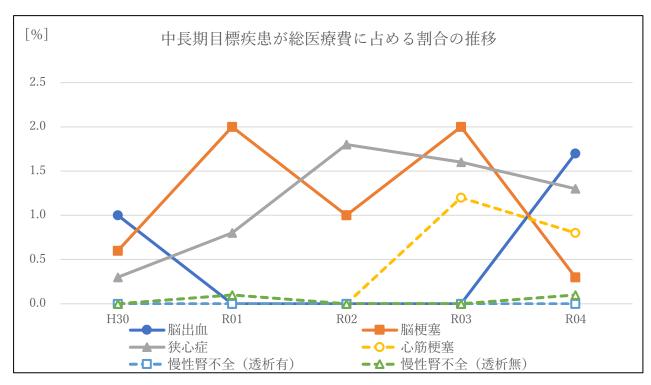
70 位

慢性腎不全(透析有) 慢性腎不全(透析無)

## 木曽圏域

		H30		R01	R01			R03		R04	
	総医療費[円]	1,882,58	3,960	1,840,05	2,020	1,846,47	4,150	1,855,51	7,790	1,822,63	33,490
	疾患名	医療費[円]	率[%]								
	脳出血	22,540,170	1.2	3,333,180	0.2	13,226,530	0.7	8,666,450	0.5	12,318,990	0.7
中	脳梗塞	32,918,020	1.7	17,877,580	1.0	41,621,740	2.3	41,090,340	2.2	23,234,900	1.3
長期	狭心症	19,946,110	1.1	22,069,680	1.2	29,280,310	1.6	24,505,270	1.3	17,132,080	0.9
目	心筋梗塞	17,725,080	0.9	6,617,820	0.4	9,641,360	0.5	14,481,550	8.0	9,265,170	0.5
標	慢性腎不全(透析有)	76,864,010	4.1	90,312,390	4.9	86,114,840	4.7	75,035,490	4.0	65,678,110	3.6
	慢性腎不全(透析無)	4,359,320	0.2	4,746,300	0.3	3,460,200	0.2	3,645,730	0.2	4,432,540	0.2
短	糖尿病	130,007,640	6.9	130,945,250	7.1	133,421,180	7.2	141,723,380	7.6	134,260,850	7.4
標期	高血圧症	82,665,580	4.4	78,838,960	4.3	77,338,350	4.2	83,068,600	4.5	75,805,360	4.2
目	脂質異常症	62,755,510	3.3	61,863,660	3.4	56,417,940	3.1	52,720,890	2.8	44,952,900	2.5
そ	高尿酸血症	1,239,850	0.1	1,145,990	0.1	1,071,870	0.1	1,643,730	0.1	1,051,540	0.1
の	脂肪肝	1,702,460	0.1	1,512,630	0.1	2,245,790	0.1	2,120,880	0.1	1,827,500	0.1
他	動脈硬化症	1,245,650	0.1	4,079,010	0.2	3,816,010	0.2	626,720	0.0	2,359,120	0.1
の	がん	254,298,970	13.5	295,316,880	16.0	355,591,880	19.3	347,275,580	18.7	366,064,810	20.1
疾	筋·骨格	150,681,260	8.0	163,268,010	8.9	159,207,590	8.6	136,782,660	7.4	133,520,180	7.3
患	精神	162,253,100	8.6	140,161,560	7.6	116,532,080	6.3	98,134,820	5.3	114,668,160	6.3

										県	
		H30		R01	R01			R03		R04	
	総医療費[円]	146,991,42	8,810	145,716,00	00,000	140,876,75	5,460	146,264,00	0,000	143,516,000,000	
	疾患名	医療費[円]	率[%]	医療費[円]	率[%]	医療費[円]	率[%]	医療費[円]	率[%]	医療費[円]	率[%]
	脳出血	1,131,996,680	0.8	1,043,015,180	0.7	1,152,220,780	0.8	1,209,376,510	0.8	1,028,059,980	0.7
中	脳梗塞	2,376,444,970	1.6	2,151,290,230	1.5	2,261,317,760	1.6	2,279,280,890	1.6	2,114,746,480	1.5
長期	狭心症	1,868,496,660	1.3	1,713,203,310	1.2	1,594,059,870	1.1	1,610,300,460	1.1	1,321,419,210	0.9
目	心筋梗塞	515,747,930	0.4	514,046,520	0.4	496,705,870	0.4	526,717,360	0.4	447,675,670	0.3
標	慢性腎不全(透析有)	6,036,829,890	4.1	6,243,177,580	4.3	6,222,196,550	4.4	6,398,042,370	4.4	6,268,758,940	4.4
	慢性腎不全(透析無)	424,109,310	0.3	415,606,080	0.3	370,901,130	0.3	357,833,510	0.2	316,715,150	0.2
短	糖尿病	8,440,699,610	5.7	8,359,413,300	5.7	8,301,169,850	5.9	8,535,066,660	5.8	8,263,870,130	5.8
標期		5,795,983,080	3.9	5,379,008,040	3.7	5,177,817,390	3.7	5,035,849,660	3.4	4,698,815,480	3.3
目	脂質異常症	3,791,057,070	2.6	3,750,323,440	2.6	3,446,691,520	2.4	3,472,219,250	2.4	3,089,207,250	2.2
そ	高尿酸血症	104,906,520	0.1	113,819,000	0.1	101,197,910	0.1	119,791,880	0.1	83,565,190	0.1
の	脂肪肝	116,746,960	0.1	111,035,600	0.1	117,855,990	0.1	124,117,230	0.1	120,864,460	0.1
他	動脈硬化症	183,147,900	0.1	168,547,770	0.1	128,349,210	0.1	121,015,230	0.1	117,519,470	0.1
の	がん	22,017,332,880	15.0	23,045,110,110	15.8	22,524,427,050	16.0	23,737,308,660	16.2	23,608,271,380	16.4
疾	筋•骨格	13,482,351,740	9.2	13,310,782,620	9.1	12,938,560,320	9.2	13,536,360,230	9.3	13,231,913,900	9.2
患	精神	14,104,345,990	9.6	13,869,649,840	9.5	13,277,563,850	9.4	13,010,001,470	8.9	12,502,283,260	8.7



出典:長野県計画支援ツール

(円)

#### 考察

令和4年度は、中長期目標疾患の総医療費に占める割合が、脳出血および脳梗塞が2%で木曽圏域および県と同程度、狭心症及び心筋梗塞が2.1%で木曽圏域や県より高くなっています。

#### (イ)疾患別一人当たり医療費

a 脳出血

	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	3,229	0	0	0	6,830
木曽圏域	3,916	602	2,422	1,621	2,430
県	2,461	2,344	2,627	2,833	2,522

b 脳梗塞 (円)

	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	1,830	6,187	4,036	7,986	1,137
木曽圏域	5,719	3,227	7,620	7,688	4,584
県	5,166	4,834	5,156	5,340	5,187

#### c 狭心症

	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	1,083	2,534	7,396	6,347	5,156
木曽圏域	3,465	3,984	5,361	4,585	3,380
県	4,062	3,849	3,635	3,772	3,241

## d 心筋梗塞

d 心肋梗基							
		H30	R01	R02	R03	R04	
木祖村	t	45	0	0	4,685	3,270	
木曽圏	或	3,079	1,195	1,765	2,709	1,828	
県		1,121	1,155	1,133	1,234	1,098	
e 慢性腎不全	(透析有)						
		H30	R01	R02	R03	R04	
木祖村	t	0	0	0	0	0	
木曽圏均	或	13,354	16,302	15,766	14,038	12,957	
県		13,124	14,028	14,188	14,989	15,376	
f 慢性腎不全	(透析無)						
		H30	R01	R02	R03	R04	
木祖村	t	0	424	0	98	548	
木曽圏均	或	757	857	634	682	874	
県		922	934	846	838	777	
g 糖尿病							
		H30	R01	R02	R03	R04	
木祖村	t	19,108	18,821	18,166	20,602	22,875	
木曽圏	或	22,586	23,636	24,427	26,515	26,487	
県		18,350	18,783	18,929	19,995	20,270	
h 高血圧	高血圧						
		H30	R01	R02	R03	R04	
木祖村	t	16,172	16,805	17,056	16,817	16,319	
木曽圏均	或	14,362	14,231	14,159	15,541	14,955	
県		12,600	12,086	11,807	11,797	11,525	
i 脂質異常症							
		H30	R01	R02	R03	R04	
木祖村	t	10,479	10,377	7,608	7,302	7,611	
木曽圏均	或	10,903	11,167	10,329	9,864	8,868	
県		8,242	8,427	7,859	8,134	7,577	
j 高尿酸血症							
		H30	R01	R02	R03	R04	
木祖村	t	332	151	114	210	155	
木曽圏均	 或	215	207	196	308	207	
県		228	256	231	281	205	
k 脂肪肝							
		H30	R01	R02	R03	R04	
木祖村	†	238	234	284	312	369	
木曽圏均	或	296	273	411	397	361	
		·		·		<u> </u>	

県	254	249	269	291	296
---	-----	-----	-----	-----	-----

## l 動脈硬化症

	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	49	229	2,434	109	6
木曽圏域	216	736	699	117	465
県	398	379	293	284	288

#### m がん

	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	38,938	44,134	68,350	83,938	87,963
木曽圏域	44,180	53,306	65,103	64,972	72,216
県	47,865	51,781	51,361	55,609	57,907

#### n 筋·骨格

	H30	R01	R02	R03	R04				
木祖村	19,600	31,380	30,673	26,117	33,664				
木曽圏域	26,178	29,471	29,148	25,591	26,341				
県	29,310	29,909	29,503	31,712	32,456				

#### o 精神

	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	38,896	29,632	33,291	24,931	25,809
木曽圏域	28,189	25,300	21,335	18,360	22,621
県	30,662	31,165	30,276	30,478	30,666

出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

疾患別一人あたり医療費では、脳出血・狭心症・心筋梗塞・高血圧・がん・筋骨格が木曽圏域や 県と比較して高くなっています。

糖尿病は、木曽圏域より低く、県と同程度です。令和2年度以降、がんによる医療費が上昇しています。H30年度に高かった精神医療費は減少傾向です。

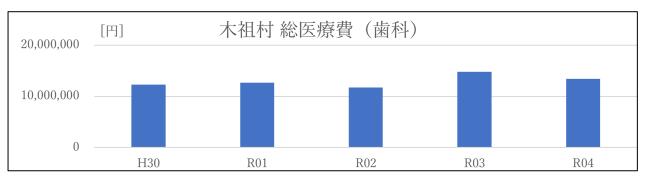
#### エ その他医療費分析

#### (ア) 歯科医療費

口腔の疾患は様々な全身疾患と関連していることが報告されており、口腔の健康状態は全身の健康状態と密接な関連があります。歯科医療費の増加は国保財政にも影響する指標であり、歯科保健の取組み推進を図るため、推移を把握していきます。

#### a 総医療費

	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	12,294,520	12,691,690	11,739,480	14,817,950	13,399,870
木曽圏域	109,943,610	109,000,840	107,009,360	113,927,260	118,202,670
県	10,572,824,600	10,335,383,670	10,267,251,650	10,618,998,580	10,618,091,200



b 一人当たり医療費

	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	1,508	1,609	1,490	1,867	1,775
木曽圏域	1,561	1,614	1,626	1,750	1,884
県	1,875	1,906	1,937	2,041	2,114

出典:長野県計画支援ツール

一人あたり歯科医療費は木曽圏域と県よりも少なくなっています。

#### (イ)後期高齢者医療費

加齢に伴い医療機関受診が増えること等により、医療費は増加傾向にありますが、成人期からの生活習慣病予防の取組みにより医療費抑制効果が期待できます。生活習慣病発症及び重症化の予防における一体的な取組みを推進するため、後期高齢者医療費の推移について把握していきます。

#### a 総医療費

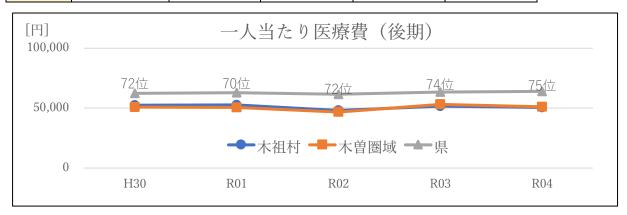
_		H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	木祖村		430,716,010	383,934,760	406,616,790	399,109,760
	(再)入院	219,642,390	217,076,940	179,192,420	204,715,970	200,422,030
	(再)外来	219,969,880	213,639,070	204,742,340	201,900,820	198,687,730
木曽圏域		4,053,616,550	4,000,008,480	3,630,006,800	4,036,940,120	3,862,232,690
	(再)入院	1,881,145,210	1,831,799,910	1,529,455,920	1,946,695,250	1,820,520,050
	(再)外来	2,172,471,340	2,168,208,570	2,100,550,880	2,090,244,870	2,041,712,640
県		261,643,858,030	269,611,459,500	264,866,797,800	272,179,368,290	281,796,178,600
	(再)入院	132,335,872,650	134,875,575,820	133,419,505,870	137,755,722,700	144,003,595,780
	(再)外来	129,307,985,380	134,735,883,680	131,447,291,930	134,423,645,590	137,792,582,820



出典:長野県計画支援ツール

#### b 一人当たり医療費

	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	52,503	52,693	48,058	51,607	50,726
木曽圏域	50,901	50,663	46,728	53,134	51,011
県	62,260	63,011	61,619	63,311	64,011



出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

後期高齢者総医療費は、入院医療費は令和2年度まで減少し、令和3年度で一度増加しましたが、再び減少に転じています。外来医療費は減少傾向にあります。

一人当たり医療費は横ばいで経過しており、県内順位は70~75位です。

#### (5)有病状況

生活習慣病の有病状況は、計画の短期目標である糖尿病、高血圧、脂質異常症について把握し、重症化した疾患の要因を推測することにつながる指標です。

また、医療費も併せて見ていくことで、優先的に取組むべき課題が明確となります。

## (ア)脳血管疾患

## a 患者数·率

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]												
総数	485	41	8.5	486	42	8.6	474	35	7.4	478	38	8.0	463	37	8.0
総数40-49	48	1	2.1	47	1	2.1	44	2	4.6	45	1	2.2	44	0	0.0
総数50-59	61	3	4.9	59	1	1.7	59	1	1.7	59	3	5.1	57	2	3.5
総数60-69	212	21	9.9	189	23	12.2	171	13	7.6	169	11	6.5	155	13	8.4
総数70-74	164	16	9.8	191	17	8.9	200	19	9.5	205	23	11.2	207	22	10.6
(再)総40-64	176	8	4.6	163	8	4.9	155	7	4.5	154	6	3.9	144	7	4.9
(再)総65-74	309	33	10.7	323	34	10.5	319	28	8.8	324	32	9.9	319	30	9.4
男性総数	238	20	8.4	239	21	8.8	232	16	6.9	227	16	7.1	219	15	6.9
男性40-49	24	0	0.0	24	0	0.0	22	1	4.6	21	0	0.0	22	0	0.0
男性50-59	33	1	3.0	35	0	0.0	34	0	0.0	36	0	0.0	35	0	0.0
男性60-69	99	12	12.1	89	13	14.6	81	6	7.4	74	5	6.8	64	5	7.8
男性70-74	82	7	8.5	91	8	8.8	95	9	9.5	96	11	11.5	98	10	10.2
(再)男40-64	83	2	2.4	81	2	2.5	80	3	3.8	79	1	1.3	79	2	2.5
(再)男65-74	155	18	11.6	158	19	12.0	152	13	8.6	148	15	10.1	140	13	9.3
女性総数	247	21	8.5	247	21	8.5	242	19	7.9	251	22	8.8	244	22	9.0
女性40-49	24	1	4.2	23	1	4.4	22	1	4.6	24	1	4.2	22	0	0.0
女性50-59	28	2	7.1	24	1	4.2	25	1	4.0	23	3	13.0	22	2	9.1
女性60-69	113	9	8.0	100	10	10.0	90	7	7.8	95	6	6.3	91	8	8.8
女性70-74	82	9	11.0	100	9	9.0	105	10	9.5	109	12	11.0	109	12	11.0
(再)女40-64	93	6	6.5	82	6	7.3	75	4	5.3	75	5	6.7	65	5	7.7
(再)女65-74	154	15	9.7	165	15	9.1	167	15	9.0	176	17	9.7	179	17	9.5

総	数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	8.5	8.6	7.4	8.0	8.0
木曽圏域	8.2	8.0	8.3	8.7	8.6
県	8.8	8.8	8.8	8.7	8.5

<b></b>	!性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	8.4	8.8	6.9	7.1	6.9
木曽圏域	9.7	9.7	10.1	9.8	9.6
県	9.8	9.7	9.8	9.7	9.4

女	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	8.5	8.5	7.9	8.8	9.0
木曽圏域	6.7	6.5	6.7	7.7	7.7
県	8.0	7.9	7.8	7.8	7.6

b 脳	b 脳血管疾患の併発状況		H30	R01	R02	R03	R04	
	BW rfn (	管疾患患者 総数	人数[人]	41	42	35	38	37
	) NAIIII.	自沃思思名 秘数	率[%]	8	9	7	8	8
		虚血性心疾患	人数[人]	8	10	7	8	11
		虚皿性心疾患	率[%]	20	24	20	21	30
		人工透析	人数[人]	0	1	1	1	0
木祖		人工透析	率[%]	0	2	3	3	0
村		高血圧	人数[人]	30	33	30	35	34
1.2		厄里江	率[%]	73	79	86	92	92
		糖尿病	人数[人]	16	17	17	22	19
		相水物	率[%]	39	40	49	58	51
		脂質異常症	人数[人]	34	34	31	32	30
		旧貝共吊沚	率[%]	83	81	89	84	81

27

出典:長野県計画支援ツール

脳血管疾患の患者率は年度により差がありますが、男性より女性の方が多い傾向にあります。木 曽圏域、県と比較すると、男性の患者率は低く、女性は高くなっています。男性は 60~74 歳の患 者が多く、女性は 40 代から患者がおり、50~74 歳も大差なく患者がいます。

令和4年度では高血圧を併発している人が92%、脂質異常症を併発している人が81%います。 高血圧や脂質異常症を併発している人は経年でみても73~92%で、脳血管疾患患者に多く併発す ると言えます。

#### (イ)虚血性心疾患

#### a 患者数·率

左曲		H30			R01			R02			R03		R04		
年度	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]												
総数	485	46	9.5	486	52	10.7	474	49	10.3	478	51	10.7	463	50	10.8
総数40-49	48	1	2.1	47	2	4.3	44	1	2.3	45	0	0.0	44	1	2.3
総数50-59	61	2	3.3	59	2	3.4	59	5	8.5	59	5	8.5	57	5	8.8
総数60-69	212	21	9.9	189	26	13.8	171	20	11.7	169	22	13.0	155	20	12.9
総数70-74	164	22	13.4	191	22	11.5	200	23	11.5	205	24	11.7	207	24	11.6
(再)総40-64	176	9	5.1	163	10	6.1	155	13	8.4	154	8	5.2	144	7	4.9
(再)総65-74	309	37	12.0	323	42	13.0	319	36	11.3	324	43	13.3	319	43	13.5
男性総数	238	23	9.7	239	24	10.0	232	24	10.3	227	24	10.6	219	28	12.8
男性40-49	24	0	0.0	24	0	0.0	22	0	0.0	21	0	0.0	22	1	4.6
男性50-59	33	0	0.0	35	0	0.0	34	1	2.9	36	1	2.8	35	1	2.9
男性60-69	99	13	13.1	89	13	14.6	81	11	13.6	74	12	16.2	64	11	17.2
男性70-74	82	10	12.2	91	11	12.1	95	12	12.6	96	11	11.5	98	15	15.3
(再)男40-64	83	3	3.6	81	3	3.7	80	5	6.3	79	2	2.5	79	2	2.5
(再)男65-74	155	20	12.9	158	21	13.3	152	19	12.5	148	22	14.9	140	26	18.6
女性総数	247	23	9.3	247	28	11.3	242	25	10.3	251	27	10.8	244	22	9.0
女性40-49	24	1	4.2	23	2	8.7	22	1	4.6	24	0	0.0	22	0	0.0
女性50-59	28	2	7.1	24	2	8.3	25	4	16.0	23	4	17.4	22	4	18.2
女性60-69	113	8	7.1	100	13	13.0	90	9	10.0	95	10	10.5	91	9	9.9
女性70-74	82	12	14.6	100	11	11.0	105	11	10.5	109	13	11.9	109	9	8.3
(再)女40-64	93	6	6.5	82	7	8.5	75	8	10.7	75	6	8.0	65	5	7.7
(再)女65-74	154	17	11.0	165	21	12.7	167	17	10.2	176	21	11.9	179	17	9.5

終	数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	9.5	10.7	10.3	10.7	10.8
木曽圏域	9.9	9.7	9.8	9.9	9.6
県	7.3	7.2	7.1	7.1	6.8
	1 [.4]				
男	性				
	<b>片性</b>				[%]
年度	<b>州生</b> H30	R01	R02	R03	[%]
		R01	R02	R03	
年度	H30				R04

女	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	9.3	11.3	10.3	10.8	9.0
木曽圏域	8.7	8.9	9.1	9.0	8.2
県	6.2	5.9	5.8	5.8	5.5

b 虚血性心疾患患者の併発状況				H30	R01	R02	R03	R04
	电布机	生心疾患患者 総数	人数[人]	46	52	49	51	50
	WE III	主心沃思思有 秘奴	率[%]	9.5	10.7	10.3	10.7	10.8
		脳血管疾患	人数[人]	8	10	7	8	11
		脳皿自沃忠	率[%]	17.4	19.2	14.3	15.7	22.0
		人工透析	人数[人]	0	0	0	0	0
木祖		人工透彻	率[%]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
村		高血圧	人数[人]	34	37	35	39	39
1.3		同皿圧	率[%]	73.9	71.2	71.4	76.5	78.0
		糖尿病	人数[人]	22	21	21	22	25
		作品が、から	率[%]	47.8	40.4	42.9	43.1	50.0
		脂質異常症	人数[人]	36	36	36	40	40
		加貝共市业	率[%]	78.3	69.2	73.5	78.4	80.0

出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

虚血性心疾患の患者率はどの年度も 10%前後で、男性の患者率が高くなっています。男女共に木曽圏域、県と比較して患者率が高くなっています。男性は 40 代から患者がおり、60~74 歳の患者が多く、女性は 50~74 歳の患者が多くなっています。

令和 4 年度では脂質異常症を併発している人が 80.0%、高血圧を併発している人が 78.0%、脳 血管疾患を併発している人は 22.0%います。

## (ウ)人工透析

## a 患者数·率

年度		H30			R01			R02			R03			R04	
平及	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]												
総数	485	0	0.0	486	1	0.2	474	1	0.2	478	1	0.2	463	0	0.0
総数40-49	48	0	0.0	47	0	0.0	44	0	0.0	45	0	0.0	44	0	0.0
総数50-59	61	0	0.0	59	1	1.7	59	1	1.7	59	1	1.7	57	0	0.0
総数60-69	212	0	0.0	189	0	0.0	171	0	0.0	169	0	0.0	155	0	0.0
総数70-74	164	0	0.0	191	0	0.0	200	0	0.0	205	0	0.0	207	0	0.0
(再)総40-64	176	0	0.0	163	1	0.6	155	1	0.7	154	1	0.7	144	0	0.0
(再)総65-74	309	0	0.0	323	0	0.0	319	0	0.0	324	0	0.0	319	0	0.0
男性総数	238	0	0.0	239	0	0.0	232	0	0.0	227	0	0.0	219	0	0.0
男性40-49	24	0	0.0	24	0	0.0	22	0	0.0	21	0	0.0	22	0	0.0
男性50-59	33	0	0.0	35	0	0.0	34	0	0.0	36	0	0.0	35	0	0.0
男性60-69	99	0	0.0	89	0	0.0	81	0	0.0	74	0	0.0	64	0	0.0
男性70-74	82	0	0.0	91	0	0.0	95	0	0.0	96	0	0.0	98	0	0.0
(再)男40-64	83	0	0.0	81	0	0.0	80	0	0.0	79	0	0.0	79	0	0.0
(再)男65-74	155	0	0.0	158	0	0.0	152	0	0.0	148	0	0.0	140	0	0.0
女性総数	247	0	0.0	247	1	0.4	242	1	0.4	251	1	0.4	244	0	0.0
女性40-49	24	0	0.0	23	0	0.0	22	0	0.0	24	0	0.0	22	0	0.0
女性50-59	28	0	0.0	24	1	4.2	25	1	4.0	23	1	4.4	22	0	0.0
女性60-69	113	0	0.0	100	0	0.0	90	0	0.0	95	0	0.0	91	0	0.0
女性70-74	82	0	0.0	100	0	0.0	105	0	0.0	109	0	0.0	109	0	0.0
(再)女40-64	93	0	0.0	82	1	1.2	75	1	1.3	75	1	1.3	65	0	0.0
(再)女65-74	154	0	0.0	165	0	0.0	167	0	0.0	176	0	0.0	179	0	0.0

级	数				
				[%]	
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	0.0	0.2	0.2	0.2	0.0
木曽圏域	0.1	0.3	0.3	0.4	0.3
県	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5

<b></b>	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木曽圏域	0.2	0.4	0.4	0.6	0.5
県	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7

女	:性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	0.0	0.4	0.4	0.4	0.0
木曽圏域	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1
県	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3

出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

人工透析の患者数は、毎年1人以下で、患者率は木曽圏域や県と比較して少なくなっています。

#### (エ)高血圧症

## a 患者数・率

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]												
総数	485	196	40.4	486	197	40.5	474	196	41.4	478	204	42.7	463	192	41.5
総数40-49	48	5	10.4	47	4	8.5	44	4	9.1	45	5	11.1	44	5	11.4
総数50-59	61	20	32.8	59	17	28.8	59	14	23.7	59	14	23.7	57	12	21.1
総数60-69	212	83	39.2	189	80	42.3	171	73	42.7	169	77	45.6	155	66	42.6
総数70-74	164	88	53.7	191	96	50.3	200	105	52.5	205	108	52.7	207	109	52.7
(再)総40-64	176	43	24.4	163	36	22.1	155	39	25.2	154	36	23.4	144	37	25.7
(再)総65-74	309	153	49.5	323	161	49.9	319	157	49.2	324	168	51.9	319	155	48.6
男性総数	238	95	39.9	239	99	41.4	232	100	43.1	227	104	45.8	219	96	43.8
男性40-49	24	0	0.0	24	1	4.2	22	2	9.1	21	2	9.5	22	2	9.1
男性50-59	33	12	36.4	35	9	25.7	34	6	17.7	36	7	19.4	35	6	17.1
男性60-69	99	42	42.4	89	41	46.1	81	39	48.2	74	41	55.4	64	33	51.6
男性70-74	82	41	50.0	91	48	52.8	95	53	55.8	96	54	56.3	98	55	56.1
(再)男40-64	83	20	24.1	81	19	23.5	80	21	26.3	79	20	25.3	79	21	26.6
(再)男65-74	155	75	48.4	158	80	50.6	152	79	52.0	148	84	56.8	140	75	53.6
女性総数	247	101	40.9	247	98	39.7	242	96	39.7	251	100	39.8	244	96	39.3
女性40-49	24	5	20.8	23	3	13.0	22	2	9.1	24	3	12.5	22	3	13.6
女性50-59	28	8	28.6	24	8	33.3	25	8	32.0	23	7	30.4	22	6	27.3
女性60-69	113	41	36.3	100	39	39.0	90	34	37.8	95	36	37.9	91	33	36.3
女性70-74	82	47	57.3	100	48	48.0	105	52	49.5	109	54	49.5	109	54	49.5
(再)女40-64	93	23	24.7	82	17	20.7	75	18	24.0	75	16	21.3	65	16	24.6
(再)女65-74	154	78	50.7	165	81	49.1	167	78	46.7	176	84	47.7	179	80	44.7

级	数	総数							
					[%]				
年度	H30	R01	R02	R03	R04				
木祖村	40.4	40.5	41.4	42.7	41.5				
木曽圏域	41.5	41.5	42.3	43.4	43.3				
県	37.6	37.7	38.3	38.8	38.6				

<b></b>	<u></u> 性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	39.9	41.4	43.1	45.8	43.8
木曽圏域	44.7	45.1	45.4	46.9	47.1
県	40.2	40.5	41.0	41.7	41.6

女	:性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	40.9	39.7	39.7	39.8	39.3
木曽圏域	38.4	38.1	39.3	40.0	39.5
県	35.2	35.2	35.7	36.1	35.7

出典:長野県計画支援ツール

高血圧の患者率は男性の方が高い傾向にあります。男性は、木曽圏域と比較して低く、県より高くなっています。年代別では、男女共に 60~70 歳代の患者が多くなっています。

## (才) 糖尿病

## a 患者数·率

<b>7.</b> #		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]												
総数	485	108	22.3	486	115	23.7	474	117	24.7	478	123	25.7	463	123	26.6
総数40-49	48	5	10.4	47	4	8.5	44	5	11.4	45	5	11.1	44	4	9.1
総数50-59	61	6	9.8	59	10	17.0	59	10	17.0	59	7	11.9	57	6	10.5
総数60-69	212	49	23.1	189	50	26.5	171	45	26.3	169	46	27.2	155	37	23.9
総数70-74	164	48	29.3	191	51	26.7	200	57	28.5	205	65	31.7	207	76	36.7
(再)総40-64	176	21	11.9	163	20	12.3	155	22	14.2	154	19	12.3	144	17	11.8
(再)総65-74	309	87	28.2	323	95	29.4	319	95	29.8	324	104	32.1	319	106	33.2
男性総数	238	56	23.5	239	55	23.0	232	58	25.0	227	63	27.8	219	60	27.4
男性40-49	24	2	8.3	24	2	8.3	22	3	13.6	21	2	9.5	22	1	4.6
男性50-59	33	4	12.1	35	6	17.1	34	3	8.8	36	3	8.3	35	4	11.4
男性60-69	99	30	30.3	89	28	31.5	81	27	33.3	74	27	36.5	64	19	29.7
男性70-74	82	20	24.4	91	19	20.9	95	25	26.3	96	31	32.3	98	36	36.7
(再)男40-64	83	11	13.3	81	12	14.8	80	11	13.8	79	9	11.4	79	9	11.4
(再)男65-74	155	45	29.0	158	43	27.2	152	47	30.9	148	54	36.5	140	51	36.4
女性総数	247	52	21.1	247	60	24.3	242	59	24.4	251	60	23.9	244	63	25.8
女性40-49	24	3	12.5	23	2	8.7	22	2	9.1	24	3	12.5	22	3	13.6
女性50-59	28	2	7.1	24	4	16.7	25	7	28.0	23	4	17.4	22	2	9.1
女性60-69	113	19	16.8	100	22	22.0	90	18	20.0	95	19	20.0	91	18	19.8
女性70-74	82	28	34.2	100	32	32.0	105	32	30.5	109	34	31.2	109	40	36.7
(再)女40-64	93	10	10.8	82	8	9.8	75	11	14.7	75	10	13.3	65	8	12.3
(再)女65-74	154	42	27.3	165	52	31.5	167	48	28.7	176	50	28.4	179	55	30.7

经	数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	22.3	23.7	24.7	25.7	26.6
木曽圏域	27.9	28.7	29.2	28.6	28.8
県	20.3	20.3	20.6	20.9	20.4

男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	23.5	23.0	25.0	27.8	27.4
木曽圏域	30.4	31.0	31.4	30.9	31.4
県	23.1	23.1	23.5	23.9	23.4

女	:性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	21.1	24.3	24.4	23.9	25.8
木曽圏域	25.5	26.5	27.1	26.4	26.2
県	17.6	17.7	17.9	18.0	17.6

出典:長野県計画支援ツール

### 考察

糖尿病の患者数・患者率は男女で同程度です。木曽圏域と比較すると低く、県より高くなっています。男女共に60~74歳の患者が多い状況です。

#### (力) 脂質異常症

## a 患者数·率

年度	H30			R01			R02			R03			R04		
	被保険者数[人]	患者数[人]	率[%]												
総数	485	179	36.9	486	184	37.9	474	183	38.6	478	196	41.0	463	188	40.6
総数40-49	48	3	6.3	47	2	4.3	44	5	11.4	45	6	13.3	44	5	11.4
総数50-59	61	14	23.0	59	11	18.6	59	13	22.0	59	12	20.3	57	9	15.8
総数60-69	212	87	41.0	189	84	44.4	171	73	42.7	169	78	46.2	155	73	47.1
総数70-74	164	75	45.7	191	87	45.6	200	92	46.0	205	100	48.8	207	101	48.8
(再)総40-64	176	39	22.2	163	37	22.7	155	38	24.5	154	35	22.7	144	31	21.5
(再)総65-74	309	140	45.3	323	147	45.5	319	145	45.5	324	161	49.7	319	157	49.2
男性総数	238	76	31.9	239	76	31.8	232	78	33.6	227	84	37.0	219	81	37.0
男性40-49	24	2	8.3	24	1	4.2	22	4	18.2	21	3	14.3	22	2	9.1
男性50-59	33	6	18.2	35	4	11.4	34	3	8.8	36	5	13.9	35	4	11.4
男性60-69	99	43	43.4	89	38	42.7	81	33	40.7	74	34	46.0	64	31	48.4
男性70-74	82	25	30.5	91	33	36.3	95	38	40.0	96	42	43.8	98	44	44.9
(再)男40-64	83	17	20.5	81	14	17.3	80	17	21.3	79	17	21.5	79	15	19.0
(再)男65-74	155	59	38.1	158	62	39.2	152	61	40.1	148	67	45.3	140	66	47.1
女性総数	247	103	41.7	247	108	43.7	242	105	43.4	251	112	44.6	244	107	43.9
女性40-49	24	1	4.2	23	1	4.4	22	1	4.6	24	3	12.5	22	3	13.6
女性50-59	28	8	28.6	24	7	29.2	25	10	40.0	23	7	30.4	22	5	22.7
女性60-69	113	44	38.9	100	46	46.0	90	40	44.4	95	44	46.3	91	42	46.2
女性70-74	82	50	61.0	100	54	54.0	105	54	51.4	109	58	53.2	109	57	52.3
(再)女40-64	93	22	23.7	82	23	28.1	75	21	28.0	75	18	24.0	65	16	24.6
(再)女65-74	154	81	52.6	165	85	51.5	167	84	50.3	176	94	53.4	179	91	50.8

级	数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	36.9	37.9	38.6	41.0	40.6
木曽圏域	43.6	44.1	45.1	46.1	46.3
県	34.8	35.4	35.9	36.8	36.7

男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	31.9	31.8	33.6	37.0	37.0
木曽圏域	39.6	40.3	40.9	42.0	43.6
県	31.6	32.4	33.1	34.0	34.1

女	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	41.7	43.7	43.4	44.6	43.9
木曽圏域	47.5	47.7	49.2	49.9	49.0
県	37.8	38.2	38.7	39.4	39.1

#### 考察

脂質異常症患者の割合は木曽圏域より低く、県より高く推移しています。令和 4 年度は 40.6% でした。男性は平成 30 年度と令和 4 年度を比較すると 5.1%増加し、女性は平成 30 年度と令和 4 年度を比較すると 2.2%増加し、男女共に木曽圏域より低く、県より高い傾向にあります。

## (6) 健診有所見・質問票の状況

健診有所見の中でもII 度高血圧以上・HbA1c8.0%以上の者の割合は、生活習慣病の重症化に直結し、重症化予防に取組む必要性を表すことから、共通評価指標として位置付けています。推移を把握し、変化に応じた取組みを検討することは医療費適正化につながります。

#### ア 川度高血圧以上

#### (ア) || 度高血圧以上者数・率

左曲		H30			R01			R02			R03		R04		
年度	受診者数[人]	該当者数[人]	率[%]												
総数	231	10	4.3	227	12	5.3	206	9	4.4	240	12	5.0	226	11	4.9
総数40-49	12	0	0.0	14	1	7.1	13	0	0.0	17	0	0.0	24	0	0.0
総数50-59	18	2	11.1	20	2	10.0	15	1	6.7	18	1	5.6	13	0	0.0
総数60-69	113	2	1.8	95	4	4.2	77	4	5.2	83	3	3.6	74	3	4.1
総数70-74	88	6	6.8	98	5	5.1	101	4	4.0	122	8	6.6	115	8	7.0
(再)総40-64	63	4	6.3	60	4	6.7	51	2	3.9	57	2	3.5	51	0	0.0
(再)総65-74	168	6	3.6	167	8	4.8	155	7	4.5	183	10	5.5	175	11	6.3
男性総数	96	6	6.3	104	9	8.7	95	8	8.4	103	4	3.9	95	5	5.3
男性40-49	3	0	0.0	6	1	16.7	5	0	0.0	7	0	0.0	11	0	0.0
男性50-59	9	2	22.2	12	1	8.3	8	0	0.0	10	1	10.0	8	0	0.0
男性60-69	44	1	2.3	43	3	7.0	31	4	12.9	31	0	0.0	25	0	0.0
男性70-74	40	3	7.5	43	4	9.3	51	4	7.8	55	3	5.5	51	5	9.8
(再)男40-64	19	3	15.8	25	2	8.0	22	1	4.5	23	1	4.3	24	0	0.0
(再)男65-74	77	3	3.9	79	7	8.9	73	7	9.6	80	3	3.8	71	5	7.0
女性総数	135	4	3.0	123	3	2.4	111	1	0.9	137	8	5.8	131	6	4.6
女性40-49	9	0	0.0	8	0	0.0	8	0	0.0	10	0	0.0	13	0	0.0
女性50-59	9	0	0.0	8	1	12.5	7	1	14.3	8	0	0.0	5	0	0.0
女性60-69	69	1	1.4	52	1	1.9	46	0	0.0	52	3	5.8	49	3	6.1
女性70-74	48	3	6.3	55	1	1.8	50	0	0.0	67	5	7.5	64	3	4.7
(再)女40-64	44	1	2.3	35	2	5.7	29	1	3.4	34	1	2.9	27	0	0.0
(再)女65-74	91	3	3.3	88	1	1.1	82	0	0.0	103	7	6.8	104	6	5.8

出典:長野県計画支援ツール

#### (イ) || 度高血圧以上の者の割合(総数・性別)

総	数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	4.3	5.3	4.4	5.0	4.9
木曽圏域	5.4	4.4	5.3	4.9	5.2
県	4.4	4.5	5.4	5.4	5.3

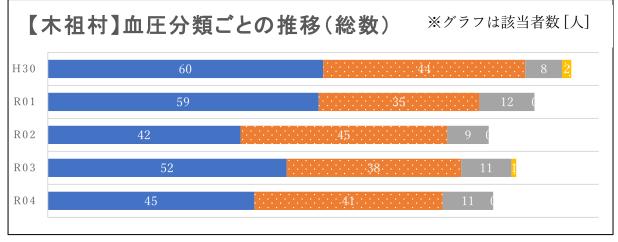
男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	6.3	8.7	8.4	3.9	5.3
木曽圏域	7.0	5.5	6.9	5.2	6.6
県	5.2	5.3	6.0	6.1	5.9

女	:性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	3.0	2.4	0.9	5.8	4.6
木曽圏域	4.1	3.4	3.9	4.7	4.1
県	3.8	3.9	4.8	4.8	4.9

出典:長野県計画支援ツール

#### (ウ) 血圧分類ごとの推移(総数・性別)

		正常	常高値血圧		I度高血圧		Ⅱ度高血圧		Ⅲ度高血圧		
年度	受診者総数	数[人]	率[%]	数[人]	率[%]	数[人]	率[%]	数[人]	率[%]	数[人]	率[%]
H30	231	117	50.6	60	26.0	44	19.0	8	3.5	2	0.9
R01	227	121	53.3	59	26.0	35	15.4	12	5.3	0	0.0
R02	206	110	53.4	42	20.4	45	21.8	9	4.4	0	0.0
R03	240	138	57.5	52	21.7	38	15.8	11	4.6	1	0.4
R04	226	129	57.1	45	19.9	41	18.1	11	4.9	0	0.0



出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

II 度高血圧以上の者の割合は横ばいです。令和元年度と令和3年度は木曽圏域より高くなっていましたが、令和4年度は低くなっており、経年では木曽圏域、県と同水準です。

男性は令和元年度と令和2年度に8%を超え、木曽圏域や県より高くなっていましたが、令和3年と4年は木曽圏域、県より低くなっています。

女性は経年で見ると上昇傾向にあり、令和3年は木曽圏域、県より高く、令和4年は木曽圏域より高くなっています。

# イ HbA1c 8.0%以上

# (ア) HbA1c 8.0%以上数・率

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数[人]	該当者数[人]	率[%]												
総数	218	3	1.4	217	1	0.5	185	4	2.2	229	0	0.0	216	0	0.0
総数40-49	12	1	8.3	12	0	0.0	12	1	8.3	16	0	0.0	23	0	0.0
総数50-59	16	0	0.0	18	0	0.0	12	0	0.0	17	0	0.0	12	0	0.0
総数60-69	107	2	1.9	93	1	1.1	70	2	2.9	77	0	0.0	70	0	0.0
総数70-74	83	0	0.0	94	0	0.0	91	1	1.1	119	0	0.0	111	0	0.0
(再)総40-64	59	3	5.1	55	0	0.0	44	1	2.3	54	0	0.0	48	0	0.0
(再)総65-74	159	0	0.0	162	1	0.6	141	3	2.1	175	0	0.0	168	0	0.0
男性総数	89	1	1.1	98	0	0.0	85	1	1.2	99	0	0.0	88	0	0.0
男性40-49	3	0	0.0	4	0	0.0	4	1	25.0	6	0	0.0	10	0	0.0
男性50-59	7	0	0.0	10	0	0.0	5	0	0.0	10	0	0.0	7	0	0.0
男性60-69	40	1	2.5	43	0	0.0	29	0	0.0	30	0	0.0	23	0	0.0
男性70-74	39	0	0.0	41	0	0.0	47	0	0.0	53	0	0.0	48	0	0.0
(再)男40-64	16	1	6.3	21	0	0.0	17	1	5.9	22	0	0.0	21	0	0.0
(再)男65-74	73	0	0.0	77	0	0.0	68	0	0.0	77	0	0.0	67	0	0.0
女性総数	129	2	1.6	119	1	0.8	100	3	3.0	130	0	0.0	128	0	0.0
女性40-49	9	1	11.1	8	0	0.0	8	0	0.0	10	0	0.0	13	0	0.0
女性50-59	9	0	0.0	8	0	0.0	7	0	0.0	7	0	0.0	5	0	0.0
女性60-69	67	1	1.5	50	1	2.0	41	2	4.9	47	0	0.0	47	0	0.0
女性70-74	44	0	0.0	53	0	0.0	44	1	2.3	66	0	0.0	63	0	0.0
(再)女40-64	43	2	4.7	34	0	0.0	27	0	0.0	32	0	0.0	27	0	0.0
(再)女65-74	86	0	0.0	85	1	1.2	73	3	4.1	98	0	0.0	101	0	0.0

# (イ) HbA1c 8.0%以上の者の割合(総数・性別)

総	数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	1.4	0.5	2.2	0.0	0.0
木曽圏域	1.3	1.4	1.4	0.8	0.9
県	1.0	0.9	1.0	1.0	0.9

男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	1.1	0.0	1.2	0.0	0.0
木曽圏域	1.7	1.8	2.0	1.4	1.4
県	1.4	1.4	1.4	1.6	1.4

女	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	1.6	0.8	3.0	0.0	0.0
木曽圏域	1.0	1.1	0.8	0.3	0.4
県	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5

出典:長野県計画支援ツール

# 考察

HbA1c8.0%以上の者は令和2年度に4人でしたが、令和3年度以降は0で推移しています。

#### ウ メタボリックシンドローム該当者

メタボリックシンドローム該当者は内臓脂肪の蓄積に加え、高血糖・高血圧・脂質異常の因 子の重なりがあり、生活習慣病の発症及び重症化するリスクが高い状態です。

該当者は腹囲に加えリスクが2つ以上、予備群該当者はリスクが1つ当てはまっている状態であり、内臓脂肪の減少に向けた取組みが必要です。

#### (ア)該当者数・率

<b>4</b>		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	該当者[人]	率[%]												
総数	230	34	14.8	227	30	13.2	204	46	22.5	239	35	14.6	224	40	17.9
総数40-49	12	1	8.3	14	2	14.3	13	2	15.4	17	1	5.9	24	3	12.5
総数50-59	18	3	16.7	20	3	15.0	15	3	20.0	17	5	29.4	13	4	30.8
総数60-69	112	16	14.3	95	11	11.6	75	19	25.3	83	14	16.9	73	15	20.5
総数70-74	88	14	15.9	98	14	14.3	101	22	21.8	122	15	12.3	114	18	15.8
(再)総40-64	63	8	12.7	60	6	10.0	50	9	18.0	56	9	16.1	51	8	15.7
(再)総65-74	167	26	15.6	167	24	14.4	154	37	24.0	183	26	14.2	173	32	18.5
男性総数	96	24	25.0	104	24	23.1	94	32	34.0	103	26	25.2	94	29	30.9
男性40-49	3	0	0.0	6	2	33.3	5	2	40.0	7	0	0.0	11	2	18.2
男性50-59	9	3	33.3	12	3	25.0	8	3	37.5	10	5	50.0	8	4	50.0
男性60-69	44	13	29.5	43	9	20.9	30	12	40.0	31	10	32.3	25	10	40.0
男性70-74	40	8	20.0	43	10	23.3	51	15	29.4	55	11	20.0	50	13	26.0
(再)男40-64	19	6	31.6	25	6	24.0	21	9	42.9	23	7	30.4	24	7	29.2
(再)男65-74	77	18	23.4	79	18	22.8	73	23	31.5	80	19	23.8	70	22	31.4
女性総数	134	10	7.5	123	6	4.9	110	14	12.7	136	9	6.6	130	11	8.5
女性40-49	9	1	11.1	8	0	0.0	8	0	0.0	10	1	10.0	13	1	7.7
女性50-59	9	0	0.0	8	0	0.0	7	0	0.0	7	0	0.0	5	0	0.0
女性60-69	68	3	4.4	52	2	3.8	45	7	15.6	52	4	7.7	48	5	10.4
女性70-74	48	6	12.5	55	4	7.3	50	7	14.0	67	4	6.0	64	5	7.8
(再)女40-64	44	2	4.5	35	0	0.0	29	0	0.0	33	2	6.1	27	1	3.7
(再)女65-74	90	8	8.9	88	6	6.8	81	14	17.3	103	7	6.8	103	10	9.7

#### (イ)メタボリックシンドローム該当者の割合(総数・性別)

出典:長野県計画支援ツール

级	談数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	14.8	13.2	22.5	14.6	17.9
木曽圏域	20.8	21.0	22.2	22.2	21.3
県	17.3	17.8	19.4	19.3	19.1

男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	25.0	23.1	34.0	25.2	30.9
木曽圏域	33.3	32.9	34.6	34.1	34.0
県	27.5	28.2	30.6	30.6	30.1

タ	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	7.5	4.9	12.7	6.6	8.5
木曽圏域	10.1	10.8	11.9	12.3	10.3
県	9.3	9.5	10.5	10.4	10.2

#### 考察

メタボリックシンドローム該当者は、男女共に木曽圏域、県より低い水準ですが、経年で見ると増加傾向にあり、男性が多いです。男女別では、男性の  $50\sim59$  歳の該当者が多い傾向にあります。  $70\sim74$  歳も毎年 20%以上の人が該当しています。女性は年度により差がありますが、令和 3 年度以降 40 代と  $60\sim74$  歳に該当者がいます。

## エ メタボリックシンドローム予備群該当者

## (ア)該当者数・率

年度		H30			R01			R02			R03			R04	
	受診者数 [人]	該当者[人]	率[%]												
総数	230	22	9.6	227	16	7.0	204	23	11.3	239	17	7.1	224	19	8.5
総数40-49	12	3	25.0	14	0	0.0	13	0	0.0	17	1	5.9	24	1	4.2
総数50-59	18	2	11.1	20	1	5.0	15	2	13.3	17	0	0.0	13	0	0.0
総数60-69	112	8	7.1	95	6	6.3	75	10	13.3	83	8	9.6	73	7	9.6
総数70-74	88	9	10.2	98	9	9.2	101	11	10.9	122	8	6.6	114	11	9.6
(再)総40-64	63	8	12.7	60	1	1.7	50	3	6.0	56	1	1.8	51	2	3.9
(再)総65-74	167	14	8.4	167	15	9.0	154	20	13.0	183	16	8.7	173	17	9.8
男性総数	96	17	17.7	104	13	12.5	94	16	17.0	103	13	12.6	94	15	16.0
男性40-49	3	2	66.7	6	0	0.0	5	0	0.0	7	1	14.3	11	1	9.1
男性50-59	9	2	22.2	12	1	8.3	8	1	12.5	10	0	0.0	8	0	0.0
男性60-69	44	6	13.6	43	4	9.3	30	5	16.7	31	6	19.4	25	4	16.0
男性70-74	40	7	17.5	43	8	18.6	51	10	19.6	55	6	10.9	50	10	20.0
(再)男40-64	19	5	26.3	25	1	4.0	21	1	4.8	23	1	4.3	24	1	4.2
(再)男65-74	77	12	15.6	79	12	15.2	73	15	20.5	80	12	15.0	70	14	20.0
女性総数	134	5	3.7	123	3	2.4	110	7	6.4	136	4	2.9	130	4	3.1
女性40-49	9	1	11.1	8	0	0.0	8	0	0.0	10	0	0.0	13	0	0.0
女性50-59	9	0	0.0	8	0	0.0	7	1	14.3	7	0	0.0	5	0	0.0
女性60-69	68	2	2.9	52	2	3.8	45	5	11.1	52	2	3.8	48	3	6.3
女性70-74	48	2	4.2	55	1	1.8	50	1	2.0	67	2	3.0	64	1	1.6
(再)女40-64	44	3	6.8	35	0	0.0	29	2	6.9	33	0	0.0	27	1	3.7
(再)女65-74	90	2	2.2	88	3	3.4	81	5	6.2	103	4	3.9	103	3	2.9

出典:長野県計画支援ツール

## (イ) メタボリックシンドローム予備群該当者の割合(総数・性別)

级师	談数				
				[%]	
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	9.6	7.0	11.3	7.1	8.5
木曽圏域	9.7	9.1	9.6	9.9	10.5
県	10.2	10.2	10.3	10.3	10.3

男	!				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	17.7	12.5	17.0	12.6	16.0
木曽圏域	14.4	14.3	14.4	16.1	16.8
県	16.5	16.4	16.5	16.5	16.5

タ	性				
				[%]	
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	3.7	2.4	6.4	2.9	3.1
木曽圏域	5.6	4.7	5.6	4.8	5.0
県	5.2	5.3	5.4	5.3	5.3

出典:長野県計画支援ツール

# 考察

メタボリックシンドローム予備群該当者は、男女共に木曽圏域、県より低い傾向です。男性の該当率が高く、70 代の該当者が 20.0% と高い傾向にあります。女性は  $60\sim69$  歳の該当率が高い傾向にあります。

## オ 健診有所見の状況

## (ア) BMI有所見者数・率

<b>4</b>		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]												
総数	231	56	24.2	227	60	26.4	206	63	30.6	231	57	24.7	226	61	27.0
総数40-49	12	6	50.0	14	5	35.7	13	3	23.1	17	5	29.4	24	6	25.0
総数50-59	18	6	33.3	20	6	30.0	15	6	40.0	18	3	16.7	13	3	23.1
総数60-69	113	20	17.7	95	21	22.1	77	22	28.6	79	22	27.8	74	23	31.1
総数70-74	88	24	27.3	98	28	28.6	101	32	31.7	117	27	23.1	115	29	25.2
(再)総40-64	63	17	27.0	60	17	28.3	51	13	25.5	56	11	19.6	51	11	21.6
(再)総65-74	168	39	23.2	167	43	25.7	155	50	32.3	175	46	26.3	175	50	28.6
男性総数	96	30	31.3	104	33	31.7	95	35	36.8	98	25	25.5	95	34	35.8
男性40-49	3	2	66.7	6	3	50.0	5	2	40.0	7	2	28.6	11	3	27.3
男性50-59	9	5	55.6	12	6	50.0	8	4	50.0	10	3	30.0	8	3	37.5
男性60-69	44	12	27.3	43	9	20.9	31	9	29.0	30	11	36.7	25	12	48.0
男性70-74	40	11	27.5	43	15	34.9	51	20	39.2	51	9	17.6	51	16	31.4
(再)男40-64	19	10	52.6	25	10	40.0	22	8	36.4	23	7	30.4	24	7	29.2
(再)男65-74	77	20	26.0	79	23	29.1	73	27	37.0	75	18	24.0	71	27	38.0
女性総数	135	26	19.3	123	27	22.0	111	28	25.2	133	32	24.1	131	27	20.6
女性40-49	9	4	44.4	8	2	25.0	8	1	12.5	10	3	30.0	13	3	23.1
女性50-59	9	1	11.1	8	0	0.0	7	2	28.6	8	0	0.0	5	0	0.0
女性60-69	69	8	11.6	52	12	23.1	46	13	28.3	49	11	22.4	49	11	22.4
女性70-74	48	13	27.1	55	13	23.6	50	12	24.0	66	18	27.3	64	13	20.3
(再)女40-64	44	7	15.9	35	7	20.0	29	5	17.2	33	4	12.1	27	4	14.8
(再)女65-74	91	19	20.9	88	20	22.7	82	23	28.0	100	28	28.0	104	23	22.1

出典:長野県計画支援ツール

### BMI有所見者の割合(総数・性別)

松	診数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	24.2	26.4	30.6	24.7	27.0
木曽圏域	26.9	26.9	28.3	28.0	28.3
県	24.1	24.3	25.5	25.6	25.1

9	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	31.3	31.7	36.8	25.5	35.8
木曽圏域	32.3	33.1	34.7	35.3	35.5
県	29.4	29.8	31.3	31.6	31.1

<b>タ</b>	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	19.3	22.0	25.2	24.1	20.6
木曽圏域	22.2	21.4	22.8	22.0	22.1
県	19.8	19.9	20.8	20.7	20.2

#### 考察

BMI の有所見者率は、男性は平成30年と令和4年を比較すると増加しています。令和2年と令和4年は、木曽圏域と県よりも割合が高くなっています。女性は、令和2年度及び令和3年度に木曽圏域より高い割合で推移していましたが、令和4年度は木曽圏域より低く、県より高くなっています。年代別では、男女共に60代が多い傾向にあります。

# (イ)腹囲 有所見者数・率

<i>t</i> r.th		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]												
総数	231	63	27.3	227	53	23.3	206	75	36.4	231	56	24.2	226	66	29.2
総数40-49	12	5	41.7	14	4	28.6	13	2	15.4	17	4	23.5	24	7	29.2
総数50-59	18	7	38.9	20	4	20.0	15	7	46.7	18	6	33.3	13	5	38.5
総数60-69	113	27	23.9	95	20	21.1	77	30	39.0	79	22	27.8	74	23	31.1
総数70-74	88	24	27.3	98	25	25.5	101	36	35.6	117	24	20.5	115	31	27.0
(再)総40-64	63	19	30.2	60	10	16.7	51	15	29.4	56	14	25.0	51	15	29.4
(再)総65-74	168	44	26.2	167	43	25.7	155	60	38.7	175	42	24.0	175	51	29.1
男性総数	96	45	46.9	104	43	41.3	95	53	55.8	98	41	41.8	95	49	51.6
男性40-49	3	2	66.7	6	4	66.7	5	2	40.0	7	2	28.6	11	5	45.5
男性50-59	9	6	66.7	12	4	33.3	8	6	75.0	10	6	60.0	8	5	62.5
男性60-69	44	21	47.7	43	15	34.9	31	18	58.1	30	16	53.3	25	15	60.0
男性70-74	40	16	40.0	43	20	46.5	51	27	52.9	51	17	33.3	51	24	47.1
(再)男40-64	19	12	63.2	25	10	40.0	22	13	59.1	23	11	47.8	24	12	50.0
(再)男65-74	77	33	42.9	79	33	41.8	73	40	54.8	75	30	40.0	71	37	52.1
女性総数	135	18	13.3	123	10	8.1	111	22	19.8	133	15	11.3	131	17	13.0
女性40-49	9	3	33.3	8	0	0.0	8	0	0.0	10	2	20.0	13	2	15.4
女性50-59	9	1	11.1	8	0	0.0	7	1	14.3	8	0	0.0	5	0	0.0
女性60-69	69	6	8.7	52	5	9.6	46	12	26.1	49	6	12.2	49	8	16.3
女性70-74	48	8	16.7	55	5	9.1	50	9	18.0	66	7	10.6	64	7	10.9
(再)女40-64	44	7	15.9	35	0	0.0	29	2	6.9	33	3	9.1	27	3	11.1
(再)女65-74	91	11	12.1	88	10	11.4	82	20	24.4	100	12	12.0	104	14	13.5

腹囲有所見者の割合(総数・性別)

经	談数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	27.3	23.3	36.4	24.2	29.2
木曽圏域	33.9	32.8	34.3	35.1	34.5
県	30.9	31.4	32.7	32.9	32.5

男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	46.9	41.3	55.8	41.8	51.6
木曽圏域	52.5	51.6	52.8	54.7	54.3
県	49.3	49.9	51.8	52.2	51.5

タ	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	13.3	8.1	19.8	11.3	13.0
木曽圏域	17.8	16.5	18.7	18.8	17.2
県	16.3	16.6	17.5	17.4	17.3

出典:長野県計画支援ツール

# 考察

経年で比較すると横ばい傾向です。男女共に、木曽圏域や県より低い傾向です。

# (ウ) 中性脂肪 有所見者数・率

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]									
総数	231	44	19.0	227	47	20.7	206	57	27.7	231	54	23.4	226	47	20.8
総数40-49	12	3	25.0	14	4	28.6	13	3	23.1	17	1	5.9	24	4	16.7
総数50-59	18	3	16.7	20	7	35.0	15	1	6.7	18	6	33.3	13	3	23.1
総数60-69	113	23	20.4	95	23	24.2	77	24	31.2	79	19	24.1	74	16	21.6
総数70-74	88	15	17.0	98	13	13.3	101	29	28.7	117	28	23.9	115	24	20.9
(再)総40-64	63	15	23.8	60	16	26.7	51	12	23.5	56	11	19.6	51	7	13.7
(再)総65-74	168	29	17.3	167	31	18.6	155	45	29.0	175	43	24.6	175	40	22.9
男性総数	96	29	30.2	104	32	30.8	95	37	38.9	98	31	31.6	95	30	31.6
男性40-49	3	2	66.7	6	3	50.0	5	3	60.0	7	0	0.0	11	3	27.3
男性50-59	9	2	22.2	12	6	50.0	8	1	12.5	10	5	50.0	8	3	37.5
男性60-69	44	15	34.1	43	15	34.9	31	17	54.8	30	10	33.3	25	12	48.0
男性70-74	40	10	25.0	43	8	18.6	51	16	31.4	51	16	31.4	51	12	23.5
(再)男40-64	19	9	47.4	25	11	44.0	22	10	45.5	23	6	26.1	24	6	25.0
(再)男65-74	77	20	26.0	79	21	26.6	73	27	37.0	75	25	33.3	71	24	33.8
女性総数	135	15	11.1	123	15	12.2	111	20	18.0	133	23	17.3	131	17	13.0
女性40-49	9	1	11.1	8	1	12.5	8	0	0.0	10	1	10.0	13	1	7.7
女性50-59	9	1	11.1	8	1	12.5	7	0	0.0	8	1	12.5	5	0	0.0
女性60-69	69	8	11.6	52	8	15.4	46	7	15.2	49	9	18.4	49	4	8.2
女性70-74	48	5	10.4	55	5	9.1	50	13	26.0	66	12	18.2	64	12	18.8
(再)女40-64	44	6	13.6	35	5	14.3	29	2	6.9	33	5	15.2	27	1	3.7
(再)女65-74	91	9	9.9	88	10	11.4	82	18	22.0	100	18	18.0	104	16	15.4

# 中性脂肪有所見者の割合(総数・性別)

奶	念数				
				[%]	
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	19.0	20.7	27.7	23.4	20.8
木曽圏域	23.1	21.2	23.8	22.0	20.5
県	21.3	21.1	21.9	21.7	21.0

<b></b>	性				
				[%]	
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	30.2	30.8	38.9	31.6	31.6
木曽圏域	31.6	29.5	31.6	29.3	28.7
県	27.4	27.4	28.1	28.1	27.2

<b>サ</b>	性				
					[%]
年度	H30	R02	R03	R04	
木祖村	11.1	12.2	18.0	17.3	13.0
木曽圏域	15.8	17.1	16.0	13.3	
県	16.4	16.1	17.0	16.7	16.0

出典:長野県計画支援ツール

## 考察

経年で比較すると横ばいです。女性より男性に多く、男性は、木曽圏域や県より高くなっています。女性は、木曽圏域と同程度です。男性は年代に関係なく、女性は60~70代に多くみられます。

# (エ) HbA1c 有所見者数・率

<b>4</b>		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]
総数	231	138	59.7	227	116	51.1	206	136	66.0	231	145	62.8	226	109	48.2
総数40-49	12	7	58.3	14	4	28.6	13	7	53.8	17	9	52.9	24	2	8.3
総数50-59	18	8	44.4	20	7	35.0	15	7	46.7	18	7	38.9	13	6	46.2
総数60-69	113	65	57.5	95	56	58.9	77	52	67.5	79	49	62.0	74	36	48.6
総数70-74	88	58	65.9	98	49	50.0	101	70	69.3	117	80	68.4	115	65	56.5
(再)総40-64	63	33	52.4	60	22	36.7	51	30	58.8	56	30	53.6	51	14	27.5
(再)総65-74	168	105	62.5	167	94	56.3	155	106	68.4	175	115	65.7	175	95	54.3
男性総数	96	56	58.3	104	57	54.8	95	61	64.2	98	60	61.2	95	45	47.4
男性40-49	3	2	66.7	6	3	50.0	5	3	60.0	7	3	42.9	11	1	9.1
男性50-59	9	3	33.3	12	3	25.0	8	2	25.0	10	5	50.0	8	3	37.5
男性60-69	44	28	63.6	43	29	67.4	31	22	71.0	30	20	66.7	25	14	56.0
男性70-74	40	23	57.5	43	22	51.2	51	34	66.7	51	32	62.7	51	27	52.9
(再)男40-64	19	11	57.9	25	9	36.0	22	12	54.5	23	13	56.5	24	6	25.0
(再)男65-74	77	45	58.4	79	48	60.8	73	49	67.1	75	47	62.7	71	39	54.9
女性総数	135	82	60.7	123	59	48.0	111	75	67.6	133	85	63.9	131	64	48.9
女性40-49	9	5	55.6	8	1	12.5	8	4	50.0	10	6	60.0	13	1	7.7
女性50-59	9	5	55.6	8	4	50.0	7	5	71.4	8	2	25.0	5	3	60.0
女性60-69	69	37	53.6	52	27	51.9	46	30	65.2	49	29	59.2	49	22	44.9
女性70-74	48	35	72.9	55	27	49.1	50	36	72.0	66	48	72.7	64	38	59.4
(再)女40-64	44	22	50.0	35	13	37.1	29	18	62.1	33	17	51.5	27	8	29.6
(再)女65-74	91	60	65.9	88	46	52.3	82	57	69.5	100	68	68.0	104	56	53.8

HbA1c有所見者の割合(総数・性別)

如	診数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	59.7	51.1	66.0	62.8	48.2
木曽圏域	65.0	63.2	63.7	59.3	58.8
県	64.6	62.8	63.5	58.1	59.0

9	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	58.3	54.8	64.2	61.2	47.4
木曽圏域	62.2	62.6	62.7	60.1	60.1
県	63.6	62.3	63.4	59.4	60.3

タ	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	60.7	48.0	67.6	63.9	48.9
木曽圏域	67.5	63.8	64.5	58.7	57.6
県	65.4	63.2	63.6	57.0	58.0

出典:長野県計画支援ツール

## 考察

経年で比較すると、HbA1c有所見者数は、男女共に横ばいです。有所見率は、男女共に木曽圏域や県と比較して低い傾向です。

# (オ) 血糖値 有所見者数・率

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]
総数	231	58	25.1	227	60	26.4	206	64	31.1	231	49	21.2	226	42	18.6
総数40-49	12	3	25.0	14	0	0.0	13	0	0.0	17	1	5.9	24	3	12.5
総数50-59	18	3	16.7	20	5	25.0	15	5	33.3	18	3	16.7	13	1	7.7
総数60-69	113	23	20.4	95	24	25.3	77	31	40.3	79	19	24.1	74	21	28.4
総数70-74	88	29	33.0	98	31	31.6	101	28	27.7	117	26	22.2	115	17	14.8
(再)総40-64	63	11	17.5	60	13	21.7	51	13	25.5	56	9	16.1	51	9	17.6
(再)総65-74	168	47	28.0	167	47	28.1	155	51	32.9	175	40	22.9	175	33	18.9
男性総数	96	28	29.2	104	30	28.8	95	32	33.7	98	20	20.4	95	20	21.1
男性40-49	3	2	66.7	6	0	0.0	5	0	0.0	7	1	14.3	11	2	18.2
男性50-59	9	1	11.1	12	3	25.0	8	0	0.0	10	1	10.0	8	1	12.5
男性60-69	44	13	29.5	43	13	30.2	31	16	51.6	30	10	33.3	25	9	36.0
男性70-74	40	12	30.0	43	14	32.6	51	16	31.4	51	8	15.7	51	8	15.7
(再)男40-64	19	6	31.6	25	5	20.0	22	5	22.7	23	5	21.7	24	4	16.7
(再)男65-74	77	22	28.6	79	25	31.6	73	27	37.0	75	15	20.0	71	16	22.5
女性総数	135	30	22.2	123	30	24.4	111	32	28.8	133	29	21.8	131	22	16.8
女性40-49	9	1	11.1	8	0	0.0	8	0	0.0	10	0	0.0	13	1	7.7
女性50-59	9	2	22.2	8	2	25.0	7	5	71.4	8	2	25.0	5	0	0.0
女性60-69	69	10	14.5	52	11	21.2	46	15	32.6	49	9	18.4	49	12	24.5
女性70-74	48	17	35.4	55	17	30.9	50	12	24.0	66	18	27.3	64	9	14.1
(再)女40-64	44	5	11.4	35	8	22.9	29	8	27.6	33	4	12.1	27	5	18.5
(再)女65-74	91	25	27.5	88	22	25.0	82	24	29.3	100	25	25.0	104	17	16.3

# 血糖値有所見者の割合(総数・性別)

级	談数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	25.1	26.4	31.1	21.2	18.6
木曽圏域	33.1	34.4	31.5	29.7	28.1
県	24.5	25.4	25.4	25.9	25.1

<b></b>	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	29.2	28.8	33.7	20.4	21.1
木曽圏域	40.1	41.4	38.2	36.2	34.3
県	31.4	32.3	32.0	32.5	31.8

タ	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	22.2	24.4	28.8	21.8	16.8
木曽圏域	27.1	28.3	25.9	24.3	22.8
県	19.1	19.9	20.2	20.7	19.7

出典:長野県計画支援ツール

## 考察

血糖値有所見割合・人数は減少しています。男性は、木曽圏域や県と比較して低い傾向で、女性は、令和元年度と令和2年度は県より高い割合でしたが、令和4年度は、木曽圏域・県と比較して低くなっています。

# (カ) 収縮期血圧 有所見者数・率

<b>6</b> - 6-		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]												
総数	231	107	46.3	227	98	43.2	206	90	43.7	231	94	40.7	226	89	39.4
総数40-49	12	1	8.3	14	2	14.3	13	1	7.7	17	1	5.9	24	5	20.8
総数50-59	18	9	50.0	20	9	45.0	15	7	46.7	18	6	33.3	13	2	15.4
総数60-69	113	44	38.9	95	41	43.2	77	34	44.2	79	28	35.4	74	29	39.2
総数70-74	88	53	60.2	98	46	46.9	101	48	47.5	117	59	50.4	115	53	46.1
(再)総40-64	63	21	33.3	60	25	41.7	51	18	35.3	56	15	26.8	51	11	21.6
(再)総65-74	168	86	51.2	167	73	43.7	155	72	46.5	175	79	45.1	175	78	44.6
男性総数	96	45	46.9	104	47	45.2	95	46	48.4	98	44	44.9	95	36	37.9
男性40-49	3	0	0.0	6	1	16.7	5	1	20.0	7	1	14.3	11	3	27.3
男性50-59	9	5	55.6	12	6	50.0	8	3	37.5	10	4	40.0	8	2	25.0
男性60-69	44	18	40.9	43	20	46.5	31	17	54.8	30	12	40.0	25	8	32.0
男性70-74	40	22	55.0	43	20	46.5	51	25	49.0	51	27	52.9	51	23	45.1
(再)男40-64	19	6	31.6	25	10	40.0	22	8	36.4	23	8	34.8	24	6	25.0
(再)男65-74	77	39	50.6	79	37	46.8	73	38	52.1	75	36	48.0	71	30	42.3
女性総数	135	62	45.9	123	51	41.5	111	44	39.6	133	50	37.6	131	53	40.5
女性40-49	9	1	11.1	8	1	12.5	8	0	0.0	10	0	0.0	13	2	15.4
女性50-59	9	4	44.4	8	3	37.5	7	4	57.1	8	2	25.0	5	0	0.0
女性60-69	69	26	37.7	52	21	40.4	46	17	37.0	49	16	32.7	49	21	42.9
女性70-74	48	31	64.6	55	26	47.3	50	23	46.0	66	32	48.5	64	30	46.9
(再)女40-64	44	15	34.1	35	15	42.9	29	10	34.5	33	7	21.2	27	5	18.5
(再)女65-74	91	47	51.6	88	36	40.9	82	34	41.5	100	43	43.0	104	48	46.2

収縮期血圧有所見者の割合(総数・性別)

約	②数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	46.3	43.2	43.7	40.7	39.4
木曽圏域	42.2	42.5	43.6	41.0	40.8
県	42.0	41.9	45.9	44.8	43.8

男	9性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	46.9	45.2	48.4	44.9	37.9
木曽圏域	45.1	46.1	48.3	44.4	43.8
県	44.9	44.8	48.6	47.1	45.4

<b>サ</b>	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	45.9	41.5	39.6	37.6	40.5
木曽圏域	39.7	39.5	39.7	38.2	38.1
県	39.7	39.7	43.7	43.0	42.5

出典:長野県計画支援ツール

## 考察

収縮期血圧の有所見割合・人数は減少傾向です。男性は木曽圏域や県と比較して低く、減少傾向にあります。女性は令和2年度から県と比較して低く、木曽圏域と同水準でしたが、令和4年度は木曽圏域より高くなっています。

## (キ)拡張期血圧 有所見者数・率

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]
総数	231	41	17.7	227	49	21.6	206	52	25.2	231	38	16.5	226	42	18.6
総数40-49	12	1	8.3	14	3	21.4	13	1	7.7	17	1	5.9	24	3	12.5
総数50-59	18	5	27.8	20	5	25.0	15	5	33.3	18	6	33.3	13	1	7.7
総数60-69	113	22	19.5	95	20	21.1	77	19	24.7	79	12	15.2	74	16	21.6
総数70-74	88	13	14.8	98	21	21.4	101	27	26.7	117	19	16.2	115	22	19.1
(再)総40-64	63	12	19.0	60	14	23.3	51	12	23.5	56	13	23.2	51	7	13.7
(再)総65-74	168	29	17.3	167	35	21.0	155	40	25.8	175	25	14.3	175	35	20.0
男性総数	96	26	27.1	104	32	30.8	95	34	35.8	98	21	21.4	95	18	18.9
男性40-49	3	0	0.0	6	2	33.3	5	1	20.0	7	1	14.3	11	3	27.3
男性50-59	9	4	44.4	12	3	25.0	8	2	25.0	10	4	40.0	8	1	12.5
男性60-69	44	13	29.5	43	14	32.6	31	13	41.9	30	5	16.7	25	3	12.0
男性70-74	40	9	22.5	43	13	30.2	51	18	35.3	51	11	21.6	51	11	21.6
(再)男40-64	19	6	31.6	25	7	28.0	22	6	27.3	23	7	30.4	24	5	20.8
(再)男65-74	77	20	26.0	79	25	31.6	73	28	38.4	75	14	18.7	71	13	18.3
女性総数	135	15	11.1	123	17	13.8	111	18	16.2	133	17	12.8	131	24	18.3
女性40-49	9	1	11.1	8	1	12.5	8	0	0.0	10	0	0.0	13	0	0.0
女性50-59	9	1	11.1	8	2	25.0	7	3	42.9	8	2	25.0	5	0	0.0
女性60-69	69	9	13.0	52	6	11.5	46	6	13.0	49	7	14.3	49	13	26.5
女性70-74	48	4	8.3	55	8	14.5	50	9	18.0	66	8	12.1	64	11	17.2
(再)女40-64	44	6	13.6	35	7	20.0	29	6	20.7	33	6	18.2	27	2	7.4
(再)女65-74	91	9	9.9	88	10	11.4	82	12	14.6	100	11	11.0	104	22	21.2

拡張期血圧有所見者の割合(総数・性別)

松	②数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	17.7	21.6	25.2	16.5	18.6
木曽圏域	23.4	22.6	23.2	22.0	22.6
県	20.0	20.3	22.1	22.4	22.2

<b></b>	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	27.1	30.8	35.8	21.4	18.9
木曽圏域	29.2	29.3	28.9	28.0	27.8
県	25.2	25.4	27.1	27.3	27.0

女	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	11.1	13.8	16.2	12.8	18.3
木曽圏域	18.4	16.8	18.4	17.0	18.1
県	15.9	16.2	18.1	18.4	18.3

#### 考察

拡張期血圧の有所見割合・人数は年度によってばらつきがあります。

男性は令和3年度以降、木曽圏域や県と比較して低く、減少傾向にあります。女性は県と木曽圏域より低く推移していましたが、令和4年度は同程度で、過去5年間で最も高くなっています。世代別では、女性の60歳以上に多い傾向があります。

# (ク) HDLコレステロール 有所見者数・率

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]	受診者数 [人]	有所見者 数[人]	率[%]
総数	231	4	1.7	227	6	2.6	206	7	3.4	231	11	4.8	226	6	2.7
総数40-49	12	0	0.0	14	1	7.1	13	1	7.7	17	2	11.8	24	0	0.0
総数50-59	18	0	0.0	20	0	0.0	15	0	0.0	18	2	11.1	13	0	0.0
総数60-69	113	3	2.7	95	4	4.2	77	3	3.9	79	5	6.3	74	3	4.1
総数70-74	88	1	1.1	98	1	1.0	101	3	3.0	117	2	1.7	115	3	2.6
(再)総40-64	63	1	1.6	60	2	3.3	51	2	3.9	56	5	8.9	51	0	0.0
(再)総65-74	168	3	1.8	167	4	2.4	155	5	3.2	175	6	3.4	175	6	3.4
男性総数	96	3	3.1	104	3	2.9	95	6	6.3	98	10	10.2	95	6	6.3
男性40-49	3	0	0.0	6	0	0.0	5	1	20.0	7	1	14.3	11	0	0.0
男性50-59	9	0	0.0	12	0	0.0	8	0	0.0	10	2	20.0	8	0	0.0
男性60-69	44	2	4.5	43	2	4.7	31	3	9.7	30	5	16.7	25	3	12.0
男性70-74	40	1	2.5	43	1	2.3	51	2	3.9	51	2	3.9	51	3	5.9
(再)男40-64	19	1	5.3	25	0	0.0	22	2	9.1	23	4	17.4	24	0	0.0
(再)男65-74	77	2	2.6	79	3	3.8	73	4	5.5	75	6	8.0	71	6	8.5
女性総数	135	1	0.7	123	3	2.4	111	1	0.9	133	1	0.8	131	0	0.0
女性40-49	9	0	0.0	8	1	12.5	8	0	0.0	10	1	10.0	13	0	0.0
女性50-59	9	0	0.0	8	0	0.0	7	0	0.0	8	0	0.0	5	0	0.0
女性60-69	69	1	1.4	52	2	3.8	46	0	0.0	49	0	0.0	49	0	0.0
女性70-74	48	0	0.0	55	0	0.0	50	1	2.0	66	0	0.0	64	0	0.0
(再)女40-64	44	0	0.0	35	2	5.7	29	0	0.0	33	1	3.0	27	0	0.0
(再)女65-74	91	1	1.1	88	1	1.1	82	1	1.2	100	0	0.0	104	0	0.0

HDLコレステロール有所見者の割合(総数・性別)

出典:長野県計画支援ツール

如	念数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	1.7	2.6	3.4	4.8	2.7
木曽圏域	4.8	4.6	5.0	4.7	4.6
県	4.7	4.6	4.5	4.6	4.4

男	!				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	3.1	2.9	6.3	10.2	6.3
木曽圏域	8.5	7.9	8.7	8.8	8.3
県	8.5	8.1	8.1	8.3	7.8

女	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	0.7	2.4	0.9	0.8	0.0
木曽圏域	1.7	1.7	1.8	1.3	1.4
県	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6

## 考察

HDL コレステロールの有所見割合・人数は年度によってばらつきがあります。

男女共に、木曽圏域や県と比較すると低い傾向にあります。男性が女性より多くなっています。

# (ケ) LDLコレステロール 有所見者数・率

<b>4</b>		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]												
総数	231	119	51.5	227	122	53.7	206	98	47.6	231	107	46.3	226	107	47.3
総数40-49	12	7	58.3	14	6	42.9	13	5	38.5	17	1	5.9	24	5	20.8
総数50-59	18	10	55.6	20	12	60.0	15	9	60.0	18	12	66.7	13	6	46.2
総数60-69	113	59	52.2	95	54	56.8	77	38	49.4	79	46	58.2	74	37	50.0
総数70-74	88	43	48.9	98	50	51.0	101	46	45.5	117	48	41.0	115	59	51.3
(再)総40-64	63	35	55.6	60	36	60.0	51	26	51.0	56	26	46.4	51	20	39.2
(再)総65-74	168	84	50.0	167	86	51.5	155	72	46.5	175	81	46.3	175	87	49.7
男性総数	96	46	47.9	104	57	54.8	95	47	49.5	98	43	43.9	95	42	44.2
男性40-49	3	1	33.3	6	4	66.7	5	4	80.0	7	1	14.3	11	4	36.4
男性50-59	9	5	55.6	12	8	66.7	8	5	62.5	10	6	60.0	8	4	50.0
男性60-69	44	20	45.5	43	25	58.1	31	15	48.4	30	16	53.3	25	12	48.0
男性70-74	40	20	50.0	43	20	46.5	51	23	45.1	51	20	39.2	51	22	43.1
(再)男40-64	19	11	57.9	25	19	76.0	22	15	68.2	23	9	39.1	24	11	45.8
(再)男65-74	77	35	45.5	79	38	48.1	73	32	43.8	75	34	45.3	71	31	43.7
女性総数	135	73	54.1	123	65	52.8	111	51	45.9	133	64	48.1	131	65	49.6
女性40-49	9	6	66.7	8	2	25.0	8	1	12.5	10	0	0.0	13	1	7.7
女性50-59	9	5	55.6	8	4	50.0	7	4	57.1	8	6	75.0	5	2	40.0
女性60-69	69	39	56.5	52	29	55.8	46	23	50.0	49	30	61.2	49	25	51.0
女性70-74	48	23	47.9	55	30	54.5	50	23	46.0	66	28	42.4	64	37	57.8
(再)女40-64	44	24	54.5	35	17	48.6	29	11	37.9	33	17	51.5	27	9	33.3
(再)女65-74	91	49	53.8	88	48	54.5	82	40	48.8	100	47	47.0	104	56	53.8

LDLコレステロール有所見者の割合(総数・性別)

出典:長野県計画支援ツール

级	談数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	51.5	53.7	47.6	46.3	47.3
木曽圏域	51.4	53.2	52.6	51.9	48.0
県	52.8	53.9	52.8	52.8	50.1

<b></b>	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	47.9	54.8	49.5	43.9	44.2
木曽圏域	48.4	49.2	49.0	47.8	42.1
県	47.7	49.0	47.8	48.3	45.5

<b>サ</b>	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	54.1	52.8	45.9	48.1	49.6
木曽圏域	53.9	56.6	55.6	55.3	53.1
県	56.8	57.9	56.8	56.4	53.8

## 考察

LDL コレステロールの有所見割合・人数は、令和2年度以降横ばいです。

男性は、木曽圏域と同水準です。女性は、木曽圏域や県と比較すると低い傾向にあります。

# (コ) クレアチニン (腎機能) 有所見者数・率

<b>/</b>		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	受診者数 [人]	有所見者数[人]	率[%]												
総数	231	3	1.3	227	4	1.8	206	2	1.0	231	6	2.6	226	4	1.8
総数40-49	12	0	0.0	14	0	0.0	13	0	0.0	17	0	0.0	24	0	0.0
総数50-59	18	1	5.6	20	1	5.0	15	0	0.0	18	0	0.0	13	0	0.0
総数60-69	113	2	1.8	95	2	2.1	77	1	1.3	79	2	2.5	74	0	0.0
総数70-74	88	0	0.0	98	1	1.0	101	1	1.0	117	4	3.4	115	4	3.5
(再)総40-64	63	1	1.6	60	1	1.7	51	0	0.0	56	0	0.0	51	0	0.0
(再)総65-74	168	2	1.2	167	3	1.8	155	2	1.3	175	6	3.4	175	4	2.3
男性総数	96	0	0.0	104	1	1.0	95	0	0.0	98	4	4.1	95	2	2.1
男性40-49	3	0	0.0	6	0	0.0	5	0	0.0	7	0	0.0	11	0	0.0
男性50-59	9	0	0.0	12	0	0.0	8	0	0.0	10	0	0.0	8	0	0.0
男性60-69	44	0	0.0	43	0	0.0	31	0	0.0	30	1	3.3	25	0	0.0
男性70-74	40	0	0.0	43	1	2.3	51	0	0.0	51	3	5.9	51	2	3.9
(再)男40-64	19	0	0.0	25	0	0.0	22	0	0.0	23	0	0.0	24	0	0.0
(再)男65-74	77	0	0.0	79	1	1.3	73	0	0.0	75	4	5.3	71	2	2.8
女性総数	135	3	2.2	123	3	2.4	111	2	1.8	133	2	1.5	131	2	1.5
女性40-49	9	0	0.0	8	0	0.0	8	0	0.0	10	0	0.0	13	0	0.0
女性50-59	9	1	11.1	8	1	12.5	7	0	0.0	8	0	0.0	5	0	0.0
女性60-69	69	2	2.9	52	2	3.8	46	1	2.2	49	1	2.0	49	0	0.0
女性70-74	48	0	0.0	55	0	0.0	50	1	2.0	66	1	1.5	64	2	3.1
(再)女40-64	44	1	2.3	35	1	2.9	29	0	0.0	33	0	0.0	27	0	0.0
(再)女65-74	91	2	2.2	88	2	2.3	82	2	2.4	100	2	2.0	104	2	1.9

クレアチニン(腎機能)有所見者の割合(総数・性別)

出典:長野県計画支援ツール

約	談数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	1.3	1.8	1.0	2.6	1.8
木曽圏域	1.8	1.5	2.1	1.9	1.8
県	1.0	1.0	1.2	1.2	1.3

<b></b>	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	0.0	1.0	0.0	4.1	2.1
木曽圏域	3.2	2.5	3.5	3.5	3.3
県	2.0	2.1	2.4	2.3	2.5

<b>サ</b>	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	2.2	2.4	1.8	1.5	1.5
木曽圏域	0.6	0.7	0.9	0.5	0.4
県	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3

## 考察

クレアチニンの有所見割合・人数は、年度によってばらつきがあります。

男女の人数は同程度ですが、割合については、男性が木曽圏域や県と比較して低い傾向にあります。女性は、木曽圏域や県と比較して高い傾向にあり、該当人数が少ない影響が考えられます。

# キ 質問票の状況 有所見者数・率

# (ア) 喫煙 有所見者数・率

<b>/</b>		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数 [人]	率[%]	受診者数 [人]	該当者数 [人]	率[%]	回答者数 [人]	該当者数 [人]	率[%]	回答者数 [人]	該当者数 [人]	率[%]
総数	231	24	10.4	227	26	11.5	206	20	9.7	231	27	11.7	226	19	8.4
総数40-49	12	2	16.7	14	3	21.4	13	2	15.4	17	1	5.9	24	2	8.3
総数50-59	18	3	16.7	20	5	25.0	15	3	20.0	18	6	33.3	13	4	30.8
総数60-69	113	15	13.3	95	12	12.6	77	9	11.7	79	13	16.5	74	6	8.1
総数70-74	88	4	4.5	98	6	6.1	101	6	5.9	117	7	6.0	115	7	6.1
(再)総40-64	63	11	17.5	60	11	18.3	51	11	21.6	56	12	21.4	51	7	13.7
(再)総65-74	168	13	7.7	167	15	9.0	155	9	5.8	175	15	8.6	175	12	6.9
男性総数	96	21	21.9	104	25	24.0	95	19	20.0	98	24	24.5	95	18	18.9
男性40-49	3	1	33.3	6	3	50.0	5	2	40.0	7	1	14.3	11	2	18.2
男性50-59	9	2	22.2	12	5	41.7	8	3	37.5	10	6	60.0	8	4	50.0
男性60-69	44	14	31.8	43	11	25.6	31	8	25.8	30	10	33.3	25	5	20.0
男性70-74	40	4	10.0	43	6	14.0	51	6	11.8	51	7	13.7	51	7	13.7
(再)男40-64	19	8	42.1	25	10	40.0	22	10	45.5	23	9	39.1	24	7	29.2
(再)男65-74	77	13	16.9	79	15	19.0	73	9	12.3	75	15	20.0	71	11	15.5
女性総数	135	3	2.2	123	1	0.8	111	1	0.9	133	3	2.3	131	1	0.8
女性40-49	9	1	11.1	8	0	0.0	8	0	0.0	10	0	0.0	13	0	0.0
女性50-59	9	1	11.1	8	0	0.0	7	0	0.0	8	0	0.0	5	0	0.0
女性60-69	69	1	1.4	52	1	1.9	46	1	2.2	49	3	6.1	49	1	2.0
女性70-74	48	0	0.0	55	0	0.0	50	0	0.0	66	0	0.0	64	0	0.0
(再)女40-64	44	3	6.8	35	1	2.9	29	1	3.4	33	3	9.1	27	0	0.0
(再)女65-74	91	0	0.0	88	0	0.0	82	0	0.0	100	0	0.0	104	1	1.0

出典:長野県計画支援ツール

## 考察

喫煙者は、横ばいです。男性が多く、令和 4 年度は年代別で 50 代が最も高くなっています。女性の該当者は  $1\sim3$  名で推移しています。

# (イ) 飲酒(毎日) 有所見者数・率

左曲		H30		R01		R02			R03			R04			
年度	回答者数 [人]	該当者数	率[%]												
総数	231	69	29.9	227	71	31.3	206	63	30.6	231	60	26.0	226	59	26.1
総数40-49	12	0	0.0	14	4	28.6	13	0	0.0	17	1	5.9	24	5	20.8
総数50-59	18	7	38.9	20	7	35.0	15	5	33.3	18	4	22.2	13	0	0.0
総数60-69	113	36	31.9	95	28	29.5	77	25	32.5	79	17	21.5	74	17	23.0
総数70-74	88	26	29.5	98	32	32.7	101	33	32.7	117	38	32.5	115	37	32.2
(再)総40-64	63	17	27.0	60	16	26.7	51	12	23.5	56	10	17.9	51	11	21.6
(再)総65-74	168	52	31.0	167	55	32.9	155	51	32.9	175	50	28.6	175	48	27.4
男性総数	96	56	58.3	104	58	55.8	95	54	56.8	98	50	51.0	95	47	49.5
男性40-49	3	0	0.0	6	3	50.0	5	0	0.0	7	1	14.3	11	3	27.3
男性50-59	9	5	55.6	12	5	41.7	8	3	37.5	10	3	30.0	8	0	0.0
男性60-69	44	27	61.4	43	23	53.5	31	21	67.7	30	14	46.7	25	12	48.0
男性70-74	40	24	60.0	43	27	62.8	51	30	58.8	51	32	62.7	51	32	62.7
(再)男40-64	19	11	57.9	25	11	44.0	22	9	40.9	23	7	30.4	24	6	25.0
(再)男65-74	77	45	58.4	79	47	59.5	73	45	61.6	75	43	57.3	71	41	57.7
女性総数	135	13	9.6	123	13	10.6	111	9	8.1	133	10	7.5	131	12	9.2
女性40-49	9	0	0.0	8	1	12.5	8	0	0.0	10	0	0.0	13	2	15.4
女性50-59	9	2	22.2	8	2	25.0	7	2	28.6	8	1	12.5	5	0	0.0
女性60-69	69	9	13.0	52	5	9.6	46	4	8.7	49	3	6.1	49	5	10.2
女性70-74	48	2	4.2	55	5	9.1	50	3	6.0	66	6	9.1	64	5	7.8
(再)女40-64	44	6	13.6	35	5	14.3	29	3	10.3	33	3	9.1	27	5	18.5
(再)女65-74	91	7	7.7	88	8	9.1	82	6	7.3	100	7	7.0	104	7	6.7

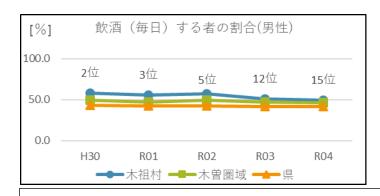
飲酒(毎日)有所見者の割合(総数・性別)

经	談数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	29.9	31.3	30.6	26.0	26.1
木曽圏域	28.0	27.6	28.3	27.1	27.2
県	23.9	23.9	24.0	24.0	24.1

男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	58.3	55.8	56.8	51.0	49.5
木曽圏域	49.0	47.1	49.2	47.2	45.9
県	42.8	42.3	42.4	41.9	41.2

<b>サ</b>	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	9.6	10.6	8.1	7.5	9.2
木曽圏域	9.9	10.6	10.5	10.5	10.8
県	9.0	9.4	9.6	9.9	10.4

出典:長野県計画支援ツール



出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

飲酒(毎日)する者の割合は平成30年度から令和2年度まで木曽圏域、県より高値で推移していましたが、令和3年度以降は木曽圏域より低く、県より高くなっています。

男女別では、男性は木曽圏域、県より高い水準で推移しています。平成30年度は58.3%で県より15.5%高く、県内順位2位でしたが、令和4年度は49.5%で県より8.3%高く、県内順位15位となり、県との差は縮小しています。

女性は令和2年度以降木曽圏域、県より低く推移しています。

## (ウ) 飲酒(3合以上) 有所見者数・率

左曲		H30			R01			R02			R03			R04			
年度	回答者数 [人]	該当者数	率[%]														
総数	139	0	0.0	137	4	2.9	126	1	0.8	130	4	3.1	131	0	0.0		
総数40-49	7	0	0.0	8	1	12.5	6	0	0.0	7	1	14.3	16	0	0.0		
総数50-59	8	0	0.0	12	0	0.0	8	0	0.0	8	1	12.5	4	0	0.0		
総数60-69	69	0	0.0	59	3	5.1	49	0	0.0	47	0	0.0	37	0	0.0		
総数70-74	55	0	0.0	58	0	0.0	63	1	1.6	68	2	2.9	74	0	0.0		
(再)総40-64	34	0	0.0	35	2	5.7	27	0	0.0	28	2	7.1	29	0	0.0		
(再)総65-74	105	0	0.0	102	2	2.0	99	1	1.0	102	2	2.0	102	0	0.0		
男性総数	80	0	0.0	86	3	3.5	80	1	1.3	74	3	4.1	73	0	0.0		
男性40-49	3	0	0.0	5	1	20.0	3	0	0.0	4	1	25.0	8	0	0.0		
男性50-59	5	0	0.0	7	0	0.0	6	0	0.0	5	0	0.0	3	0	0.0		
男性60-69	37	0	0.0	35	2	5.7	26	0	0.0	23	0	0.0	17	0	0.0		
男性70-74	35	0	0.0	39	0	0.0	45	1	2.2	42	2	4.8	45	0	0.0		
(再)男40-64	14	0	0.0	17	1	5.9	15	0	0.0	15	1	6.7	16	0	0.0		
(再)男65-74	66	0	0.0	69	2	2.9	65	1	1.5	59	2	3.4	57	0	0.0		
女性総数	59	0	0.0	51	1	2.0	46	0	0.0	56	1	1.8	58	0	0.0		
女性40-49	4	0	0.0	3	0	0.0	3	0	0.0	3	0	0.0	8	0	0.0		
女性50-59	3	0	0.0	5	0	0.0	2	0	0.0	3	1	33.3	1	0	0.0		
女性60-69	32	0	0.0	24	1	4.2	23	0	0.0	24	0	0.0	20	0	0.0		
女性70-74	20	0	0.0	19	0	0.0	18	0	0.0	26	0	0.0	29	0	0.0		
(再)女40-64	20	0	0.0	18	1	5.6	12	0	0.0	13	1	7.7	13	0	0.0		
(再)女65-74	39	0	0.0	33	0	0.0	34	0	0.0	43	0	0.0	45	0	0.0		

出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

飲酒(3号以上)の者は、年度によってばらつきがあります。

## (エ) 20歳から 10kg 以上の体重増加 有所見者数・率

<b>4</b>		H30			R01		R02			R03			R04			
年度	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数	該当者数	率[%]										
総数	229	58	25.3	227	65	28.6	206	58	28.2	231	67	29.0	226	69	30.5	
総数40-49	12	3	25.0	14	6	42.9	13	2	15.4	17	5	29.4	24	6	25.0	
総数50-59	17	5	29.4	20	7	35.0	15	6	40.0	18	8	44.4	13	3	23.1	
総数60-69	113	24	21.2	95	24	25.3	77	22	28.6	79	27	34.2	74	25	33.8	
総数70-74	87	26	29.9	98	28	28.6	101	28	27.7	117	27	23.1	115	35	30.4	
(再)総40-64	62	16	25.8	60	19	31.7	51	13	25.5	56	17	30.4	51	14	27.5	
(再)総65-74	167	42	25.1	167	46	27.5	155	45	29.0	175	50	28.6	175	55	31.4	
男性総数	95	32	33.7	104	37	35.6	95	35	36.8	98	34	34.7	95	39	41.1	
男性40-49	3	1	33.3	6	3	50.0	5	2	40.0	7	3	42.9	11	4	36.4	
男性50-59	8	4	50.0	12	6	50.0	8	5	62.5	10	5	50.0	8	3	37.5	
男性60-69	44	12	27.3	43	10	23.3	31	9	29.0	30	13	43.3	25	14	56.0	
男性70-74	40	15	37.5	43	18	41.9	51	19	37.3	51	13	25.5	51	18	35.3	
(再)男40-64	18	7	38.9	25	10	40.0	22	10	45.5	23	10	43.5	24	10	41.7	
(再)男65-74	77	25	32.5	79	27	34.2	73	25	34.2	75	24	32.0	71	29	40.8	
女性総数	134	26	19.4	123	28	22.8	111	23	20.7	133	33	24.8	131	30	22.9	
女性40-49	9	2	22.2	8	3	37.5	8	0	0.0	10	2	20.0	13	2	15.4	
女性50-59	9	1	11.1	8	1	12.5	7	1	14.3	8	3	37.5	5	0	0.0	
女性60-69	69	12	17.4	52	14	26.9	46	13	28.3	49	14	28.6	49	11	22.4	
女性70-74	47	11	23.4	55	10	18.2	50	9	18.0	66	14	21.2	64	17	26.6	
(再)女40-64	44	9	20.5	35	9	25.7	29	3	10.3	33	7	21.2	27	4	14.8	
(再)女65-74	90	17	18.9	88	19	21.6	82	20	24.4	100	26	26.0	104	26	25.0	

20歳から 10kg 以上の体重増加有所見者の割合(総数・性別)

出典:長野県計画支援ツール

奶	念数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	25.3	28.6	28.2	29.0	30.5
木曽圏域	25.9	26.1	25.3	27.2	26.2
県	30.2	30.8	31.4	31.7	31.5

男	9性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	33.7	35.6	36.8	34.7	41.1
木曽圏域	33.5	33.8	33.8	36.1	35.0
県	39.5	40.4	41.3	41.9	41.6

<b>サ</b>	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	19.4	22.8	20.7	24.8	22.9
木曽圏域	19.4	19.5	18.1	19.8	18.6
県	22.8	23.2	23.6	23.5	23.4

## 考察

20 歳から 10kg 以上の体重増加があった者は増加しています。

男女共に該当者は同程度で、木曽圏域よりも高い傾向があり、県より低くなっています。世代別では、男性60代が多い傾向にあります。

## (オ) 睡眠で休息がとれていない者 有所見者数・率

<b>4</b>		H30			R01			R02			R03		R04			
年度	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数 [人]	率[%]	回答者数 [人]	該当者数 [人]	率[%]	回答者数 [人]	該当者数	率[%]	回答者数 [人]	該当者数 [人]	率[%]	
総数	226	52	23.0	226	56	24.8	204	60	29.4	230	60	26.1	226	67	29.6	
総数40-49	12	3	25.0	14	6	42.9	13	4	30.8	17	5	29.4	24	6	25.0	
総数50-59	17	4	23.5	20	5	25.0	15	5	33.3	17	3	17.6	13	3	23.1	
総数60-69	111	24	21.6	94	26	27.7	76	30	39.5	79	26	32.9	74	24	32.4	
総数70-74	86	21	24.4	98	19	19.4	100	21	21.0	117	26	22.2	115	34	29.6	
(再)総40-64	60	17	28.3	60	21	35.0	51	19	37.3	55	15	27.3	51	13	25.5	
(再)総65-74	166	35	21.1	166	35	21.1	153	41	26.8	175	45	25.7	175	54	30.9	
男性総数	95	27	28.4	103	28	27.2	94	29	30.9	97	25	25.8	95	34	35.8	
男性40-49	3	1	33.3	6	4	66.7	5	3	60.0	7	3	42.9	11	3	27.3	
男性50-59	8	3	37.5	12	4	33.3	8	3	37.5	9	1	11.1	8	2	25.0	
男性60-69	44	10	22.7	42	11	26.2	30	15	50.0	30	9	30.0	25	10	40.0	
男性70-74	40	13	32.5	43	9	20.9	51	8	15.7	51	12	23.5	51	19	37.3	
(再)男40-64	18	5	27.8	25	10	40.0	22	10	45.5	22	6	27.3	24	8	33.3	
(再)男65-74	77	22	28.6	78	18	23.1	72	19	26.4	75	19	25.3	71	26	36.6	
女性総数	131	25	19.1	123	28	22.8	110	31	28.2	133	35	26.3	131	33	25.2	
女性40-49	9	2	22.2	8	2	25.0	8	1	12.5	10	2	20.0	13	3	23.1	
女性50-59	9	1	11.1	8	1	12.5	7	2	28.6	8	2	25.0	5	1	20.0	
女性60-69	67	14	20.9	52	15	28.8	46	15	32.6	49	17	34.7	49	14	28.6	
女性70-74	46	8	17.4	55	10	18.2	49	13	26.5	66	14	21.2	64	15	23.4	
(再)女40-64	42	12	28.6	35	11	31.4	29	9	31.0	33	9	27.3	27	5	18.5	
(再)女65-74	89	13	14.6	88	17	19.3	81	22	27.2	100	26	26.0	104	28	26.9	

睡眠で休息がとれていない者有所見者の割合(総数・性別)

出典:長野県計画支援ツール

级师	談数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	23.0	24.8	29.4	26.1	29.6
木曽圏域	23.5	24.1	23.5	24.2	24.8
県	20.9	24.0	22.8	22.8	24.3

男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	28.4	27.2	30.9	25.8	35.8
木曽圏域	21.4	21.7	19.9	21.5	22.1
県	19.0	21.8	21.0	21.1	22.5

<b>タ</b>					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	19.1	22.8	28.2	26.3	25.2
木曽圏域	25.3	26.2	26.5	26.5	27.1
県	22.3	25.7	24.2	24.1	25.9

## 考察

睡眠で休息がとれていない者は、増加傾向にあります。

男女共に該当者は同程度ですが、男性は、木曽圏域や県と比較して割合が高くなっています。 飲酒は寝つきが良くなる一方で、眠りが浅くなります。男性の飲酒量が、県や木曽圏域と比較し ても多い傾向にあることの影響も考えられます。

## (7)特定健康診査・特定保健指導等の状況

## ア 特定健康診査受診率

特定健康診査は内臓脂肪症候群に着目した健診であり、健診で抽出された対象者に保健指導を行うことで、生活習慣病発症予防及び重症化予防を目指すものです。

受診率の向上及び効果的な保健指導により、個人の健康を守り、国保被保険者全体の健康 指標の向上につながります。

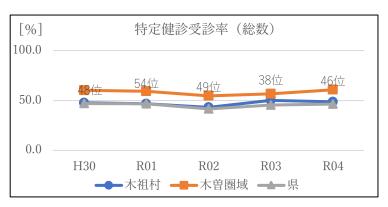
## (ア) 受診者数・率

<i>F</i> #		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	対象者[人]	受診者[人]	率[%]												
総数	481	230	47.8	486	227	46.7	473	204	43.1	477	239	50.1	459	224	48.8
総数40-44	22	6	27.3	22	8	36.4	16	5	31.3	22	10	45.5	24	15	62.5
総数45-49	26	6	23.1	25	6	24.0	28	8	28.6	23	7	30.4	20	9	45.0
総数50-54	31	8	25.8	27	7	25.9	22	4	18.2	24	9	37.5	27	8	29.6
総数55-59	30	10	33.3	32	13	40.6	37	11	29.7	34	8	23.5	30	5	16.7
総数60-64	66	33	50.0	57	26	45.6	51	22	43.1	50	22	44.0	42	14	33.3
総数65-69	143	79	55.2	132	69	52.3	119	53	44.5	119	61	51.3	110	59	53.6
総数70-74	163	88	54.0	191	98	51.3	200	101	50.5	205	122	59.5	206	114	55.3
(再)総40-64	175	63	36.0	163	60	36.8	154	50	32.5	153	56	36.6	143	51	35.7
(再)総65-74	306	167	54.6	323	167	51.7	319	154	48.3	324	183	56.5	316	173	54.7
男性総数	236	96	40.7	239	104	43.5	231	94	40.7	227	103	45.4	216	94	43.5
男性40-44	9	3	33.3	10	5	50.0	9	3	33.3	12	5	41.7	13	8	61.5
男性45-49	15		0.0	14	1	7.1	13	2	15.4	9	2	22.2	9	3	33.3
男性50-54	18	4	22.2	17	6	35.3	16	4	25.0	16	5	31.3	18	4	22.2
男性55-59	15	5	33.3	18	6	33.3	18	4	22.2	20	5	25.0	17	4	23.5
男性60-64	26	7	26.9	22	7	31.8	23	8	34.8	22	6	27.3	21	5	23.8
男性65-69	72	37	51.4	67	36	53.7	57	22	38.6	52	25	48.1	41	20	48.8
男性70-74	81	40	49.4	91	43	47.3	95	51	53.7	96	55	57.3	97	50	51.5
(再)男40-64	83	19	22.9	81	25	30.9	79	21	26.6	79	23	29.1	78	24	30.8
(再)男65-74	153	77	50.3	158	79	50.0	152	73	48.0	148	80	54.1	138	70	50.7
女性総数	245	134	54.7	247	123	49.8	242	110	45.5	250	136	54.4	243	130	53.5
女性40-44	13	3	23.1	12	3	25.0	7	2	28.6	10	5	50.0	11	7	63.6
女性45-49	11	6	54.5	11	5	45.5	15	6	40.0	14	5	35.7	11	6	54.5
女性50-54	13	4	30.8	10	1	10.0	6		0.0	8	4	50.0	9	4	44.4
女性55-59	15	5	33.3	14	7	50.0	19	7	36.8	14	3	21.4	13	1	7.7
女性60-64	40	26	65.0	35	19	54.3	28	14	50.0	28	16	57.1	21	9	42.9
女性65-69	71	42	59.2	65	33	50.8	62	31	50.0	67	36	53.7	69	39	56.5
女性70-74	82	48	58.5	100	55	55.0	105	50	47.6	109	67	61.5	109	64	58.7
(再)女40-64	92	44	47.8	82	35	42.7	75	29	38.7	74	33	44.6	65	27	41.5
(再)女65-74	153	90	58.8	165	88	53.3	167	81	48.5	176	103	58.5	178	103	57.9

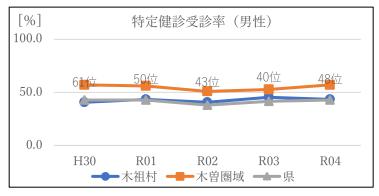
出典:長野県計画支援ツール

# (イ)特定健康診査受診率(総数・性別)

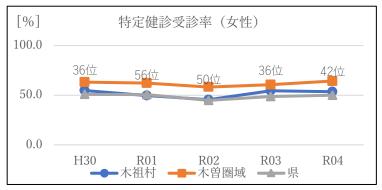
総	数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	47.8	46.7	43.1	50.1	48.8
木曽圏域	60.3	59.2	54.6	56.7	60.7
県	46.9	46.8	41.5	45.3	46.5



男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	40.7	43.5	40.7	45.4	43.5
木曽圏域	57.1	56.0	50.9	52.8	57.1
県	42.8	42.8	38.0	41.5	42.8



女					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	54.7	49.8	45.5	54.4	53.5
木曽圏域	63.3	62.3	58.2	60.5	64.3
県	50.8	50.6	44.8	48.8	50.1



出典:長野県計画支援ツール

#### (ウ) 特定健康診査受診率(性・年代別)

男性	40代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	12.5	25.0	22.7	33.3	50.0
木曽圏域	36.9	38.3	36.3	39.2	47.2
県	25.5	26.2	21.8	25.9	26.9

女性					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	37.5	34.8	36.4	41.7	59.1
木曽圏域	40.9	40.8	41.3	42.0	52.2
県	31.3	31.4	26.6	31.4	33.0

男性					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	27.3	34.3	23.5	27.8	22.9
木曽圏域	44.2	45.0	40.7	41.6	43.6
県	30.0	30.6	26.1	29.9	30.7

女性	50代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	32.1	33.3	28.0	31.8	22.7
木曽圏域	54.2	53.0	48.7	49.8	52.3
県	39.3	38.8	33.2	37.7	38.2

男性	60代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	44.9	48.3	37.5	41.9	40.3
木曽圏域	60.5	57.0	49.1	52.0	54.9
県	45.7	45.3	40.4	44.2	45.9

女性					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	61.3	52.0	50.0	54.7	53.3
木曽圏域	64.5	63.0	58.1	60.9	62.2
県	53.8	53.6	47.1	51.4	52.9

男性70					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	49.4	47.3	53.7	57.3	51.5
木曽圏域	63.0	63.0	58.7	59.3	64.8
県	52.4	51.7	46.4	49.4	51.0

女性70					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	58.5	55.0	47.6	61.5	58.7
木曽圏域	69.0	67.7	63.2	65.3	70.3
県	57.1	56.6	51.1	54.2	55.8

出典:長野県計画支援ツール

#### 考察

特定健診受診率は、令和 3 年度に初めて 50% を超えました。令和 4 年度は 48.8%でしたが、過去 2 番目に高い受診率となりました。経年変化としては微増していますが、目標である 60%には届かない状況にあります。

受診率は、県の平均よりは高いですが、木曽圏域よりは低くなっています。

男女の世代別受診率では、男性 50~60 代の受診率が県や木曽圏域と比較しても低く、とくに 50 代は、他の世代と比較しても半分以下の 22.9%になっています。

女性では、50代女性の受診率が低く、他の世代の半分以下の受診率で22.7%となっています。

# イ 特定保健指導実施率

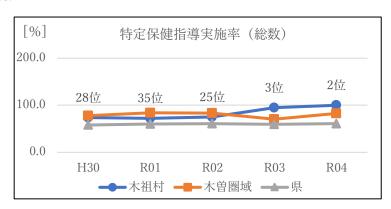
# (ア)実施者数・率

左曲		H30			R01			R02			R03			R04	
年度	対象者[人]	実施者[人]	率[%]												
総数	27	20	74.1	18	13	72.2	16	12	75.0	20	19	95.0	17	17	100.0
総数40-44	4	2	50.0	2	1	50.0	1	1	100.0	2	2	100.0	2	2	100.0
総数45-49	1		0.0	2	2	100.0	1		0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
総数50-54	3	2	66.7			0.0			0.0	1	1	100.0			0.0
総数55-59	1	1	100.0	2	2	100.0	2	1	50.0	1	2	200.0			0.0
総数60-64	5	4	80.0			0.0			0.0	3	3	100.0	2	2	100.0
総数65-69	3	2	66.7	4	2	50.0	4	4	100.0	4	4	100.0	6	6	100.0
総数70-74	10	9	90.0	8	6	75.0	8	6	75.0	8	6	75.0	6	6	100.0
(再)総40-64	14	9	64.3	6	5	83.3	4	2	50.0	8	9	112.5	5	5	100.0
(再)総65-74	13	11	84.6	12	8	66.7	12	10	83.3	12	10	83.3	12	12	100.0
男性総数	16	12	75.0	14	10	71.4	10	7	70.0	12	12	100.0	12	12	100.0
男性40-44	2	1	50.0	2	1	50.0	1	1	100.0	1	1	100.0	2	2	100.0
男性45-49			0.0	1	1	100.0	1		0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
男性50-54	2	1	50.0			0.0			0.0	1	1	100.0			0.0
男性55-59	1	1	100.0	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0			0.0
男性60-64	3	2	66.7			0.0			0.0	2	2	100.0	1	1	100.0
男性65-69	3	2	66.7	4	2	50.0	2	2	100.0	3	3	100.0	4	4	100.0
男性70-74	5	5	100.0	5	4	80.0	5	3	60.0	3	3	100.0	4	4	100.0
(再)男40-64	8	5	62.5	5	4	80.0	3	2	66.7	6	6	100.0	4	4	100.0
(再)男65-74	8	7	87.5	9	6	66.7	7	5	71.4	6	6	100.0	8	8	100.0
女性総数	11	8	72.7	4	3	75.0	6	5	83.3	8	7	87.5	5	5	100.0
女性40-44	2	1	50.0			0.0			0.0	1	1	100.0			0.0
女性45-49	1		0.0	1	1	100.0			0.0			0.0			0.0
女性50-54	1	1	100.0			0.0			0.0			0.0			0.0
女性55-59			0.0			0.0	1		0.0		1	0.0			0.0
女性60-64	2	2	100.0			0.0			0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
女性65-69			0.0			0.0	2	2	100.0	1	1	100.0	2	2	100.0
女性70-74	5	4	80.0	3	2	66.7	3	3	100.0	5	3	60.0	2	2	100.0
(再)女40-64	6	4	66.7	1	1	100.0	1		0.0	2	3	150.0	1	1	100.0
(再)女65-74	5	4	80.0	3	2	66.7	5	5	100.0	6	4	66.7	4	4	100.0

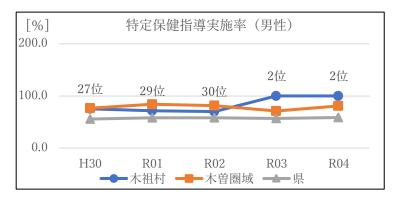
出典:長野県計画支援ツール

## (イ)特定保健指導実施率(総数・性別)

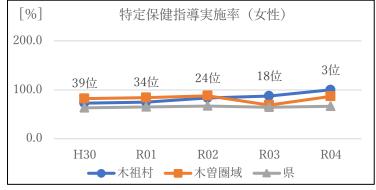
松					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	74.1	72.2	75.0	95.0	100.0
木曽圏域	77.9	84.0	83.4	70.4	82.3
県	58.0	60.2	60.8	59.2	61.0



男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	75.0	71.4	70.0	100.0	100.0
木曽圏域	76.2	84.1	81.6	71.1	80.7
県	55.7	58.0	58.0	56.9	58.6



女					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	72.7	75.0	83.3	87.5	100.0
木曽圏域	82.1	83.8	87.7	68.8	86.5
県	63.1	65.1	66.8	64.2	66.1



出典:長野県計画支援ツール

# (ウ) 特定保健指導実施率(性・年代別)

男性					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	50.0	66.7	50.0	100.0	100.0
木曽圏域	78.6	86.7	72.2	41.2	77.8
県	48.4	47.3	49.6	49.7	52.0

女性					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	33.3	100.0	0.0	100.0	0.0
木曽圏域	75.0	100.0	33.3	100.0	80.0
県	57.7	53.5	58.4	60.1	57.9

男性	50代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	66.7	100.0	100.0	100.0	0.0
木曽圏域	74.1	105.0	84.2	83.3	77.8
県	50.9	49.8	48.8	50.1	51.8

女性					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木曽圏域	100.0	72.2	128.6	85.7	80.0
県	59.2	60.5	59.9	59.3	61.9

男性					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	66.7	50.0	100.0	100.0	100.0
木曽圏域	75.3	77.3	85.7	76.1	83.3
県	58.3	60.8	60.6	60.4	63.2

女性	60代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0
木曽圏域	81.3	88.5	91.7	70.8	100.0
県	66.6	66.5	70.0	67.3	69.9

男性70	<del>-74</del>				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	100.0	80.0	60.0	100.0	100.0
木曽圏域	78.0	84.0	79.7	72.2	80.4
県	57.7	63.3	62.3	59.6	60.3

女性70	74				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	80.0	66.7	100.0	60.0	100.0
木曽圏域	77.8	83.3	80.6	58.6	78.3
県	61.1	68.2	67.7	64.0	66.3

出典:長野県計画支援ツール

# 考察

特定保健指導実施率は、男女共に増加傾向にあります。

世代別実施においては、対象者のいる全ての年代で、木曽圏域や県と比較しても高い状況にあります。

# ウ 特定保健指導対象者の減少率

内臓脂肪症候群に該当する特定保健指導対象者の減少は、特定保健指導による生活習慣病の発症予防・重症化予防の成果として重要なアウトカム指標です。実施率の推移は、被保険者の健康状態の改善状況のほか、実施体制等を評価する指標となります。

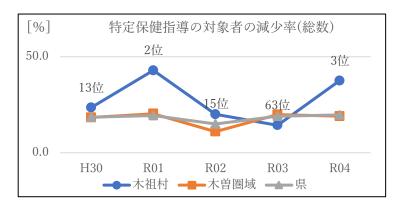
# (ア)該当者数・率

		Н				R				R	02			R	03			R	04	
年度	健診受 診者 [人]	昨の保導用(分に) (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	分う今特健対でなるの、度保導者くた数	減少率 [%]	健診受 診者 [人]	昨の保導用(分) [人]	分う今特健対でなるの、度保導者くた数	減少率 [%]	健診受診者 [人]	昨の保導用の者母にほの者の人	分う今特健対でなるの、度保導者くた数	減少率 [%]	健診受 診者 [人]	昨の保導用の者母にほの者の人	分う今特健対でなるの、度保導者くた数	減少率 [%]	健診受 診者 [人]	昨年 年 年 り 日 り 日 り 日 り 日 り し し し し し し し し し し し	分う今特健対でなるの、度保導者くた数	減少率 [%]
総数	230	17	4	23.5	227	21	9	42.9	204	15	3	20.0	239	14	2	14.3	224	16	6	37.5
総数40-49	12	1		0.0	14	2	1	50.0	13	3		0.0	17	2	1	50.0	24	3	2	66.7
総数50-59	18	5	1	20.0	20	3	2	66.7	15	2	1	50.0	17	1		0.0	13	1		0.0
総数60-69	112	7	2	28.6	95	7	3	42.9	75	3		0.0	83	4		0.0	73	6	1	16.7
総数70-74	88	4	1	25.0	98	9	3	33.3	101	7	2	28.6	122	7	1	14.3	114	6	3	50.0
再)総40-64	63	8	1	12.5	60	8	5	62.5	50	5	1	20.0	56	4	1	25.0	51	7	3	42.9
再)総65-74	167	9	3	33.3	167	13	4	30.8	154	10	2	20.0	183	10	1	10.0	173	9	3	33.3
男性総数	96	13	3	23.1	104	15	6	40.0	94	11	2	18.2	103	9	2	22.2	94	9	3	33.3
男性40-49	3	1		0.0	6	2	1	50.0	5	2		0.0	7	2	1	50.0	11	2	1	50.0
男性50-59	9	4	1	25.0	12	3	2	66.7	8	2	1	50.0	10			0.0	8	1		0.0
男性60-69	44	5	1	20.0	43	6	2	33.3	30	3		0.0	31	3		0.0	25	4	1	25.0
男性70-74	40	3	1	33.3	43	4	1	25.0	51	4	1	25.0	55	4	1	25.0	50	2	1	50.0
再)男40-64	19	6	1	16.7	25	7	4	57.1	21	4	1	25.0	23	3	1	33.3	24	5	2	40.0
再)男65-74	77	7	2	28.6	79	8	2	25.0	73	7	1	14.3	80	6	1	16.7	70	4	1	25.0
女性総数	134	4	1	25.0	123	6	3	50.0	110	4	1	25.0	136	5		0.0	130	7	3	42.9
女性40-49	9			0.0	8			0.0	8	1		0.0	10			0.0	13	1	1	100.0
女性50-59	9	1	*************	0.0	8		******************************	0.0	7		*************	0.0	7	1		0.0	5			0.0
女性60-69	68	2	1	50.0	52	1	1	100.0	45			0.0	52	1		0.0	48	2		0.0
女性70-74	48	1		0.0	55	5	2	40.0	50	3	1	33.3	67	3		0.0	64	4	2	50.0
再)女40-64	44	2		0.0	35	1	1	100.0	29	1		0.0	33	1		0.0	27	2	1	50.0
再)女65-74	90	2	1	50.0	88	5	2	40.0	81	3	1	33.3	103	4		0.0	103	5	2	40.0

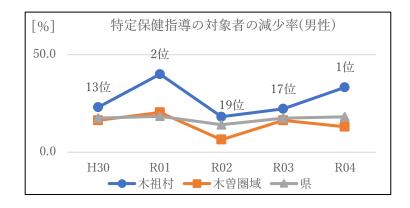
出典:長野県計画支援ツール

# (イ)特定保健指導対象者の減少率(総数・性別)

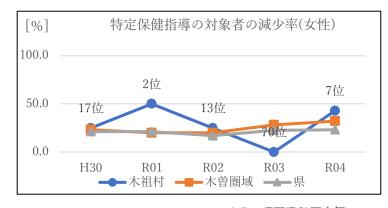
松	数				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	23.5	42.9	20.0	14.3	37.5
木曽圏域	18.3	20.3	11.0	19.8	19.0
県	18.6	19.3	15.0	19.1	19.7



男	性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	23.1	40.0	18.2	22.2	33.3
木曽圏域	16.4	20.4	6.4	16.4	13.0
県	17.4	18.4	14.1	17.4	18.1



女	女性				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	25.0	50.0	25.0	0.0	42.9
木曽圏域	23.2	20.0	20.0	28.1	32.1
県	21.1	21.2	17.0	22.6	23.1



出典:長野県計画支援ツール

# (ウ) 特定保健指導対象者の減少率(性・年代別)

男性	40代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0
木曽圏域	18.8	20.0	0.0	26.7	23.1
県	16.2	17.5	11.8	16.5	16.1

女性	女性40代				
			[%]		
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
木曽圏域	0.0	0.0	33.3	50.0	66.7
県	19.8	17.1	16.8	19.0	18.0

男性					
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	25.0	66.7	50.0	0.0	0.0
木曽圏域	25.0	32.1	14.3	33.3	14.3
県	15.2	17.1	14.4	17.1	19.0

女性	女性50代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木曽圏域	25.0	18.2	21.4	16.7	16.7
県	18.1	18.5	17.4	22.6	23.5

男性	男性60代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	20.0	33.3	0.0	0.0	25.0
木曽圏域	14.9	16.7	0.0	12.0	9.3
県	17.8	18.4	13.7	16.6	17.7

女性	60代				
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
木曽圏域	34.6	28.0	23.1	30.0	30.0
県	21.2	21.4	17.3	23.0	24.3

男性70	<del>-74</del>							
年度	H30	R01	R02	R03	R04			
木祖村	33.3	25.0	25.0	25.0	50.0			
木曽圏域	12.5	19.3	10.5	12.3	13.3			
県	18.4	19.1	15.0	18.6	18.8			

女性70	)-74	歳			
					[%]
年度	H30	R01	R02	R03	R04
木祖村	0.0	40.0	33.3	0.0	50.0
木曽圏域	16.0	14.8	12.5	27.6	33.3
県	22.4	22.9	16.6	22.9	23.0

出典:長野県計画支援ツール

# 考察

特定保健指導対象者の減少率は、男女共に高く、世代別においても、対象者のいる全ての年代で、 木曽圏域や県と比較しても高い状況にあります。

#### 3. 第2期計画に係る評価及び考察

第2期計画に係る評価

【短期的な目標】年度ごとに中長期的な目標を達成するために必要な目標疾患を設定被保険者における高血圧・脂質異常症・糖尿病・メタボリックシンドロームの割合をそれぞれ 1%減らす。

- (1) 短期目標疾患(糖尿病・高血圧・脂質異常症)及び中長期目標疾患(糖尿病性腎症・脳血管疾患・虚血性心疾患)の医療費に占める割合を 5%減少させ、入院費用の伸び率を を抑える。
- (2) 特定健診受診率向上

【中長期的な目標】計画最終年度までに達成を目指す目標を設定

- (1) 脳血管疾患の医療費に占める割合を 0.5%減少
- (2) 脳血管疾患死亡率減少

以下に達成状況を示す。

	目標	5	R5目標値	R1目標値	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5修正後目標	評価
	(1) 被保険者における高	高血圧の医療費に占める 割合	6.56%	7.06%	7.56	5.34	5.09	5.43	4.21	4.27	4.16	4.93	達成
	病・メタボリックシンド ロームの割合をそれぞれ1%	脂質異常症の医療費に占 める割合	4.04%	4.54%	5.04	3.96	3.30	3.35	1.88	1.85	1.94	2.85	達成
		糖尿病の医療費に占める 割合	4.76	5.26	5.76	5.45	6.01	6.08	4.48	5.23	5.84	4.76	未達成
		メタボリックシンドロー ムの該当	29.2%	29.7%	30.2	14.3	14.7	13.2	22.8	14.6	17.7	12.7	未達成
短期目標	(A) E-10   E-5 to (45 C)	メタボリックシンドロー ム予備軍の該当			20.8	7.2	9.5	7.0	11.2	7.1	8.4	6.0	未達成
	(2)短期目標疾患(糖尿病・高血圧・脂質異常症) 及び中長期目標疾患(糖尿病性腎症・脳血管疾患・虚血	目標疾患医療費割合	17.6%	20.1%	22.60%	19.31	16.35	17.82	13.38	16.22	16.26	17.6	達成
	性心疾患)の医療費に占める割合を5%減少させ、入院費用の伸び率をを抑える。	入院費伸び率	24.44以 下	24.44以 下	24.44			-11.67			-10.45	24.44以下	達成
		特定健診受診率	60%	48%	43.3	46.6	47.6	46.7	43.5	50.2	48.8	50	未達成
	(3)特定健診受診率	特定保健指導実施率	80%	80%	75.9	81.8	71.4	72.2	81.3	90	100	80	達成
		毎日飲酒	同規模平 均以下	同規模平 均と同じ	34.0			31.4	30.6	26.7	26.1	R4同規模26.4	達成
中期目標	(1) 脳血管疾患の医療費 に占める割合を0.5%減少さ せる		1.12	1.37	1.62	1.29	1.59	2.00	0.99	2.03	2.03	1.12	未達成
	(2) 脳血管疾患死亡率減少	>			2.1	11.1	13	17.8	9.5	10	6.2	2.1以下	未達成

#### 第2期計画に係る読取

【短期目標】高血圧・脂質異常症の医療費割合は目標値を下回り達成しました。糖尿病は中間評価より改善したものの、平成28年度よりも上昇しました。メタボリックシンドローム及びメタボリックシンドローム予備群については、令和元年度の中間評価で大幅な改善があり、最終目標をさらに高く設定したが、達成には至りませんでしたが、H28年度と比較して、大幅に改善が見られました。

短期目標疾患及び中長期目標疾患の医療費割合は、最終評価で5%の減少を達成しました。入院費伸び率は、大幅に減少していますが、総医療費医療費に伸びがあったことから、外来医療費の伸びが高くなりました。

【中長期目標】脳血管疾患の医療費割合 0.5%減少の目標に対して、0.4%増加し、脳血管疾患の死亡率 が約3 倍に増加しました。

# 第3章 健康指標の分析による健康課題の設定

# 1. 健康課題の抽出

第2期計画では、短期目標疾患及び中期目標疾患の医療費割合の減少や特定健診受診率向上、及び脳血管疾患の医療費割合及び死亡率の減少を目標に取組みました。医療費割合は概ね目標を達成することができましたが、特定健診受診率の向上は僅かとなりました。

脳血管疾患は増加し、一人あたり医療費が上昇、平均寿命・健康寿命が短縮しました。第3期では、医療費適正化に向け、高額医療費の原因となる脳血管疾患への対策が必要となるため、引き続き脳血管疾患の医療費及び死亡率の減少を目指し、高血圧、糖尿病、メタボ対策に取り組み、平均寿命及び健康寿命の延伸を目指します。

# 表1 改善すべき全ての健康課題と第2期データヘルス計画の位置づけ

	•	· ·					•	
4	指標	健康課題	選定理由	第2期	計画の物	犬況		第3期 計優先順位 1 3 3
1	番号	<b>性</b>	医足垤田	実施した保健事業	目標値	值 R4実績 達成状況		
2	(4)イ	脳血管疾患の医療 費割合	一人あたり医療費が県平均や二次医療 圏より高く、第2期計画で目標未達成	・特定健診結果報告会 ・糖尿病重症化予防プログラム ・健康教室	1.12%	2.03%	未達成	1
2	(6)エ	メタボリックシンド ロームの該当	県平均、二次医療圏域より低い水準だが、経年増加傾向。第2期計画で目標未 達成	·特定健診結果報告会 ·特定保健指導	12.7%	17.7%	未達成	3
2(4)	)ウ(ア)	糖尿病の医療費割 合	毎年増加傾向にあり、高血圧・脂質異常 症に比べ高い状況	•重症化予防事業	4.8%	5.8%	未達成	4
2(6	6) カ(イ)	毎日飲酒割合	男性は、県平均、二次医療圏域より高い	・適酒指導	26.40%	26.1%	達成	5
2(3	3)ア・オ	要介護2号認定率	要介護2号認定率が、県平均・二次医療 圏に比べ高い水準で脳血管疾患が多い	<ul><li>特定健診結果報告会</li><li>糖尿病重症化予防プログラム</li><li>介護予防教室</li></ul>	なし	なし	なし	6

第3期計画では県単位での計画の標準化が求められ、全市町村を対象とする共通評価指標を設定したことから、表2により、当該指標の状況を県・二次医療圏と比較するとともに、第2期計画期間の取組状況を評価します。

## 表2 第3期データヘルス計画 共通評価指標の状況と保健事業

指標	# 'Z === /T +K +##	第2期計画の状況									
番号	共通評価指標 	指標の状況 (県・二次医療圏・他市町村との 比較等)	実施した保健事業	目標値	R4実績	達成状況	優先 順位				
2(7)ア	特定健診受診率	経年変化で微増し、県平均を上回るが、 二次医療圏より低い水準	·特定健康診査 ·未受診者勧奨	50.0%	48.8%	未達成	2				
2(7)イ	特定保健指導 実施率	県平均、二次医療圏域より高い水準	•特定保健指導	80.0%	100.0%	達成	9				
2(7)ウ	特定保健指導の対 象者の減少率	県、二次医療圏よりも高い	·特定健診結果報告会 ·特定保健指導	なし	なし	なし	10				
2(6)イ	HbA1c8.0%以上の 者の割合	令和3年以降0で推移している	なし	なし	なし	なし	8				
2(6)ア	Ⅱ 度高血圧以上の 者の割合	割合は横ばいで、全体としては県や二次 医療圏域と同水準、女性が上昇傾向	•特定健診結果報告会 •特定保健指導	なし	なし	なし	7				

## 2 目標設定及び進捗管理

表1で「第3期計画」欄に優先順位を付した健康課題の改善目標について、中長期目標・短期的目標及びアウトカム指標・アウトプット指標に区分し、それぞれ数値目標を設定するとともに、第3期計画期間に実施する保健事業を表3により整理します。

なお、中長期目標は最終年度に達成する数値目標とし、短期目標は毎年度評価する数値目標として進捗 管理を行います。

表	3 第3期データ	ヘルス	計画 目標	票設定及	び進捗管理	※実	績値を	記載			
優先	健康課題		目標区分等	<b>.</b>	保健事業	R5	R6	R7	R8	R9	R10
順位	<b>医冰</b> 体医	短期/ 中長期	アウトカム/ アウトプット	目標値	<b>从佐</b> 节未	10	110	107	110		KIO
1	脳血管疾患の医療費 割合	中長期	アウトカム	2.03から 1%減少	・特定健康診査 ・ヘルスアップ。健診 ・後期高齢者健診 ・特定健診等結果報告会	2.00%	1.80%	1.70%	1.50%	1.30%	1.10%
3	メタボリックシンドロー ムの該当	短期	アウトカム	15%	・特定保健指導 ・ヘルスアップ <sup>®</sup> 健診 ・後期高齢者健診 ・特定健診等結果報告会	18%	18%	17%	16.5%	16.0%	15.5%
4	糖尿病の医療費割合	短期	アウトカム	5.8%から 1%減少	・糖尿病重症化予防プログラム・ヘルスアップ健診・後期高齢者健診・特定健診結果報告会	5.7%	5.6%	5.5%	5.3%	5.2%	5.0%
5	毎日飲酒割合	短期	アウトカム	24%	特定健診等結果報告会 ・ヘルスアップ。健診 ・後期高齢者健診 ・適酒指導	26%	26%	25%	25.0%	24.7%	24.3%
6	要介護2号認定率	中長期	アウトカム	認定率0.3	・特定健康診査 ・ヘルスアップ・健診 ・後期高齢者健診 ・特定健診結果報告会 ・健康教室	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.35%	0.35%

表2で設定した共通評価指標の状況を短期目標のアウトカム指標として数値目標を設定します。 また、第3期計画期間に実施する保健事業を表4に整理して具体的に記載します。 ※共通評価指標に対応する保健事業の記載は任意とします。

# 表4 共通評価指標 目標値の設定及び進捗管理

優先	共通評価指標		目標区分等	<b></b>	保健事業	DE	R5 R6 R7			R9	R10
順位	<b>六四計</b> Ш相保	短期/ 中長期	アウトカム/ アウトプット	目標値	<b>体性</b> 争未	KS	K0	K/	R8	119	KIU
2	特定健診受診率	短期	アウトカム	60%	・特定健康診査 ・未受診者勧奨事業 ・健康ポイント事業	53.0%	54.0%	55.0%	56.0%	57.0%	58.0%
9	特定保健指導 実施率	短期	アウトカム	80%	·特定保健指導	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
10	特定保健指導の対象 者の減少率	短期	アウトカム	40%	・特定保健指導	26.0%	25.7%	25.3%	25.0%	24.7%	24.3%
8	HbA1c8.0%以上の者の 割合	短期	アウトカム	2%%以下	·特定保健指導 ·特定健診等結果報告会	2.2%	2.2%	2.2%	2.0%	2.0%	2.0%
7	Ⅱ 度高血圧以上の者 の割合	短期	アウトカム	4.0%	・特定保健指導 ・特定健診等結果報告会 ・適塩教室	4.8%	4.7%	4.6%	4.5%	4.4%	4.3%

# 第4章 特定健診・特定保健指導の実施(法定義務)

#### 1. 第四期特定健診等実施計画について

保険者は、高齢者の医療の確保に関する法律第 19 条に基づき、特定健康診査等実施計画を 定めます。

なお、第一期及び第二期は5年を一期としていましが、医療費適正化計画等が6年一期に 改正されたことを踏まえ、第三期以降は実施計画も6年を一期として策定しました。

# 2. 目標値の設定 【図表 6】

	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度
特定健診受診率	54%	55%	56%	57%	58%	60%
特定保健指導実施	80%	80%	80%	80%	80%	80%
率						

## 3. 対象者の見込 【図表 7】

		R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度
特定健診	対象者数	500	500	500	500	500	500
付 人 性 形	受診者数	270	275	280	285	290	300
<b>杜宁</b> 伊伊比道	対象者数	2 5	2 5	2 5	2 5	2 5	2 5
特定保健指導	実施者数	2 0	2 0	2 0	2 0	2 0	2 0

#### 4. 特定健診の実施

#### (1) 実施方法

#### ア 集団健診

健診委託機関:JA 長野厚生連佐久総合病院 健康管理センター

実 施 場 所 :村民センター・老人福祉センター

#### イ 個別健診

健診委託機関: 奥原医院(村内)と個別委託契約行う。また、県医師会が実施機関の取りまとめを行い、県医師会と市町村国保側の取りまとめ機関である国保連合会が集合契約を行う。

#### (2)特定健診委託基準

高齢者の医療確保に関する法律第28条、および実施基準第16条第1項に基づき、具体的に委託できるものの基準については厚生労働大臣の告示において定められている。

#### (3) 健診実施機関リスト

特定健診実施機関については、長野県国保連合会(市町村)のホームページに掲載する。 (参照)URL: http://www.kokuho-nagano.or.jp/

#### (4)特定健診実施項目

内臓脂肪肥満に着目した生活習慣病予防のための特定保健指導を必要とする人を抽出する 国が定めた項目に加え、追加の検査(HbA1c・血清クレアチニン・尿酸・尿潜血)を実施する。 また、血中脂質検査のうち LDL コレステロールについては、中性脂肪が 400mg/dl 以上又は 食後採血の場合は、non-HDL コレステロールの測定に変えられる。(実施基準第1条4項)

#### (5) 実施時期

4月から翌年3月末まで実施する。

#### (6) 医療機関との適切な連携

治療中であっても特定健診の受診対象者であることから、かかりつけ医から本人への健診 の受診勧奨を行うよう、医療機関十分な説明を実施する。

また、本人同意のもとで、保険者が診療における検査データの提供を受け、特定健診結果のみなしデータとして円滑に活用できるよう、かかりつけ医の協力及び連携を行う。

#### (7) 代行機関

特定健診にかかる費用の請求・支払い代行は長野県国民健康保険団体連合会に事務処理を 委託する。

#### (8) 健診の案内方法・健診実施スケジュール

実施率を高めるためには、対象者に認知してもらうことが不可欠であることから、受診の案内の個別通知の送付に加え、保健だより、広報等で周知する。(図表 8)

【図表8】

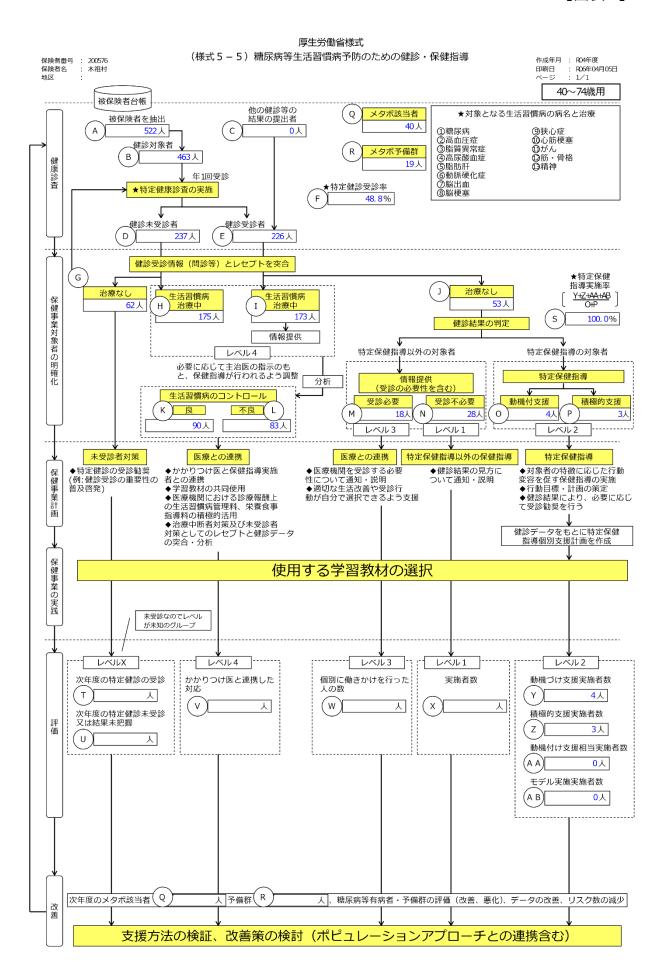
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
対象者抽出	・受診券発行 ・健診通知発送	手段健診実施	・結果報告会 ・広報掲載(個別 健診の受診勧奨)		・未受診者通知発送・データ提供依頼		健診受診申込 書の配布			・年間の健診日程 表の配布 ・受診券発行準備一	<b>-</b>
	<b>—珍米</b> 方効抑則										

#### 5. 特定保健指導の実施

特定保健指導の実施については、住民福祉課 保健師および管理栄養士が行う。

#### (1)健診から保健指導実施の流れ

「標準的な健診・保健指導のプログラム(令和6年版)」様式5-5をもとに、健診結果から保健指導対象者の明確化、保健指導計画の策定・実践評価を行う。(図表9)



# (2)要保健指導対象者数の見込、選定と優先順位・支援方法(図表 10)

【図表 10】

優先順位	保健指導レベル	支援方法	対象者数見込 (受診者の〇%)	目標実施率
1	特定保健指導 〇:動機付け支援 P:積極的支援	◆対象者の特徴に応じた行動変容 を促す保健指導の実施 ◆行動目標・計画の策定 ◆健診結果により、必要に応じて 受診勧奨を行う	25 人	80.0%
2	情報提供 (受診必要)	◆医療機関を受診する必要性について通知・説明 ◆適切な生活改善や受診行動が自分で選択できるよう支援	50 人	80.0%
3	健診未受診者	◆特定健診の受診勧奨(例:健診 受診の重要性の普及啓発、簡易健 診の実施による受診勧奨)	250 人	50.0%
4	情報提供	◆健診結果の見方について通知・ 説明	50 人	80.0%
5	情報提供	◆かかりつけ医と保健指導実施者との連携 ◆学習教材の共同使用 ◆治療中断者対策及び未受診者対策としてのレセプトと健診データの突合・分析	150 人	50.0%

(3)目標に向かっての進捗状況管理とPDCAサイクルで実践していくため、「標準的な健 診・保健指導のプログラム(令和6年版)」図5をもとに、年間実施スケジュールを作成する。 (図表 11)

【図表 11】

## 図4

牛活習慣病予防のための標準的な健診・保健指導計画の流れ(イメージ)

# 健診・保健指導計画作成のためのデータ分析

集団の健康実態状況の把握

- ·生活習慣の状況
- ·男女別年代別健診有所見状況
- ・被保険者数及び健診受診者数のピラミッド、健診受診率
- ・支援別保健指導実施数及び実施率等
- ※2年目より、前年度の保健指導の評価項目を追加

### 健診・保健指導計画の企画・立案

計

画

の

作成

# 健

# 診

階

結

果

Ø 者 通

知

保 層

健 化 指

対

0

# 健診の実施

### 健診項目

・メタボリックシンドローム該当者のリスクの重複状況

・糖尿病や脳・心血管疾患(脳卒中や虚血性心疾患)等の生活習慣病、とりわけメタボリック シンドロームの該当者・予備群を減少させることができるよう、特定保健指導が必要なものを的確に 抽出するための検査項目を健診項目としている。

40~74歳の 全被保険者 (被扶養者含む)

### 質問項目

- ・特定保健指導対象者の階層化や詳細な健診の対象者の選定に関する項目
- ・健診結果を通知する際の「情報提供」の内容の決定に際し活用可能な項目
- ・生活習慣病のリスクの評価に資する項目
- ・地域間及び保険者間の健康状態の比較に資する項目

## 階層化

○健診結果(腹囲、血圧、脂質、血糖等)、質問票(治療歴、喫煙その他生活習慣等)により、階層化する。 ○生活習慣上の課題の有無とその内容を確認する。

### 健診結果の速やかな通知

健診は対象者にとって自らの健康状態を知り生活習慣を振り返る重要な機会 → 検査結果が示唆する健康状態の解説を含めて分かりやすくフィードバックする。



# 確実な受診勧奨と 受診状況の確認

肥満・非肥満を問わず、 必要な場合は確実な受診 勧奨。

# 情報提供

- ○生活習慣病の特性や生活習慣の改善に関する基本的な理解を支援する。 ○対象者と共に健診結果を確認し、健診結果が示唆する健康状態について、
- 対象者自身が理解できるように説明する

リスク等に応じた

必要な

支援の実施

# 健

保

# 指 導



価

# 対象者ごとの計画作成

健診結果と詳細な質問票で行動変容の準備状態を把握する。

# 動機付け支援

生活習慣の改善に対する個別の目標を 設定し、自助努力による行動変容が可能 となるような動機付けを支援する。

## 積極的支援

準備段階に合わせて個別の目標を設 定し、具体的で実現可能な行動の継 続を支援する。

## 対象者ごとの評価

- ○ストラクチャー(構造)評価:職員の体制、予算等
- ○アウトカム (結果) 評価
- ○プロセス(過程)評価:情報収集、アセスメント等 :糖尿病等の有病者・予備群の減少率・保健指導効果の評価
- ○アウトプット(事業実施量)評価: 実施回数や参加人数等 ○健康度の改善効果と医療費適正化効果 等

# 6. 個人情報の保護

# (1)基本的な考え方

特定健康診査・特定保健指導で得られる健康情報の取扱いについては、個人情報の保護に 関する法律および木祖村個人情報保護条例を踏まえた対応を行う。

また、特定健康診査を外部委託する際は、個人情報の厳重な管理や、目的外使用の禁止等を契約書に定めるとともに、委託先の契約状況を管理する。

(2)特定健診・保健指導の記録の管理。保存期間について 特定健康診査・特定保健指導の記録の管理は、特定健康診査等データ管理システムで行う。

## 7. 結果の報告

実績報告については、特定健診データ管理システムから実績報告用データを作成し、健診 実施翌年度 11 月 1 日までに報告する。

# 8. 特定健康診査等実施計画の公表・周知

高齢者の医療の確保に関する法律第 19 条第 3 項(保険者は、特定健康診査等実施計画を 定め、又はこれを変更したときは、遅延なく、これを公表しなければならない)に基づく計 画は木祖村ホームページ等への掲載により公表、周知する。

### 第5章 健康課題・共通評価指標における個別保健事業 1. 健康課題における個別保健事業 ○個別保健事業の内容(個別保健事業シート) 事業名 特定健診 · 特定保健指導 生活習慣病予防のため国民健康保険に加入する、40~74歳を対象にメアボリックシンドロームに着 目した健診を実施し、生活習慣病の発症リスクを見極め、生活改善が必要な場合は専門職の保健指 目的 導により見直しを支援する。 ①集団健診 健診委託機関:JA長野厚生連佐久総合病院 健康管理センター 実施場所:村民センター・老人福祉センター 事業内容 ②個別健診 健診委託機関: 奥原医院(村内) 県医師会が実施機関の取りまとめを行い、県医師会と市町村国保側の取りまとめ機関である国 保連合会が集合契約を行う。 ・実施主体:委託 •実施機関:6月特定健診、7月末~8月結果報告会、年度内特定保健指導 実施体制 •担当職員(職種):保健師3名•管理栄養士1名 関係機関等:厚生連健康管理センター(委託先) ○目標の設定 目標区分等 健康課題又は R5 R6 R7 R8 R9 R10 アウトカム/ 短期/ 共通評価指標 目標値 中長期 アウトプット 53% 54% 55% 56% 57% 58% 特定健診受診率 アウトプット 短期 60% 80% 80% 80% 80% 80% 80% 特定保健指導実 アウトプット 80%以上 短期 施率 ○事業内容等の見直し 年度 事業内容の見直し 実施体制の見直し R6 R7 R8 R9

R10

R11

事業名			<b>ヘ</b> ル	ノスアップ	健診∙後掉	胡高齢者	健診				
目的		建診:若い世( 者健診:後期					予防を狙う。				
事業内容											
実施体制	・実施主体: 委託 ・実施機関: 6月健診実施、7月末~8月結果報告会、訪問等 ・担当職員(職種): 保健師3名・管理栄養士1名 ・関係機関等: 厚生連健康管理センター(委託先)										
〇目標の	票の設定 ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・ニュー・										
健康課題又は	目標区分等										
共通評価指標		アウトカム/ アウトプット	目標値	R5	R6	R7	R8	R9	R10		
ヘルスアップ。健診受験者数	短期	アウトプット	25人	20人	21人	22人	23人	24人	25人		
後期高齢者健認 受診者数	シ 短期	アウトプット	120人	100人	105人	110人	110人	115人	120人		
				200000000000000000000000000000000000000	***************************************	***************************************	***************************************	***************************************	***************************************		
〇事業内	容等の見	直し									
年度	事	業内容の見	直し			実施	体制の見	l直し			
R6											
R7											
R8											
R9											
R10											
R11											

事業名				特定健	診等結果	 !報告会						
目的		に健診結果:  こより、継続				に応じた生	活習慣の改	 ෭善を支援す	¯る。丁寧な			
事業内容	の働きか! 施していく	特定健診・ヘルスアップ健診・後期高齢者健診の結果から、医療受診が必要な方には適切な受診への働きかけを行う受診勧奨を、治療中の者へは医療機関と連携し重症化予防のための保健指導を実施していく。特定健診の者は全員に対面での保健指導を実施し、継続的支援が必要な場合は訪問指導を実施する。										
実施体制	・実施主体: 直営及び委託 ・実施機関: 7月末~8月、適宜訪問 ・担当職員(職種): 保健師4名・管理栄養士1名、(委託先から)保健師・管理栄養士3名											
〇目標の説	の設定											
健康課題又は		目標区分等										
共通評価指標	短期/ 中長期	アウトカム/ アウトプット	目標値	R5	R6	R7	R8	R9	R10			
対面での結果報 告実施率	短期	アウトプット	95%	80%	83%	85%	88%	90%	93%			
継続受診率	短期	アウトプット	50%	30%	33%	37%	40%	43%	47%			
				200000000000000000000000000000000000000	000000000000000000000000000000000000000	***************************************	***************************************					
○事業内容	」 S等の見	直1.										
年度		<u>, 圧 り</u> 業内容の見	直し	J		実施	体制の見	直し				
R6												
R7												
R8												
R9												
R10												
R11												

事為	業名				インタ-	ーバル速	步教室				
目	的	効果的な道	運動を身につ	け、体力係	<b>保持及び健</b> 原	東増進を図る	3				
事業	:内容	高性能万	歩計(熟大メ	イト)を身に	つけ、速歩	きとゆっくり	歩きを交互(	こ繰り返す「	<b>ウォーキン</b> ?	が教室。	
実施	体制		を: 委託 (職種): 保健 熟年体育大学			事務1名					
〇目	標の設	定									
健康課	題又は		目標区分等		D.	De	D.7	DO	DO	D10	
	価指標	短期/ 中長期	アウトカム/ アウトプット	目標値	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
新規参	新規参加者 短期		アウトプット	15%	10%	11%	12%	12%	13%	14%	
○重	坐内交	    等の見	<u> </u> 								
年度	<u> </u>		<u>, 回り</u> 業内容の見	l直し		実施体制の見直し					
R6											
R7											
R8											
R9											
R10											
R11											

事業	:名				ノルディック	クウォーキ	テング教室	<u> </u>			
目白	的	運動習慣	を身につけ、タ	生活習慣症	雨を予防・改	善する。					
事業内	内容	ライフコー <u>?</u> 度などを学	ダーを使用し さぶ。	たウォーキ	ング教室。フ	ポールを持っ	った歩き方や	ら、歩くため	の身体づく	り・歩行速	
実施体	本制		x:委託 (職種):保健 木祖村総合型								
〇目標	票の設	定									
健康課題	夏又は	目標区分等									
共通評価		短期/ 中長期	アウトカム/ アウトプット	目標値	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
新規参	新規参加者 短期 アウトプット 15%		15%	10%	11%	12%	12%	13%	14%		
〇事業	 <b>美内容</b>	└─── 等の見	<u></u> .直し								
年度		事	業内容の見	l直し		実施体制の見直し					
R6											
R7											
R8											
R9											
R10											
R11											

事業名	糖尿病重症化プログラム						
目的	糖尿病の重症化を予防し、被保険者の健康増進と医療費の増加抑制を図る						
事業内容	糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関未受診者・受診中断者に対して受診勧奨を行う。医療と 連携しながら保健指導等を行う。						
実施体制	実施主体: 直営 実施期間: 6月以降年度末まで 担当職員(職種): 保健師2名、管理栄養士1名						
○目標の設定							

〇日信の訪	え 正								
健康課題又は	目標区分等								
共通評価指標	短期/ 中長期	アウトカム/ アウトプット	目標値	R5	R6	R7	R8	R9	R10
受診した者	短期	アウトプット	1人以上						
文部した伯	VAT 24/1	7 71 2 51							
対象となる基準	短期		1人以上						
値を下回った者	及粉	アウトプット	1人以工						
糖尿病医療費割	<b>де</b>	中長期 アウトプット		5.7%	5.6%	5.5%	5.3%	5.2%	5.0%
合	甲長期	J · フトフット	4.8%						

年度	事業内容の見直し	実施体制の見直し
R6		
R7		
R8		
R9		
R10		
R11		

事業	<b>美名</b>					適酒指導					
目	的	飲酒習慣の 習慣を改善	の多い者に対	けして、飲涩	雪による影響	『や減酒のフ	方法について	て個別指導	をすることで	ご多量飲酒	
事業	内容	特定健診・ 養指導を写	・ヘルスアップ 実施する。	∜健診・後掉	朝高齢者健	診にて、毎	日の飲酒が	2合以上で	ある方を対	象として栄	
実施	体制	・実施主体: 直営 ・担当職員(職種): 栄養士1名・保健師2名									
〇目村	票の設	定									
健康課	題又は	日標区分等									
共通評		短期/ 中長期	アウトカム/ アウトプット	目標値	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
	男性の毎日飲酒 割合減少 短期 アウトプット 45%				49%	48%	48%	47%	46%	46%	
					***************************************						
〇事詞	 業内容	等の見	 ,直し								
年度		事	業内容の見	l直し			実施	体制の見	.直し		
R6											
R7											
R8											
R9											
R10											
R11											

# 2. 共通評価指標における個別保健事業

事第	<b>業名</b>				健身	<b></b> ポイント	事業				
目	的	自らの健康	長に関心を持	ち、楽しく自	自主的に健	康づくりに取	双り組むこと	を目的として	<b>こいる</b> 。		
事業	内容		の方を対象に ーツクラブを利								
実施	体制	・担ヨ戦員、「・根廷師の名・官垤木食工」名・争物「名									
〇目村	標の設	定									
			目標区分等								
	建康課題又は 短期/ ・通評価指標 短期/ 中長期		アウトカム/ アウトプット	目標値	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
	健康ポイントカー ドの申請者数		アウトプット	毎年増加	350人	360人	370人	380人	390人	400人	
各種健認	多受診率	短期	アウトプット	80%	77%	77.5%	78%	78.5%	79%	79.5%	
〇事	業内容	等の見	.直し								
年度		事	業内容の見	直し			実施	体制の見	l直し		
R6											
R7											
R8											
R9											
R10											
R11											

事業名				らく	らく適塩教	数室			
目的	食塩摂取	量の減少と、	高血圧有原	所見者の減	少を目指す	o			
事業内容	をしっても	妨を目的とした らう。 教室で、 でき、 適度な	家庭の味	噌汁の塩分	冷濃度を測定	<b>≧するなど、</b>	個々の塩分	・摂取状況を	目で見て
実施体制	・実施主体 ・担当職員	x:直営 (職種):管理	!栄養士14	名•栄養士1	名・保健師	1名			
〇目標の認	定								
健康課題又は	目標区分等								
共通評価指標	短期/ 中長期	アウトカム/ アウトプット	目標値	R5	R6	R7	R8	R9	R10
尿中塩分ナトリウ ムの変化	短期	アウトプット	減少	減少	減少	減少	減少	減少	減少
〇事業内容	<b>浮等の見</b>	.直し							
年度	事	業内容の見	直し			実施	体制の見	.直し	
R6									
R7									
R8									
R9									
R10									
R11									

第	6章 計画	画の記	評価・.	見直し				
1.	令和8年原	度 中門	間評価					
							3及び表4で設定した健	康課題及び共通評
	指標の目標値の						ヽます。 ・年度における目標値の〕	幸成に向けた進歩
	理が必要である						十尺にのこの日际にのだ	主人に同じたに
_							標に対する令和7年度の	
							成の要因及び改善策等を ととし、未達成の要因等の	
す。		יו נפיי נסיי	100000	/ <b>ノ</b> 4 X 小山 で i	いた かりし	, ac	CCO、水连线の安凸中、	の記載は「安としな
表	5 第3期デ	ータへ	ルス計	画 健康	課匙	にお	ける中間評価	
優先			目標区分	等 	R7の			
順位	健康課題	短期/ 中長期	アウトカム/ アウトプット	目標値	状況	評価	未達成の要因	改善策等
1	脳血管疾患の医 療費割合	中長期	アウトカム	2.03から 1%減少				
3	メタボリックシンド ロームの該当	短期	アウトカム	15%				
4	糖尿病の医療費 割合	短期	アウトカム	5.8%から 1%減少				
5	毎日飲酒割合	短期	アウトカム	24%				
6	要介護2号認定率	中長期	アウトカム	認定率0.3				
表		i指標	における	5中間割	猫			
優	7 77 21 11		目標区分					
先順位	共通評価指標	短期/ 中長期	アウトカム/ アウトプット	目標値	R7の 状況	評価	未達成の要因	改善策等
2	特定健診受診率	短期	アウトカム	60%				
9	特定保健指導 実施率	短期	アウトカム	80%				
10	特定保健指導の 対象者の減少率	短期	アウトカム	40%				

2%%以下

0.04

アウトカム

アウトカム

短期

短期

8 HbA1c8.0%以上の 者の割合

> Ⅱ 度高血圧以上 の者の割合

$\circ$	ヘギロ4	4 左 曲	甲奶亚口	c
2.	节 和 I	1年1点	最終評価	П

令和11年度は計画終期を迎えるため、表3及び表4で設定した健康課題及び共通評価指標の 目標値達成状況について最終評価を行います。

目標値が未達成の場合、未達成の要因及び第4期計画の方向性を記載します。

表3の健康課題及び表4の共通評価指標の数値目標に対する令和11年度の状況を表7及び表8にそれぞれ記載し、目標値が未達成の場合は、未達成の要因及び改善策等を記載します。

なお、達成している場合は、現状の取組を継続することとし、未達成の要因等の記載は不要とします。

_表	<u>7 第3期デ</u>	<u>ータへ</u>	<u> ルス計</u>	画 健身	誤提	<u> </u>	ける最終評価	
優先順	健康課題	短期/	目標区分等アウトカム/		R10の 状況	評価	未達成の要因	改善策等
位		中長期	アウトプット	目標値	<b>3</b>			
1	脳血管疾患の医 療費割合	中長期	アウトカム	2.03から 1%減少				
3	メタボリックシンド ロームの該当	短期	アウトカム	15%				
4	糖尿病の医療費 割合	短期	アウトカム	5.8%から 1%減少				
5	毎日飲酒割合	短期	アウトカム	24%				
6	要介護2号認定率	中長期	アウトカム	認定率 0.3				
表	8 共通評価	i指標	における	最終記	平価			
表優	8 共通評価	i指標	における					
	8 共通評価	短期/中長期	目標区分等アウトカム/		平価 R10の 状況	評価	未達成の要因	改善策等
優先順位		短期/	目標区分等アウトカム/	F	R10の	評価	未達成の要因	改善策等
優先順位	共通評価指標	短期/中長期	目標区分等 アウトカム/アウトプット	等 目標値	R10の	評価	未達成の要因	改善策等
優先順位 2	共通評価指標 特定健診受診率 特定保健指導	短期/中長期	目標区分等 アウトカム/ アウトプット アウトカム	目標値 60%	R10の	評価	未達成の要因	改善策等
優先順位 2 9	共通評価指標 特定健診受診率 特定保健指導 実施率 特定保健指導の	短期/中長期 短期	目標区分等 アウトカム/ アウトカム アウトカム アウトカム	号 目標値 60% 80%	R10の	評価	未達成の要因	改善策等

# 第7章 計画の公表・周知

第3期計画について、被保険者及び保健医療関係者等の理解を促進するため、ホームページ等を通じて公表し周知を図り、保健事業を実施します。

# 第8章 個人情報の取扱い

個人情報の取扱いについては、木祖村個人情報保護条例、個人情報の取扱いに関する法律 及びガイドライン等に基づく対応を基本とします。

また、健診及び保健事業等を外部に委託する際には、個人データの盗難・紛失等を防ぐための管理方法及び目的外使用の禁止等を契約書に定めるとともに、委託先においても個人情報の適切な取扱いがされるよう管理します。"

第3期	データヘルス	計	迪_共通評	4価指標及び	共通情	報データー	- 寛					木祖村
		項	目						巻	: 木祖村 : 木曽圏域 : 長野県		
	⑦:共通情報 <b>⑥</b> :共通評価指標					H30年度		R01年度		R02年度	R03年度	R04年度
		60 ale	,		自	実数 2,913	割合	実数 割 2,830	一	実数 割合 2,771	実数 割合 2,716	実数 1 1 2,637
		総数	<u></u>		恩県	27,256 2,101,891		26,584 2,087,307		25,989 2,072,219	25,471 2,056,970	24,881 2,043,798
			39歳以下		自圏	822 7,694	;	782 2 7,375 2	7.6 7.7	760 27.4 7,045 27.1	725 26.7 6,775 26.6	694 2 6,542 2
					県自	764,509 851	36.4 29.2	749,825 3 840 2	5.9 9.7	734,118 35.4 822 29.7	719,806 35 796 29.3	709,886 3 768 2
1			40~64歳		圏	8,242	30.2		0.1	7,811 30.1	7,622 29.9	7,460
	人口構成				自	688,986 529	18.2	516 1	8.2	683,112 33 518 18.7	525 19.3	678,299 3 509
			65~74歳		圏県	4,740 300,293	14.3	296,721 1	7.6 4.2	4,731 18.2 299,888 14.5	4,819 18.9 301,032 14.6	4,608 289,050
			75歳以上		自圏	688 6,521	23.6 23.9	1	3.6	649 23.4 6,328 24.3	648 23.9 6,187 24.3	645 2 6,206 2
					県自	347,644 1,217	16.5 41.8		17 1.9	354,619 17.1 1,167 42.1	355,986 17.3 1,173 43.2	366,144 1,154 4
2			65歳以上(高	<b>高齢化率</b> )	圏県	11,261 647,937	41.3		1.9	11,059 42.6 654,507 31.6	11,006 43.2 657,018 31.9	10,814 4 655,194 3
		総被	<b></b> 住 保 険 者 数		自圏	675 5,756		656 5,540		670 5,462	658 5,345	621 5,069
					自	459,992 131	19.4	445,046 122 1	8.6	438,548 127 19.0	426,859 112 17.0	407,690 99
			39歳以下		圏県	801 101,741	13.9 22.1	754 1 96,815 2	3.6	729 13.3 92,009 21.0	698 13.1 87,902 20.6	680 85,489
			40~64歳		自圏	205 1,755			8.8 9.5	193 28.8 1,544 28.3	187 28.4 1,462 27.4	180 1,372
					県自	144,090	31.3	138,757 3		135,630 30.9 350 52.2	131,688 30.9 359 54.6	128,003
			65~74歳		圏	3,200	55.6	3,150 5	6.9	3,189 58.4	3,185 59.6	3,017
				60.11.15.55.45.90	自	214,161 322	46.6	308	7.1	210,909 48.1 312	207,269 48.6 307	194,198 281
				総被保険者数	圏県	2,814 225,722		2,715 218,507		2,694 215,590	2,628 209,118	2,511 200,200
				39歳以下	自圏	55 391	17.1 13.9	51 1 369 1	6.6 3.6	53 17.0 352 13.1	48 15.6 349 13.3	43 340
3	被保険者構成		男性		県自	52,759 98	23.4 30.4		3.0 9.5	47,750 22.1 97 31.1	45,340 21.7 96 31.3	44,289 92
ţ				40~64歳	圏県	891 72,128	31.7 32.0	3	0.7	800 29.7 68,585 31.8	750 28.5 66,777 31.9	719 65,370
Z				65~74歳	自圏	169 1,532		1	3.9 5.7	162 51.9 1,542 57.2	163 53.1 1,529 58.2	146 1,452
				1	県自	100,835 353	44.7	98,574 4 348	5.1	99,255 46.0 358	97,001 46.4 351	90,541 4 340
				総被保険者数	圏県	2,942 234,270		2,825 226,539		2,768 222,958	2,717 217,741	2,558 207,490
				39歳以下	自圏	76	21.5 13.9	71 2 385 1		74 20.7 377 13.6	64 18.2 349 12.8	56 340
			女性		県自	48,982		46,653 2 98 2	0.6	44,259 19.9 96 26.8	42,562 19.5 91 25.9	41,200 88
				40~64歳	圏		29.4	803 2 68,986 3	8.4	744 26.9 67,045 30.1	712 26.2 64,911 29.8	653 62,633
				CE 744 <del>5</del>	自	170	48.2	179 5	1.4	188 52.5	196 55.8	196
				65~74歳	恩県・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,668 113,326	,	110,900 4	7.9 9.0	1,647 59.5 111,654 50.1	1,656 60.9 110,268 50.6	1,565 103,657
		男性	Ė		自圏	82.1 79.3		81.7 79.1		83.3 80.3	80.5 80.7	79.6 81.0
4	平均余命				自	82.0 88.0		82.1 87.8		82.5 87.8	82.5 83.3	82.5 84.1
		女性	ŧ		圏県	87.0 87.8		87.1 87.8		86.2 88.0	85.6 87.9	85.5 88.3
		男性	ŧ		自圏	80.9 78.0		80.4 78.0		82.1 79.1	79.4 79.6	78.6 79.9
(5)	平均自立期間 (要介護2以上)	00000000	***************************************		県自	80.6 85.2	***************************************	80.7 84.9		81.0 84.7	81.1 80.7	81.1 81.3
		女性	Ė		圏県	83.9 84.6		84.1 84.7		83.3 84.9	82.8 84.9	82.8 85.2
			心疾患		自圏	3 83		9 1 94 1		7 11.1 72 14.9	7 14.0 71 15.3	5 80
		FIT:	***************************************		県自	3,968 6		3,886 1 13 1		3,679 14.5 6 9.5	3,725 14.3 5 10.0	4,242 4
6		死因	脳血管疾患		圏県	53 2,405	9.5	40 2,457	7.4 9.4	34 7.0 2,307 9.1	31 6.7 2,300 8.8	37 2,365
	死亡の状況		腎不全		自圏	1 6		10	0.0 1.9	0 0.0 6 1.2	0 0.0 9 1.9	3 19
					県 自	402 93.1	1.6	93.1	1.5	375 1.5 93.1	426 1.6 93.1	475 93.1
		相	票準化死亡比	男性	圏県	100.0 90.5	:	100.0 90.5 на		100.0 90.5 н25-	100.0 90.5 H25-	100.0 90.5 H
7		圏	(SMR) :木曽保健所	女性	自图	103.5	H29	103.5 Hz 103.2		103.5 H29 103.2	103.5 H29 103.2	103.5 103.2
				^ 1-	県	93.8		93.8		93.8	93.8	93.8

								自		230	47.8		227	46.7	204	43.1		239 5	50.1		224	48.8
				総数				圏		2,684			2,540		2,333	8	2		56.7		2,377	1
								県		153,815	46.9		148,217	46.8	130,662	41.5	138	3,936 4	45.3		135,020	46.5
								自		96	40.7		104		94				45.4		94	43.5
						総数	総数割合	圏		1,244 67,965			1,177		1,068 57,988				52.8		1,106 60,245	
					m 14		<u> </u>	県		5-49 50-54	55-59		65,674 45-49   50-54	55-59	40-44 45-49 50-54	55-59	40-44 45-49	50-54 5			5-49 50-54	55-59
					男性			自圏	33.3 43.6	0.0 22.2 31.7 39.3	33.3 49.3	50.0 42.2	7.1 35.3 35.5 41.4	48.3	33.3 15.4 25.0 38.2 35.0 36.3		41.7 22.2 34.7 42.6	31.3 37.3	25.0 46.0	61.5 50.7	33.3 22.2 44.3 38.7	48.8
	8	44-	<b>-</b> /+ -∧ -7 -∧ -+			年代	弋別割合	果	25.1 60-64 69 26.9	25.9 28.5 5-69 70-74 51.4 49.4	31.5	26.7 60-64 6 31.8	25.8 28.8 55-69 70-74 53.7 47.3		21.1 22.4 24.7 60-64 65-69 70-74 34.8 38.6 53.7	27.4	25.2 26.4 60-64 65-69 27.3 48.1	28.6 <b>70-74</b> 57.3	31.4	27.0 60-64 6 23.8	26.8 29.0 5-69 70-74 48.8 51.5	
	0	特別	定健診受診率					自圏県	52.9 39.1	63.6 63.0 48.4 52.4		48.5 38.4	60.3 63.0 48.2 51.7		37.6 53.4 58.7 33.7 43.3 46.4		45.8 54.2 37.9 46.9	57.3 59.3 49.4		45.9 39.7	48.8 51.5 58.4 64.8 48.8 51.0	
							000000000000000000000000000000000000000	自	03.13	134	_	00.43	123	-	110	9	07.04 40.04		54.4	00.71	130	-
						総数	総数割合	圏		1,440	63.3		1,363	62.3	1,265	58.2		,302 (	60.5		1,271	64.3
								県	40-44 4	85,850 5-49 50-54	L	40-44	82,543 15-49   50-54	<u></u>	72,674	44.8 55-59	77		48.8	40-44	74,775 5-49   50-54	50.1
					女性			自圏	23.1 43.8	54.5 30.8 38.8 50.0	33.3	25.0 41.3	45.5 10.0 40.4 47.2	50.0	28.6 40.0 0.0 36.5 43.9 46.5	36.8	50.0 35.7 37.9 44.6	50.0 48.5	21.4 50.9	63.6 50.8	54.5 44.4 53.2 53.1	
						年代	弋別割合	県	31.3	31.2 35.6 5-69 70-74		30.6	32.1 35.2 35-69 70-74		26.5 26.7 30.2 60-64 65-69 70-74		30.9 31.8 60-64 65-69	34.7 70-74	40.5	32.3	33.5 35.4 5-69 70-74	41.0
								自圏	65.0 58.3	59.2 58.5 67.3 69.0		54.3 60.2	50.8 55.0 64.2 67.7		50.0 50.0 47.6 56.9 58.6 63.2		57.1 53.7 60.8 60.9	61.5 65.3		42.9 67.7	56.5 58.7 60.1 70.3	
								県	49.3	55.9 57.1		49.2	55.7 56.6		42.9 49.0 51.1		47.1 53.5	54.2	047	49.3	54.6 55.8	
				総数				自圏		56 721	24.2 26.9		60 685	l	63 665				24.7 28.0		61 675	
				MU 300	•			県		37,068			36,102		33,318		35	[ ]	25.6		33,919	
								自		30	31.3		33	31.7	35	36.8		25 2	25.5		34	35.8
						総数	総数割合	圏		401	32.3		392		374			- 1	35.3		394	35.5
					男性	0.0000000000000000000000000000000000000		県	40f€ 5	20,032 ion 60n	29.4 70ft	40代	19,626 50代 60代	29.8 70代	18,159	31.3 70代	40代 50代		31.6 70 <del>1t</del>	40ft   5	18,758	31.1 70代
			BMI			年代	弋別割合	自圏	66.7 39.7	55.6 27.3 41.2 32.5	27.5	50.0 36.5	50.0 20.9 40.8 35.0	34.9 29.0	40.0 50.0 29.0 36.4 39.7 33.7	39.2	28.6 30.0 50.8 43.1	36.7 36.7	17.6 30.8	27.3 46.1	37.5 48.0 43.5 36.0	31.4 32.0
								県自	35.0	36.1 29.8 26	_	35.2	36.6] 30.3 27		36.2 38.4 31.8 28		36.9 38.2	32.2	28.7 24.1	35.7	37.6 31.3 27	28.4 20.6
						総数	総数割合	圏		320	22.2		293		291	22.8			22.0		281	22.1
					女性			県	40/0	17,036		40/0	16,476	L	15,159	i			20.7	40/h	15,161	20.2
特						年代	弋別割合	自圏	40代 5 44.4 29.6	0代 60代 11.1 11.6 20.5 20.1	70代 27.1 24.2	40ft 25.0 25.8	50代 60代 0.0 23.1 22.6 21.2	1	40代 50代 60代 12.5 28.6 28.3 23.4 28.2 22.9	¥ .	40代 50代 30.0 0.0 20.6 26.5	60ft 7 22.4 20.6	70 <del>1</del> °t 27.3 22.5	23.1 22.2	50代 60代 0.0 22.4 26.0 20.6	1
定								県	18.6	19.5 19.4	20.6	18.1	20.5 19.6	20.4	19.2 20.8 20.7	21.1	20.0 21.0	20.6	20.8	20.2	20.9 19.8	20.4
健				総数	-			自圏		63 909	27.3 33.9		53 837	23.3 32.8	75 808			- 1	24.2 35.1		66 822	29.2 34.5
診								県		47,605			46,540	1	42,784	8	45		32.9		43,994	1
特								自		45	46.9		43	41.3	53				41.8		49	51.6
定					男性	総数	総数割合	圏県		652 33,571	52.5 49.3		611 32,829	51.6 49.9	570 30,085		3.	- 1	54.7 52.2		603 31,065	
保			腹囲		カエ	0.000.000.000.000	L	自	40ft 5 66.7	0代 60代 66.7 47.7	70代 40.0	40代 66.7	50代 60代 33.3 34.9	70 <del>/</del> 代	40代 50代 60代 40.0 75.0 58.1	70ft 52.9	40代 50代 28.6 60.0			40代 5 45.5	50代 60代 62.5 60.0	70代
健						年作	弋別割合	四圏県	46.2 44.3	55.5 54.0 49.9 50.2	50.9	50.0 45.0	48.0 52.5 50.1 50.8	52.0	51.5 45.7 53.0 46.6 52.1 52.6	54.5	56.9 54.3 48.3 51.1	52.6 53.2	56.0 52.4	52.6 45.6	54.8 56.3 51.9 52.0	53.1
指道		各						自		18			10	1	22	8		1	11.3		17	1
守		種			/ 1/1	総数	総数割合	圏県		257 14,034			226 13,711		238 12,699	8	1/	1	18.8		219 12,929	
		検査			女性	***************************************	<u> </u>	<del> </del>		ioft 60ft	16.3 70#t		50代 60代	16.6 70ft	40代 50代 60代	70代	40代 50代	60代 7			60代	70代
		項				年代	弋別割合	自圏県	33.3 22.5 11.7	11.1 8.7 10.7 17.2 14.5 16.3		0.0 17.7 11.3	0.0 9.6 13.7 15.4 15.3 16.4	18.1	0.0 14.3 26.1 15.6 19.1 19.7 12.4 15.9 17.2		20.0 0.0 15.9 21.6 13.2 16.0	12.2 16.7 17.2	10.6 20.3 18.4	15.4 13.9 12.7	0.0 16.3 21.2 15.0 16.0 17.3	18.4
	9	目の			I	1		自	,	44		11.57	47		57	×	10.21	1	23.4	12.7	47	
		有所		総数				<b>8</b>		621	23.1		540		559			- 1	22.0		488	
		見						県自		32,813 29	_		31,340	-	28,662 37	9	29	_	21.7 31.6		28,346	1
		率				総数	総数割合	圏		393			349		341	31.6		- 1	29.3		319	1
					男性			県		18,686	27.4		18,011	27.4	16,308	28.1		7,196 2	28.1		16,393	27.2
			中性脂肪			年代	弋別割合	自屬	40代 5 66.7 28.2	0代 60代 222 34.1 37.8 32.5	70代 25.0 29.6	40代 50.0 27.0	50代 60代 50.0 34.9 34.4 33.1		40代 50代 60代 60.0 12.5 54.8 34.8 27.6 35.5		40代 50代 0.0 50.0 30.8 30.2	60代 7 33.3 31.8	70代 31.4 27.2	40代 5 27.3 30.3	50代 60代 37.5 48.0 33.0 31.3	
								圏県	32.4	32.4 27.9	24.7	31.6	32.5 27.7	25.0	32.4 32.7 29.2	25.5	33.6 33.1	28.7	25.3	31.3	32.3 27.9	
						総数	総数割合	自圏		15 228			15 191	12.2 14.0	20 218	8		- 1	17.3 16.0		17 169	
					女性			県		14,127	16.4		13,329	16.1	12,354	17.0		2,791	16.7		11,953	16.0
						年4	*************************************	直	11.1	0代 60代 11.1 11.6		12.5	50代 60代 12.5 15.4		40代 50代 60代 0.0 0.0 15.2		40代 50代 10.0 12.5	18.4	18.2	7.7	0.0 8.2	70代 18.8
				Ш				恩泉	12.7 10.0	13.1 15.8 14.1 16.4	18.1	9.7 9.9	12.9 14.0 14.5 16.3	17.3	15.6 10.0 16.1 10.9 14.7 16.9	18.3	6.3 10.8 10.7 14.5	16.5 16.8	17.4 17.9	9.7 10.6	8.7 13.6 13.6 16.1	17.1
				総数				自圏		138 1,746			116 1,613		136 1,498	8			62.8 59.3		109 1,402	
				W Ow	•			県		99,520			93,233		83,033	8			58.1		79,779	
								自		56	_		57	_	61	-		<del></del>	61.2		45	47.4
						総数	総数割合	8		773			740		676	8		- 1	60.1		668	
			⊔ b ∧ ⁴ -		男性	***********	L	県		43,290 ion 60nt	70代		40,968 50代 60代	70代	36,786 40代 50代 60代	70代	40代 50代	60ft 7			36,373	70 <del>/t</del>
			HbA1c			年代	弋別割合	自圏県	66.7 39.7	33.3 63.6 50.4 61.8		50.0 41.9	25.0 67.4 41.6 63.3	70.0	60.0 25.0 71.0 39.4 38.8 60.8	72.4	42.9 50.0 29.2 49.1	66.7 60.0	62.7 66.4	9.1 30.3	37.5 56.0 50.4 58.8	52.9 67.1
								自	38.1	52.5 65.5 82		36.6	50.8 63.6		37.1 50.9 64.4 75		33.2 46.5	61.0 85 (	66.2	33.9	48.3 61.4 64	
						総数	総数割合	圏		973			873		822	8		764	58.7		734	57.6
					女性	0.0000000000000000000000000000000000000		県	40代 5	56,230	65.4 70ft	40代	52,265 50代   60代	63.2 70代	46,247 40代 50代 60代	63.6 70代	43 40代 50代		57.0 70代	40ft   5	43,406	70代
						年代	弋別割合	自圏県	55.6 45.1	55.6 53.6 50.8 67.9	72.9 73.4	12.5 40.3	50.0 51.9 53.2 62.7	49.1 69.6	50.0 71.4 65.2 39.1 52.7 62.4	72.0 71.1	60.0 25.0 28.6 46.1	59.2 56.8	72.7 65.1	7.7 16.7	60.0 44.9 49.0 56.4	59.4 64.4
ш	1					1		県	30.0	52.0 67.6	72.1	27.6	49.3 65.4		28.7 49.2 65.7		24.9 42.1	58.8	63.4	25.3	42.8 59.9	64.5

				6/A 4kL				自		58			60		64			9 21.2			18.6
				総数				圏県		890 37,802	33.1 24.5		877 37,688	34.4 25.4	742 33,240	31.5 25.4	70 35,77		33		28.1 25.1
						総数	総数割合	四 國		28 499	29.2 40.1		30 490	28.8 41.4	32 412	33.7 38.2	2 38	0 20.4 9 36.2			21.1 34.3
					男性	小心女父	心奴司口	県		21,379	31.4		21,279	32.3	18,553	32.0	19,94	6 32.5		,163	31.8
			空腹時血糖			年任	弋別割合	自圏	40代 66.7 20.5	50代 60代 11.1 29.5 31.1 42.3	70代 30.0 43.1	40代 0.0 13.5	50代 60代 25.0 30.2 38.4 45.1	70代 32.6 42.7	40代 50代 60代 0.0 0.0 51.6 9.1 27.6 42.3	70代 31.4 41.2	40代 50代 60代 14.3 10.0 3 13.8 22.4 3	3 15.7	18.2 12.5	60代 36.0 36.3	70代 15.7 38.7
								自	16.3	25.2 34.2	×	17.5	25.6 35.1 30	34.5 24.4	17.3 24.5 34.4 32	28.8	18.0 25.7 3 2	.8 35.2 9 21.8	17.9 25.1	33.5	34.7 16.8
					女性	総数	総数割合	圏県		391 16,423	27.1 19.1		387 16,409	28.3 19.9	330 14,687	25.9 20.2	31 15,83				22.8 19.7
					女性	年 4	大別割合	自	40代 11.1	50代 60代 222 14.5	70代 35.4	40代 0.0	50代 60代 25.0 21.2	70代 30.9	40代 50代 60代 0.0 71.4 32.6	70代 24.0	40代 50代 60代 0.0 25.0 1		40代 50代 7.7 0.0	60代 24.5	70代 14.1
						+1	(7)1610	圏県自	8.5 7.0	13.1 27.2 12.5 20.5 107	32.4 21.2 46.3	14.5 7.0	16.1 28.4 12.8 21.0 98	32.1 22.3 43.2	4.7 16.4 26.3 7.3 12.9 21.4 90	29.6 22.4 43.7	8.7 13.0 2	6 26.8 6 23.3 4 40.7	2.8 18.3 7.3 12.3	27.3 20.8	22.6 22.3 39.4
				総数				II E		1,134	42.2		1,085	43.2	1,027	43.6	97				39.4 40.8
				ſ				県自		64,697 45	42.0 46.9		62,256 47	41.9 45.2	60,044 46	45.9 48.4	61,85	8 44.8 4 44.9		-	43.8 37.9
						総数	総数割合	圏		561	45.1		545		521	48.3	47	7 44.4		487	43.8
			収縮期血圧		男性			県	40代 0.0	30,585 50代 60代 55.6 40.9	70代	40代 16.7	29,477 50代 60代 50.0 46.5	44.8 70代 46.5	28,235 40代 50代 60代 20.0 37.5 54.8	48.6 70代 49.0	28,86 40代 50代 60代 14.3 40.0 4	70代			45.4 70代 45.1
			1人/旧79] 皿/工			年任	弋別割合	自圏県	24.4 22.7	34.5 48.3 34.2 46.5	47.4	24.3 22.9	36.0 48.1 34.2 46.1	49.8 50.6	16.7 32.8 50.7 26.0 37.3 49.7	54.1 54.2	14.3 40.0 41 23.1 35.3 4 24.8 36.3 41	.7 46.7	18.4 31.3 22.8 34.9	48.6 46.7	46.8 51.5
						総数	総数割合	自圏		62 573	45.9 39.7		51 540	41.5 39.5	44 506	39.6 39.7	5 49	0 37.6 7 38.2			40.5 38.1
					女性			県	40代	34,112 50代 60代	8	40ft §	32,779 50代 60代	39.7	31,809 40代 50代 60代	43.7 70代	32,99 40代 50代 60代	3 43.0	31	,835	42.5 70代
						年代	弋別割合	自圏県	11.1 11.3 11.8	44.4 37.7 24.6 38.7	64.6 48.0	12.5	37.5 40.4 24.2 38.5 23.9 39.0	47.3 46.5 48.4	0.0 57.1 37.0 10.9 29.1 36.9 13.0 25.8 42.6	46.0 47.0 52.5	0.0 25.0 3: 9.5 23.5 3		15.4 0.0 6.9 20.2	42.9 36.9 41.0	46.9 45.3
_ ا								自	11.8	41	17.7	11.38	49	21.6	52	25.2	3	8 16.5		42	51.9 18.6
特定		各		総数				圏県		628 30,845	23.4 20.0		577 30,073	22.6	546 28,885	23.2	52 30,84	1			22.6 22.2
健		種検				6/2 車上	<b>公米中</b> 人	自		26			32	30.8	34	35.8	2				18.9
診・		査項			男性	総数	総数割合	圏県		363 17,172	29.2 25.2		347 16,704	29.3 25.4	312 15,740	28.9 27.1	30 16,75		16	,275	27.8 27.0
特	9	目の	拡張期血圧			年任	弋別割合	白恩	40代 0.0 23.1	50代 60代 44.4 29.5 32.8 32.7		40代 33.3 17.6	50代 60代 25.0 32.6 30.4 34.0	70代 30.2 26.5	40代 50代 60代 20.0 25.0 41.9 19.7 25.9 32.1	70代 35.3 28.4	40代 50代 60代 14.3 40.0 1 23.1 30.2 3:	.7 21.6	40代 50代 27.3 12.5 19.7 27.8	60代 12.0 33.8	70代 21.6 25.0
定保		有所						県自	20.6	30.3 28.3 15	21.7 11.1	20.7	30.7 28.6 17	13.8	23.3 31.9 30.6 18	16.2	22.6 32.8 3 1	.0 24.2 7 12.8	21.6 32.0	30.8	23.8 18.3
健		見率			女性	総数	総数割合	圏県		265 13,673	18.4 15.9		230 13,369	16.8 16.2	234 13,145	18.4 18.1	22 14,08	1		1	18.1 18.3
指導					女性	年4	七別割合	自	11.1	50代 60代 11.1 13.0	70代 8.3	12.5	50代 60代 25.0 11.5	70代 14.5	40代 50代 60代 0.0 42.9 13.0	70代 18.0	40代 50代 60代 0.0 25.0 1	70代 .3 12.1	40代 50代 0.0 0.0	60代 26.5	70代 17.2
							V))181 L1	圏県自	7.0 8.9	14.8 19.6 16.0 17.2 4	15.5	4.8 8.8	15.3 17.6 16.4 17.5 6	17.6 15.9 2.6	14.1 17.3 18.3 10.4 17.4 19.7 7	19.1 17.8 <b>3.4</b>	10.6 17.6 2	15 17.5 13 18.0 1 4.8	11.1 17.5	20.4 19.9	18.7 18.2 2.7
				総数				圏		130	4.8		117	4.6	117		11	2 4.7		110	4.6
				ſ				県自		7,318			6,803	4.6 2.9	5,919 6	4.5 6.3	6,30	6 4.6 0 10.2		i,903 6	4.4 6.3
						総数	総数割合	圏		106	8.5		94	7.9	94	8.7		5 8.8		92	8.3
			HDL		男性		h Dulchil A	自	40代 0.0	5,780 50代 60代 0.0 4.5	70代	40代 0.0	5,357 50代 60代 0.0 4.7	8.1 70代 2.3	4,683 40代 50代 60代 20.0 0.0 9.7	8.1 70代 3.9	5,06 40代 50代 60代 14.3 20.0 10	70代		,695 60代 12.0	7.8 70ft 5.9
			コレステロ-ル			年1	弋別割合 	圏県	9.0 10.5	13.4 7.8 9.1 7.8	8.1 8.7	13.5 10.3	9.6 7.6 9.0 7.6	7.1 8.0	16.7 10.3 8.4 9.8 8.8 7.6	7.6 8.0	15.4 10.3 10.1 9.3	.3 7.4 .8 8.0	9.2 7.8 9.4 8.5	9.1 7.4	7.7 7.6
						総数	総数割合	自團		1 24			3 23	2.4 1.7	1 23	0.9 1.8		1 0.8 7 1.3		0 18	0.0 1.4
					女性			県	40 <del>代</del>	1,538	1.8 70代	40代	1,446 50代 60代	1.7 70代	1,236 40代   50代   60代	1.7 70代	1,24 40代 50代 60代		l .	,208 60代	1.6 70 <del>(t</del>
						年任	弋別割合	白圏県	0.0 2.8 2.0	0.0 1.4 1.6 1.6 1.5 1.6	0.0 1.6	12.5	0.0 3.8 1.6 1.7 1.4 1.6	0.0 1.5	0.0 0.0 0.0	2.0 1.8	10.0 0.0 3.2 1.0	.0 0.0 .4 1.1 .3 1.9	0.0 0.0 2.8 1.0	0.0 0.4 1.4	0.0 2.0 1.8
				総数		•		自			51.5		122		98	47.6		7 46.3		107	
				裕致				圏県		81,284	8		1,356 80,082		1,237 69,031	52.6 52.8	72,88	1			48.0 50.1
						総数	総数割合	田 國		46 602			57 582	54.8 49.2	47 529	49.5 49.0	4 51	3 43.9 4 47.8			44.2 42.1
			1.01		男性	110 XX	702A ET L	県	AC-III	32,467	47.7	4011	32,260	49.0	27,735	47.8	29,62	2 48.3	27	,426	45.5
			LDL コレステロール			年任	弋別割合	血圈	40代 33.3 60.3	50代 60代 55.6 45.5 56.3 49.6	43.3		50代 60代 66.7 58.1 55.2 50.4	70代 46.5 44.9		70代 45.1 46.7	61.5 59.5 4	.3 39.2 .9 43.5	36.4 50.0 51.3 49.6	48.0 42.9	70代 43.1 38.8
								見自	55.2	53.7 48.8	ō	56.8	55.2 50.1 65	45.0 52.8	57.1 54.4 48.3 51	45.9		4 48.1	54.8 52.7	46.5 65	41.0 49.6
					女性	総数	総数割合	圏県		777 48,817	53.9 56.8		774 47,822	56.6 57.9	708 41,296	55.6 56.8	71 43,26			- 1	53.1 53.8
					ХII	生4	七別割合	000000000	40代 66.7	50代 60代 55.6 56.5	70代 47.9	40代 25.0	50代 60代 50.0 55.8	70代 54.5	40代 50代 60代 12.5 57.1 50.0	70代 46.0	40代 50代 60代 0.0 75.0 6	70代 2 42.4	40代 50代 7.7 40.0	60代 51.0	70 <del>(℃</del> 57.8
						+1	∨ハリロリロ	自圏県	46.5 37.1	62.3 56.8 59.7 60.3		43.5 38.5	64.5 58.6 60.4 61.4		39.1 60.9 60.0 39.8 60.7 60.4			.1 51.6 .9 54.7		54.6 57.5	52.5 52.4

県     18.5       自     自       総数     総数割合     圏     2       県     14.9       場     40代   50代   86	0 12.3 299 4 12.0 17,539 1 21.9 25 5 22.9 260	11.7 256 10.9 11.8 14,465 11. 24.0 19 20.0	251 10.6 15,686 11.4	268 11.2 15.594 11.5
#	1 21.9 25		15,686 11.4	
第四   第四   第四   第四   第四   第四   第四   第四			24 24.5	15,594 11.5 18 18.9
40€ 50€ 60		22.0 224 20.1		223 20.1
	1	21.5 11,711 20.	12,620 20.6	12,450 20.6
【10】   喫煙の状況     左4:313 222	t 70ft 40ft 50ft 60ft 1.8 10.0 50.0 41.7 25.6 6.3 16.8 27.0 31.2 25.3	70ft 40ft 50ft 60ft 70ft 14.0 40.0 37.5 25.8 11 15.9 34.8 26.3 25.8 14	40代 50代 60代 70代 8 14.3 60.0 33.3 13.7 0 27.7 26.7 23.6 14.0	40代 50代 60代 70代 18.2 50.0 20.0 13.7 28.9 31.3 22.0 15.3
	25 16.6 32.9 31.2 22.1 3 2.2 1	16.4 30.8 29.5 21.0 15 0.8 1 0.9	7 31.7 30.1 21.4 15.7	30.6 29.2 21.8 15.7 1 0.8
	5 3.1 39	2.9 32 2.		45 3.5
女性 県 3,6		4.1 2,754 3.		3,144 4.2
年代別割合	t 70代 40代 50代 60代 1.4 0.0 0.0 0.0 1.9 3.2 1.6 11.3 4.8 3.6	70代 40代 50代 60代 70代 0.0 0.0 0.0 2.2 0 0.8 10.9 5.5 2.6 1	40代 50代 60代 70代 0 0.0 0.0 6.1 0.0 0 11.1 7.8 3.5 1.6	40代 50代 60代 70代 0.0 0.0 2.0 0.0 6.9 8.7 3.4 2.5
県 12.8 9.0	3.6 2.2 12.5 9.1 3.6 9 29.9 71	2.1 112 9.1 3.4 2 31.3 63 30.0	0 12.1 9.2 3.6 2.1	10.9 9.3 3.9 2.4 59 26.1
	0 28.0 702	27.6 664 28.3		647 27.2
県 34,0		23.9 29,012 24.		30,416 24.1
	6 58.3 58 8 49.0 557	55.8 54 56.8 47.1 530 49.3	1	47 49.5 509 45.9
男性 県 26,8	4 42.8 25,532	42.3 22,500 42.4	23,742 41.9	23,116 41.2
	t 70ft 40ft 50ft 60ft 1.4 60.0 50.0 41.7 53.5 0.7 54.0 29.7 29.6 49.3	70ft 40ft 50ft 60ft 70ft 628 00 37.5 67.7 58 520 258 32.5 52.5 53	40代 50代 60代 70代 8 14.3 30.0 46.7 62.7 5 24.6 25.0 46.7 55.2	40代 50代 60代 70代 27.3 0.0 48.0 62.7 27.6 23.5 45.2 53.5
	52 444 30.9 372 44.5 3 9.6 13	44.1 31.4 35.6 44.8 44 10.6 9 8.	2 30.7 35.9 44.1 43.9 10 7.5	29.1 34.3 43.2 44.0
	2 9.9 145	10.6 134 10.9		1
女性 県 7,2	i I	9.4 6,512 9.1	7,104 9.9	7,300 10.4
	3.0 4.2 12.5 25.0 9.6 1.3 7.3 12.9 14.5 12.0	9.1 0.0 28.6 8.7 6 8.2 15.6 16.4 10.9 8	0 0.0 12.5 6.1 9.1	15.4 0.0 10.2 7.8 16.7 11.7 11.6 9.5
① の 県 149 135 自	94 64 149 142 99 0 0.0 4	7.0 14.2 14.7 10.3 7 2.9 1 0.8	<del></del>	15.5 14.2 11.0 8.1 0 0.0
	2 8.1 102	7.8 92 7.8		100 8.3
集 2.2	9 2.9 2,200 0 0.0 3	2.9 1,560 2.4 3.5 1 1.3		2,041 3.0 0 0.0
1বা	4 11.7 95	11.2 86 11.3	11	91 11.9
<b>健</b> 男性 県 1,9		4.4 1,365 3.4	1,675 4.2 40代 50代 60代 70代	1,737 4.4
3合以上飲酒   年代別割合   自 00 00 140 200	0.0 0.0 20.0 0.0 5.7 2.2 9.5 6.8 15.4 13.2	0.0 0.0 0.0 0.0 2 9.3 10.8 14.3 11.5 10	2 25.0 0.0 0.0 4.8	0.0 0.0 0.0 0.0 12.8 19.6 13.3 9.8
特 自	4.4 2.3 9.4 7.6 4.6 0 0.0 1	2.4 7.5 7.5 3.7 2 2.0 0 0.0	9.3 7.7 4.4 2.3 1 1.8	8.9 8.1 4.9 2.3 0 0.0
	8 1.6 7	1.5 6 1.9	1	9 2.0
保     女性     県     2       40th 50th 50     40th 50th 50	,	0.9     195     0.7       70代     40代     50代     60代     70代	271 0.9 40代 50代 60代 70代	304 1.1 40ft 50ft 60ft 70ft
健指     年代別割合     自 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	0.0 0.0 0.0 0.0 4.2 2.0 0.6 3.8 0.0 1.8 0.4 0.4 3.6 2.4 0.5	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 1.3 3.8 4.7 1.7 0 0.3 2.7 2.0 0.4 0	0 0.0 33.3 0.0 0.0 0 3.6 5.1 3.2 1.1 3 3.3 2.7 0.6 0.2	0.0 0.0 0.0 0.0 6.5 5.3 3.0 0.0 4.2 2.7 0.7 0.3
導 自	0 74.1 13	72.2 12 75.0		17 100.0
総数 圏 및 9,5	5 77.9 189 2 58.0 9,333	1		158 82.3 8,278 61.0
	2 75.0 10	71.4 7 70.0	L	12 100.0
	1 76.2 127	84.1 124 81.		113 80.7
県 6,2	4 55-59 40-44 45-49 50-54	55-59 40-44 45-49 50-54 55-59	40-44 45-49 50-54 55-59	5,441 58.6 40-44 45-49 50-54 55-59
图 71.4 85.7	0.0 100.0 50.0 100.0 0.0 1.7 60.0 83.3 88.9 112.5 0.7 51.1 46.3 48.3 48.7	100.0 100.0 0.0 0.0 100 100.0 60.0 87.5 90.0 77 50.8 52.4 47.4 46.4 51	8 50.0 33.3 77.8 88.9	100.0 100.0 0.0 0.0 55.6 100.0 57.1 90.9 52.4 51.7 49.9 53.8
① 特定保健指導 年代別割合 <u>60-64 66-89 70</u> 自 <u>66-76 66.7</u> 66.7	4 60-64 65-69 70-74 0.0 0.0 50.0 80.0	60-64 65-69 70-74 0.0 100.0 60.0	60-64 65-69 70-74 100.0 100.0 100.0	60-64 65-69 70-74 100.0 100.0 100.0
盟 33.4 60.7 県 46.4 63.0	8.0 86.4 72.7 84.0 7.7 54.4 63.4 63.3	90.0 84.8 79.7 50.6 64.6 62.3	50.0 87.5 72.2 50.1 64.8 59.6	70.0 86.8 80.4 54.6 67.0 60.3
	8 72.7 3 4 82.1 62	75.0 5 83.3 83.8 57 87.		5 100.0 45 86.5
県 3,2	3 63.1 3,205	65.1 2,935 66.	3,030 64.2	2,837 66.1
	4         55-59         40-44         45-49         50-54           0.0         0.0         0.0         100.0         0.0           0.0         100.0         66.7         133.3         71.4	55-59 40-44 45-49 50-54 55-59 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 72.7 0.0 50.0 150.0 120	0 100.0 0.0 0.0 0.0	40-44 45-49 50-54 55-59 0.0 0.0 0.0 0.0 100.0 75.0 0.0 100.0
	9.6 58.9 52.4 54.4 61.2	59.8 59.4 57.7 59.1 60 60-64 65-69 70-74		55.3 59.5 62.8 61.1 60-64 65-69 70-74
<b>图</b> 66.7 90.0 €	0.0 0.0 0.0 66.7 7.8 90.9 86.7 83.3 1.1 63.1 68.0 68.2	0.0 100.0 100.0 114.3 82.4 80.6 65.0 72.4 67.7	100.0 100.0 60.0 77.8 66.7 58.6 65.3 68.4 64.0	100.0 100.0 100.0 100.0 100.0 78.3 65.5 72.2 66.3
県 610  680    自 4 /				
総数 图 44 / 2				
県 2845 / 153 自 3 /		19.3 2167 / 14455 15.0 40.0 2 / 11 18.3	2384 / 12479 19.1 2 / 9 22.2	2582 / 13106 19.7 3 / 9 33.3
総数 総数割合 圏 28 / 1		20.4 9 / 140 6.4	23 / 140 16.4	15 / 115 13.0
男性 県 1821 / 104 特定保健指導 男性 場 40-64	65-74 40-64 65-	74 40-64 65-74	1473 / 8444 17.4 40-64 65-74	1614 / 8915 18.1 40-64 65-74
● 対象者の減少率 年代別割合 自 1637 関 1757 184 164	28.6 57.1 13.2 26.3 18.0 17.6	25.0 25.0 14 17.3 6.7 6	3 33.3 16.7 3 27.5 12.0	40.0 25.0 17.5 10.7 17.5 18.5
第 164	, , , ,			3 / 7 42.9
総数 総数割合 圏 16/		1	1	17 / 53 32.1
女性 県 1024 / 48	65-74 40-64 65-	74 40-64 65-74	40-64 65-74	40-64 65-74
年代別割合 自 0.0 13.0 県 19.0	50.0 100.0 28.3 25.0 22.2 19.3	40.0 0.0 33 17.8 26.9 15 22.1 16.4 17		50.0 40.0 40.0 28.9 22.4 23.5

Г				6/3 444				自	3 1.4		1	0.5	4	2.2	0	0.0		0	0.0
				総数				圏県	35 1.3 1,477 1.0	1		1.4 0.9	31 1,256	1.4	19 1,434	0.8 1.0		20 1,243	0.9 0.9
						総数	総数割合	血圈	1 1.1 21 1.7			0.0	1 21	1.2 2.0	0 15	0.0 1.4		0 15	0.0 1.4
		Н	b A 1 c 8.0%		男性			県	949 1.4	40-64	899 65-74	1.4	830 40-64 65-	1.4	968	1.6	40-64	852	1.4 -74
特	4	以.	上の者の割合			年任	代別割合	自圏県	6.3 0.0 1.5 1.8 1.5 1.4	0.0 2.6 1.4		0.0 1.5 1.4	5.9 2.8 1.6	0.0 1.8 1.4	0.0 1.9 1.7	0.0 1.2 1.5		0.0 2.3 1.5	0.0 1.1 1.4
定						総数	総数割合	血屬	2 1.6 14 1.0			0.8 1.1	3 10	3.0 0.8	0 4	0.0		0 5	0.0 0.4
健診	:				女性			県	528 0.6 40-64 65-74 4.7 0.0	40-64	489 65-74	0.6	426	0.6 74 4.1	466 40-64 65-	0.6	40-64		0.5 -74
特						年位	代別割合	自圏県	1.3 0.9 0.5 0.7	0.0 1.1 0.5	12	1.0	0.0 1.3 0.6	0.6 0.6	0.3 0.6	0.0		0.0 1.0 0.5	0.0 0.2 0.5
定保				総数				自圏	146 5.4		112	5.3 4.4	124	4.4 5.3	117	5.0 4.9		125	4.9 5.2
健								県自	6,847 4.4 6 6.3	6	-	4.5 8.7	7,017 8	5.4 8.4	7,482 4	5.4 3.9		7,178 5	5.3 5.3
指導					男性	総数	総数割合	圏県	87 7.0 3,561 5.2	3		5.5 5.3	74 3,510	6.9 6.0	56 3,763	5.2 6.1		73 3,534	6.6 5.9
	6		度高血圧以上 の者の割合			年(	代別割合	白服	40-64 65-74 15.8 3.9 6.6 7.2	40-64 8.0 4.8	65-74	8.9 5.7	40-64 65-1 4.5 6.1	9.6 7.1	40-64 65- 4.3 4.6	3.8 5.4	40-64	0.0 4.4	- <b>74</b> 7.0 7.3
								見自	4.8 5.4 4 3.0	5.0		5.5 2.4	5.6	0.9	5.8	5.8		5.3	6.1 4.6
					女性	総数	総数割合	圏県	59 4.1 3,286 3.8		,189	3.4	50 3,507	3.9 4.8	61 3,719	4.7		52 3,644	4.1 4.9
						年代別割合 自園		40-64 65-74 23 33 2.1 4.8 2.6 43	40-64 5.7 2.8	65-74	1.1 3.7 4.3	40-64 65-1 3.4 1.6	0.0 4.7 5.4	40-64 65- 29 1.6 3.1	6.8 5.6	40-64	0.0 2.6 3.2	- <b>74</b> 5.8 4.6	
				総数				- "	196 40.4 1,848 41.5	2.19		4.3 10.5 11.5	196 1,810	41.4	204	42.7 43.4		192 1,696	41.5 43.3
			1100 300			1	県	123,544 37.6		,900 3	37.7	120,865	38.3	119,242	38.8		111,983	38.6	
						総数	総数割合	自圏	95 39.9 974 44.7		948 4	1.4 5.1	100 955	43.1 45.4	104 966	45.8 46.9		96 914	43.8 47.1
			高血圧		男性		IN DUI DUI A	県自	63,909 40.2 40代 50代 60代 70代 0.0 364 424 50.0		60代 70	-0.5 0代 52.8	62,810 40代 50代 60代 9.1 17.7 48.2	41.0 70代 55.8	62,150 40代 50代 60代 9.5 19.4 55.4	41.7 70代 56.3		58,632 性 60代 17.1 51.6	41.6 70代 56.1
						#1	代別割合	圏県自	8.5 27.5 46.1 58.9 10.3 24.0 44.1 55.4 10.1 40.9	9.8 27.7 10.6 24.1	47.6 44.1	57.0 55.3 <b>9.7</b>	112 279 465 10.6 24.4 44.3 96	57.0 55.7	10.8 28.2 48.4 11.1 25.1 45.1 100	58.3 56.2	11.2	28.0 48.1 25.1 45.3 96	59.0 56.5 <b>39.3</b>
					7 td	総数	総数割合	1 圏 県	874 38.4 59.635 35.2	57	835 3	8.1 85.2	855 58,055	39.3 35.7	861 57.092	40.0		782 53,351	39.5 35.7
					女性	年(	代別割合	自	40代 50代 60代 70代 20.8 28.6 36.3 57.3	40代 50代 13.0 33.3	60代 70 39.0	0代 48.0	40代 50代 60代 9.1 32.0 37.8	70代 49.5	40代 50代 60代 12.5 30.4 37.9	70代 49.5	13.6	1代 60代 27.3 36.3	70代 49.5
							***************************************	圏県自	10.4 20.4 35.7 52.8 7.0 18.4 35.2 50.1 10.8 22.3	7.2 22.3 6.9 18.6	34.8	48.3 49.2 23.7	6.0 22.6 38.6 7.0 18.4 34.9 11.7	49.1 49.3 <b>24.7</b>	8.7 22.3 37.6 72 18.7 35.2 123	50.4 49.4 25.7	7.9 7.4	22.6 37.3 18.6 35.0 123	49.0
		生活習		総数				圏県	1,244 27.9 66,632 20.3		- 8	28.7 20.3	1,251 65,066	29.2 20.6	1,203 64,107	28.6 20.9		1,128 59,320	
		慣病				総数	総数割合	自圏	56 23.5 663 30.4		55 2	3.0	58 661	25.0 31.4	63 635	27.8 30.9		609	27.4
医療		の有・			男性	小心女人	MOSKET I	県	36,762 23.1 40ft 50ft 60ft 70ft		,639 2	3.1 0代	35,956 40代 50代 60代	23.5 70代	35,541	23.9 70代	40代 50	32,987	23.4 70代
費分	13	病率(	糖尿病			年任	代別割合	自圏県	83 12.1 30.3 24.4 9.4 21.6 29.8 40.1 7.2 14.7 24.6 31.9	8.3 17.1 9.3 24.1 7.2 14.8	31.5 31.7	20.9 37.9 31.7	13.6 8.8 33.3 8.4 21.8 32.5 7.3 15.1 24.6	26.3 38.3 31.6	9.5 8.3 36.5 9.0 19.3 32.8 7.6 15.5 24.8	32.3 37.0 32.0	4.6 9.3	11.4 29.7 21.6 31.6 15.3 24.6	36.7 38.4
析		健診				総数	総数割合	由圏	52 21.1 581 25.5			24.3 26.5	59 590	24.4 27.1	60 568	23.9 26.4		63 519	
		対象			女性	***************************************		県	29,870 17.6 40代 50代 60代 70代	40ft 50ft	60代 70	7.7 0代	29,110 40代 50代 60代	17.9 70代	28,566 40代 50代 60代	18.0 70代		26,333 性 60代	17.6 70代
		者)				年作	代別割合	自圏県	12.5 7.1 16.8 34.2 9.3 15.1 22.8 35.5 4.7 9.5 17.7 24.6	8.7 16.7 8.6 15.9 5.0 9.4	25.1 17.6	32.0 34.0 24.2	9.1 28.0 20.0 8.0 18.6 26.4 5.1 9.7 17.5	30.5 32.8 24.2	12.5 17.4 20.0 8.0 17.0 25.7 5.2 10.0 17.5	31.2 31.7 24.3	13.6 9.3 5.1	9.1 19.8 15.6 24.9 9.7 17.3	23.6
				総数				血圈	179 36.9 1,945 43.6	1		7.9 4.1	183 1,931	38.6 45.1	196 1,939	41.0 46.1		188 1,815	
								県自	114,391 34.8 76 31.9	112		35.4 31.8	113,494 78	35.9 33.6	113,149 84	36.8 37.0		106,528 81	36.7 37.0
					男性	総数	総数割合	圏県	864 39.6 50,293 31.6	49	847 4	0.3 32.4	860 50,615	40.9 33.1	865 50,721	42.0 34.0		845 48,114	43.6 34.1
			脂質異常症		/J   ±	年代	代別割合	自圏	40代 50代 60代 70代 8.3 18.2 43.4 30.5 16.4 29.7 41.2 47.6		60代 70 42.7	0ft 36.3 48.9	40代 50代 60代 182 8.8 40.7 17.3 28.2 41.6	70代 40.0 49.1	40ft 50ft 60ft 14.3 13.9 46.0 16.8 27.9 43.2	70代 43.8 50.2	9.1	代 60代 11.4 48.4 28.8 45.1	70代 44.9 51.3
								県自	103 41.7	13.4 23.1	34.6	41.7	132 23.1 35.3 105	42.1	14.1 23.9 36.3 11.1 11.2	43.2	14.0	23.9 36.6	43.6
					<del>/-</del> h/+	総数	総数割合	圆	1,081 47.5			7.7	1,071	49.2	1,074	49.9		970	
					女性	生 県	自	64,098 37.8 40ft 50ft 60ft 70ft 42 28.6 38.9 61.0	40代 50代 4.4 29.2	60代 70 46.0	8.2 0ft 54.0	62,879 40代 50代 60代 4.6 40.0 44.4	38.7 70代 51.4	62,428 40代 50代 60代 125 304 463	39.4 70代 53.2	13.6	58,414 ht 60ft 22.7 46.2	70代 52.3	
						年1	いか割合	图 県	15.6 27.1 48.0 59.2 8.9 20.9 39.7 50.6	15.1 30.0 8.8 21.1	47.5	58.3 50.6	12.7 33.2 47.9 9.0 21.4 39.7	59.9 50.9	12.7 33.5 48.3 9.3 21.8 40.6	60.2 51.4	12.9	31.7 48.3 21.6 40.5	58.6

		·				自	34		44		60		51		46	
					<b></b>	D 850	291		300		347		306		326	
				6//\ ¥L	11 33	県	24,181		24.591		25.200		26,285		25.721	
						自	44.447.000		56.312.740		94.453.390		67.394.650		65.945.060	
				(00)31 11)(12)	医病患	П	373.225.250		394.458.450		475.271.540		428.289.510		458.458.780	
					区原頁		33,954,886,410		34,564,456,280		35,604,208,850		37,631,701,530		37,243,674,620	
						県		$\dashv$	34,004,400,200		30,004,200,000		37,031,701,330	$\dashv$	37,243,074,020	-
					/st. <del>4/-</del>	自	1 32		15		34		28		26	
		高額レセプト			什奴	8										
	14)	(80万円以上)		脳血管疾患主病	脳血管疾患主病 医療費 [ !	県	2,086		1,834		2,081		2,057		1,873	
_		の状況		総数 (80万円以上) 医療費 件数 脳血管疾患主病 医療費 件数 虚血性心疾患主病 医療費		1,239,430	2.8	4,636,990	8.2	8,529,480	9.0	5,835,330	8.7	4,183,720	0.0	
医				(80万円以上) 医療費		37,609,740	10.1	20,587,670	5.2	45,379,680	9.5	34,668,010	8.1	30,168,350	0.0	
療				を 医療費	_	2,858,398,130	8.4	2,499,410,590	7.2	2,870,803,480	8.1	2,803,895,410	7.5	2,594,901,810	7.0	
費							0		0		4		4		2	
分					件数		13		12		16		17		9	
析				虚血性心疾患主病			927		873		858		879		679	
				自		0	0.0	0	0.0	5,638,500	6.0	6,031,280	8.9	2,973,090		
			医療費		墨	24,674,680	6.6	15,431,510	3.9	26,456,260	5.6	30,976,270	7.2	12,993,580	0	
						県	1,452,581,430	4.3	1,382,356,090	4.0	1,310,254,350	3.7	1,408,264,760	3.7	1,087,558,190	2.9
		1 7 % 15 1 14 7 1 14				自	0		1		12		13		12	
			人工	透析レセプト件数		圏	302		264		277		265		247	
		1-44				県	19,481		19,622		19,584		20,126		19,932	
	(15)	人工透析者の 医療費				自	0	0.0	327,800	0.2	4,600,600	1.7	5,026,750	1.9	4,776,660	2.0
		△凉貝	1													
			人工	透析医療費			105 100 700		110 010 010		110 700 450	٥.	100 571 070		00 400 4408	- 4
1						8	125,188,760	6.6	118,219,610	6.4	119,763,450	6.5	122,571,370	6.6	98,409,440	5.4
1						圏県	125,188,760 8,983,777,250	6.6 6.1	118,219,610 9,127,070,260	6.4	119,763,450 9,134,925,170	6.5 6.5	122,571,370 9,312,272,630	6.6 6.4	98,409,440 8,983,026,350	0
																0
			(総	医療費に占める割合)		県		6.1		6.3		6.5		6.4		6.3
	16	要介護(要支援)	(総	医療費に占める割合)		県自		6.1		6.3 14.5 15.9 18.2		6.5		6.4 14.2 15.5 18.2		6.3 13.8 15.8 17.7
	16	要介護(要支援)認定率	(総	医療費に占める割合)		県 自 圏		6.1 15.3 16.2 18.0 0.4		6.3 14.5 15.9 18.2 0.5		6.5 13.8 15.6 18.2 0.4		6.4 14.2 15.5 18.2 0.5		6.3 13.8 15.8 17.7 0.5
	16		(総 1号記	医療費に占める割合)	***************************************	見りません		6.1 15.3 16.2 18.0 0.4 0.2		6.3 14.5 15.9 18.2 0.5 0.2		6.5 13.8 15.6 18.2 0.4 0.1		6.4 14.2 15.5 18.2 0.5 0.2		6.3 13.8 15.8 17.7 0.5 0.2
介	16		(総 1号記	医療費に占める割合)	***************************************	県自圏県自圏県	8,983,777,250	6.1 15.3 16.2 18.0 0.4	9,127,070,260	6.3 14.5 15.9 18.2 0.5	9,134,925,170	6.5 13.8 15.6 18.2 0.4	9,312,272,630	6.4 14.2 15.5 18.2 0.5	8,983,026,350	6.3 13.8 15.8 17.7 0.5
介護	16		(総 1号記 2号記	医療費に占める割合) 忍定認定率 忍定認定率		県自圏県自圏県自	8,983,777,250	6.1 15.3 16.2 18.0 0.4 0.2	9,127,070,260	6.3 14.5 15.9 18.2 0.5 0.2	9,134,925,170	6.5 13.8 15.6 18.2 0.4 0.1	9,312,272,630	6.4 14.2 15.5 18.2 0.5 0.2	8,983,026,350 321,524,966	6.3 13.8 15.8 17.7 0.5 0.2
介護	16		(総 1号記 2号記	医療費に占める割合)		県自圏県自圏県自圏	8,983,777,250 343,411,275 3,408,991,762	6.1 15.3 16.2 18.0 0.4 0.2	9,127,070,260 337,094,123 3,389,208,098	6.3 14.5 15.9 18.2 0.5 0.2	9,134,925,170 331,372,104 3,371,195,552	6.5 13.8 15.6 18.2 0.4 0.1	9,312,272,630 329,293,510 3,379,509,094	6.4 14.2 15.5 18.2 0.5 0.2	8,983,026,350 321,524,966 3,390,311,858	6.3 13.8 15.8 17.7 0.5 0.2
介護			(総 1号記 2号記	医療費に占める割合) 忍定認定率 忍定認定率		県 白 圏 県 白 圏 県 白 圏 県	343,411,275 3,408,991,762 179,048,179,364	6.1 15.3 16.2 18.0 0.4 0.2	9,127,070,260 337,094,123 3,389,208,098 182,286,417,449	6.3 14.5 15.9 18.2 0.5 0.2	9,134,925,170 331,372,104 3,371,195,552 185,738,106,292	6.5 13.8 15.6 18.2 0.4 0.1	9,312,272,630 329,293,510 3,379,509,094 187,274,951,627	6.4 14.2 15.5 18.2 0.5 0.2	321,524,966 3,390,311,858 186,555,887,417	6.3 13.8 15.8 17.7 0.5 0.2
介護		認定率	(総 1号記 2号記 給付	医療費に占める割合) 忍定認定率 忍定認定率 費総額		里 白 医 里 白 医 果 白 医 果 白	343,411,275 3,408,991,762 179,048,179,364 66,799	6.1 15.3 16.2 18.0 0.4 0.2	9,127,070,260 337,094,123 3,389,208,098 182,286,417,449 71,585	6.3 14.5 15.9 18.2 0.5 0.2	9,134,925,170 331,372,104 3,371,195,552 185,738,106,292 75,158	6.5 13.8 15.6 18.2 0.4 0.1	9,312,272,630 329,293,510 3,379,509,094 187,274,951,627 66,767	6.4 14.2 15.5 18.2 0.5 0.2	321,524,966 3,390,311,858 186,555,887,417 67,040	6.3 13.8 15.8 17.7 0.5 0.2
介護		認定率	(総 1号記 2号記 給付	医療費に占める割合) 忍定認定率 忍定認定率		県 白 圏 県 白 圏 県 白 圏 県	343,411,275 3,408,991,762 179,048,179,364	6.1 15.3 16.2 18.0 0.4 0.2	9,127,070,260 337,094,123 3,389,208,098 182,286,417,449	6.3 14.5 15.9 18.2 0.5 0.2	9,134,925,170 331,372,104 3,371,195,552 185,738,106,292	6.5 13.8 15.6 18.2 0.4 0.1	9,312,272,630 329,293,510 3,379,509,094 187,274,951,627	6.4 14.2 15.5 18.2 0.5 0.2	321,524,966 3,390,311,858 186,555,887,417	6.3 13.8 15.8 17.7 0.5 0.2

出典:国保連より提供